



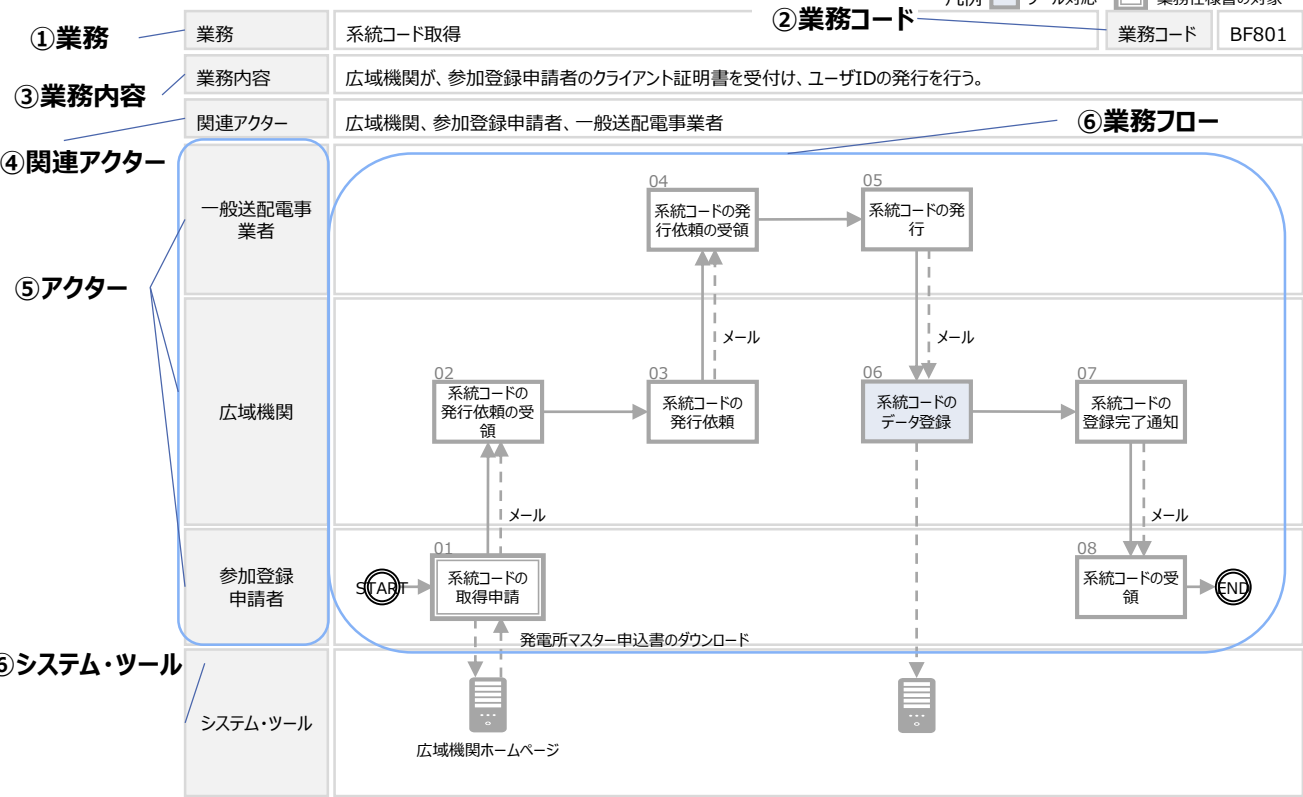
容量市場システム長期脱炭素オークション 業務詳細設計（契約管理業務）

2025年5月28日

電力広域的運営推進機関
総務部情報システム室

- 業務詳細設計は、「業務フロー」・および「業務仕様書」から構成されています。
- 各業務に対して、業務フローを作成し、実需給前業務の流れを可視化・構造化するとともに、フローだけでは表しきれない内容について、業務仕様書で補説しております。

【業務フローの構成】



【各要素の解説】

No.	要素名	解説
①	業務	業務全体像の参加登録・長期脱炭素オークションなどの主要業務
②	業務コード	業務の通し番号
③	業務内容	広域機関が実施する業務の概要
④	関連アクター	容量市場の業務を実施する上での関係者(参加登録申請者など)
⑤	アクター	フロー上で関係者ごとの業務内容を可視化するための区分け
⑥	システム・ツール	容量市場システム、広域機関システム、ツールなど業務に利用するもの
⑦	業務フロー	業務の前後関係と作業主体たるアクターを可視化したもの

- 業務詳細設計は、「業務フロー」・および「業務仕様書」から構成されています。
- 各業務に対して、業務フローを作成し、実需給前業務の流れを可視化・構造化するとともに、フローだけでは表しきれない内容について、業務仕様書で補説しております。

【業務仕様書の構成】

業務	事業者情報の登録の申込	業務コード	BF811-02
関連アクター	広域機関、参加登録申請者		
詳細内容			
事業者情報の登録の申込 参加登録申請者は、応札から制度適用期間、請求・交付まで広域機関と連携するための情報として、事業者としての情報や支払情報、および担当窓口の連絡先など以下の項目を登録および提出する			
情報	登録項目	登録時期	
事業者情報	- 参加登録申請者名 - 所在地 - 銀行口座(金融機関コード、金融機関名、支店コード、支店名、預金種目、口座番号、口座名義) - 担当者名 - 担当者の連絡先(電話番号、メールアドレス、郵便番号、住所、所属部署)	随時 ※長期脱炭素電源オークション開催期間中(参加資格通知書の発行から落札結果の情報公表までの期間)でも事業者情報の登録を受け付けるが、事業者情報の審査はしない	

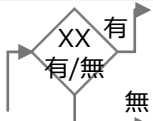
【業務プロセス概要】
業務名やプロセスNo.を含む業務コード等の当該業務プロセスの詳細情報

【詳細内容】
該当する業務プロセスにおいて、以下のような詳細情報を記載

- 登録や審査に必要な情報の全量
- 審査を行う場合、項目ごとの審査内容
- 特殊であったり煩雑な判断が必要で、業務フローに記載しきれない内容があればその詳細

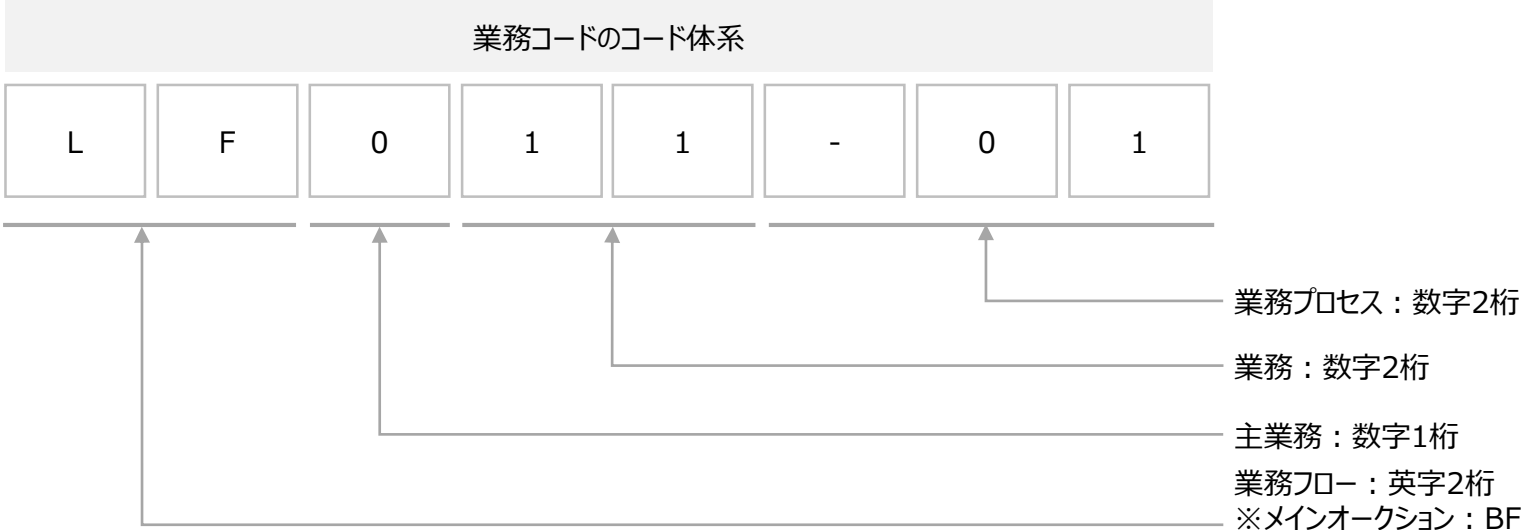
- 業務フローは、以下の凡例を用いて作成されています。

【業務フロー 凡例】

オブジェクト	オブジェクト名	説明	オブジェクト	オブジェクト名	説明
	START記号	プロセスの開始記号 接続プロセスがある場合は接続プロセス記号を使用		接続プロセス	接続元、接続先プロセスがある場合に使用 (他プロセス、他領域との接続に使用)
	END記号	プロセスの終了記号 接続プロセスがある場合は接続プロセス記号を使用		システム	システムのサーバやツールを表すオブジェクトとして使用
	業務プロセス	業務プロセスの記述に使用		ツール	システム開発の都合上、当面の間暫定的に ツール対応が必要とされる場合にシステムオブ ジェクトの代わりに使用
	データ接続 (点線)	システム・データベース・ツール・メール等と業務 間のデータ入出力の表記に使用		データファイル	事業者情報等データを保持するExcel等の ファイル
	プロセス接続 (実線)	プロセス間の接続に使用		業務仕様書 の対象範囲	業務仕様書の対象範囲である業務プロセスに 使用
	判定/分岐	プロセス間で分岐/判断が発生する場合に 使用		ツール等対応 検討	ツール等の対応範囲となる業務プロセスの記 述に使用

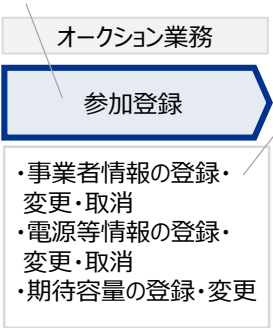
■ 以下の凡例を用いて業務フローに、業務コードを付与しています。

【業務コード 凡例】

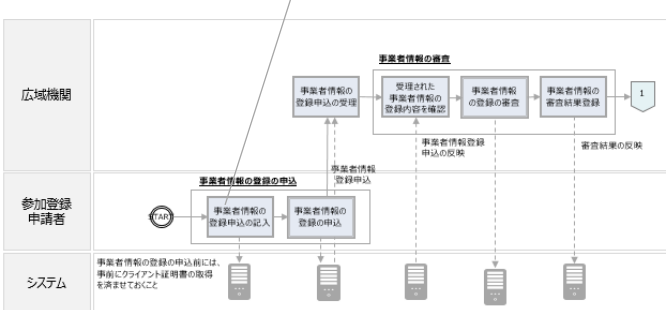


主業務：
(例. 参加登録)

業務：
(例. 事業者情報の登録)



業務プロセス：
(例. 事業者情報の登録申込の記入)



■ 実需給期間における契約管理領域の主業務および業務に対して以下のように業務コードを付与しています

主業務	業務コード (業務フロー+主業務)	業務	業務コード (業務)
電源等差替	LF1	差替揭示板情報の登録	LF100
		電源等差替情報の登録	LF100
		差替揭示板情報の変更・取消	LF101
		電源等差替情報の変更・取消	LF102
市場退出		市場退出の対応（自主退出）	LF110
		市場退出の対応（強制退出）	LF110

■ 実需給期間における契約管理領域の主業務および業務に対して以下のように業務コードを付与しています

主業務	業務コード (業務フロー+主業務)	業務	業務コード (業務)
容量確保契約 (変更・解約・解除)	LF1	容量確保契約の変更	LF120
		容量確保契約の解約	LF121
		容量確保契約の解除	LF122
登録情報の変更		電源等情報の追加登録	LF130
		事業者・電源等情報・期待容量の変更	LF131
		系統接続費及び水素・アンモニアに関する支援制度の支援金確定後の手続き	LF132
		追加投資の対応	LF133
		FIT、FIP制度適用電源への対応	LF134
情報公開		情報公開	LF140
システム運用管理		スケジュール管理	LF150
		銘柄マスタ管理	LF130
物価補正		契約単価の物価補正	LF160

- 長期脱炭素オークションの業務実施する上での関係者をアクター一覧として整理しました。

アクター	説明
広域機関	容量市場の市場管理者として容量オークションの開催や費用の徴収・支払を行う公的機関
一般送配電事業者	電気事業法で定められた電気事業者の類型の一つで、経済産業大臣から送配電事業を営む許可を受けた事業者
小売電気事業者	電気事業法で定められた電気事業者の類型の一つで、小売電気事業を営むために経済産業大臣の登録を受けた事業者
安定電源提供者 (例：火力、原子力、貯水式水力、揚水式水力、地熱、蓄電池)	電源種別等に応じ設備容量（送電端ベース）が3～10万kW以上の安定的に供給力として見込める脱炭素電源の、新設・リプレース等および改修（既設火力の脱炭素化への改修）における新規投資を計画している事業者
変動電源提供者 (例：太陽光、風力、自流式水力)	電源種別等に応じ設備容量（送電端ベース）が3～10万kW以上であり、気象条件等による供給力変動により安定的に供給力として見込める脱炭素電源の、新設・リプレース等および改修（既設火力の脱炭素化への改修）における新規投資を計画している事業者
参加登録申請者	長期脱炭素オークションに参加するために、参加登録を申請する事業者
落札事業者	長期脱炭素オークションにおいて落札し、広域機関と容量確保契約を締結した事業者
差替元電源等提供者	容量確保契約の締結後、やむを得ない理由により供給力を提供できない場合に、代替となる供給力を希望する落札事業者
差替先電源等提供者	差替元電源等提供者に代替となる供給力を提供する事業者（ただし、落札電源を除く）

■ 長期脱炭素オークションの業務を実施する際の専門用語を用語集として整理しました。

用語	説明
実需給期間前機能[長期用]	長期脱炭素電源オークション機能を指し、長期脱炭素電源オークション向けに、今回開発を検討しているシステムを指します。
実需給期間前機能[メイン用]	メイン・追加オークション向けに現在使用している、容量市場システム（実需給期間前機能[メイン用]）を指します。
応札上限値	応札できるkW容量の最大値を指します。
差替掲示板	オークションで落札した電源等が代替となる供給力の提供を希望する場合に使用する掲示板を指します。
制度適用期間	本オークションで落札した電源の容量収入を得られる期間であり、供給力提供開始年度の翌年度を始期として以降、原則20年間となります。20年を原則としつつ、20年よりも長期の適用期間（1年単位）を希望することも可能です。また、制度適用期間の開始は2027年度以降となります。
マルチプライス方式	本オークションにおける約定価格は、各応札電源の応札価格が約定価格となります。（マルチプライス方式）
供給力提供開始期限	電源種ごとに設定された供給力の提供を開始しなければならない期限

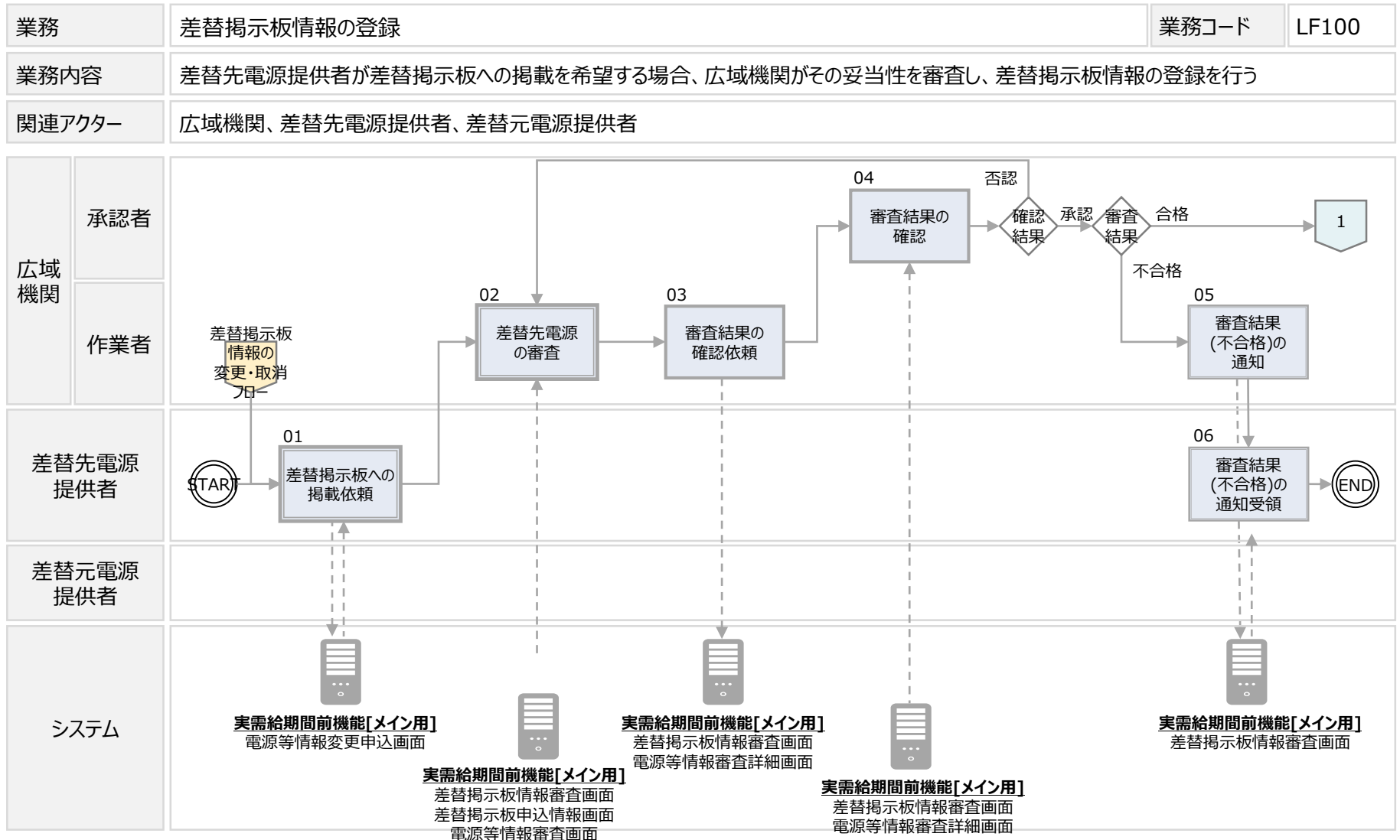
LF10

電源等差替

業務詳細フロー：電源等差替 差替掲示板情報の登録（1/2）

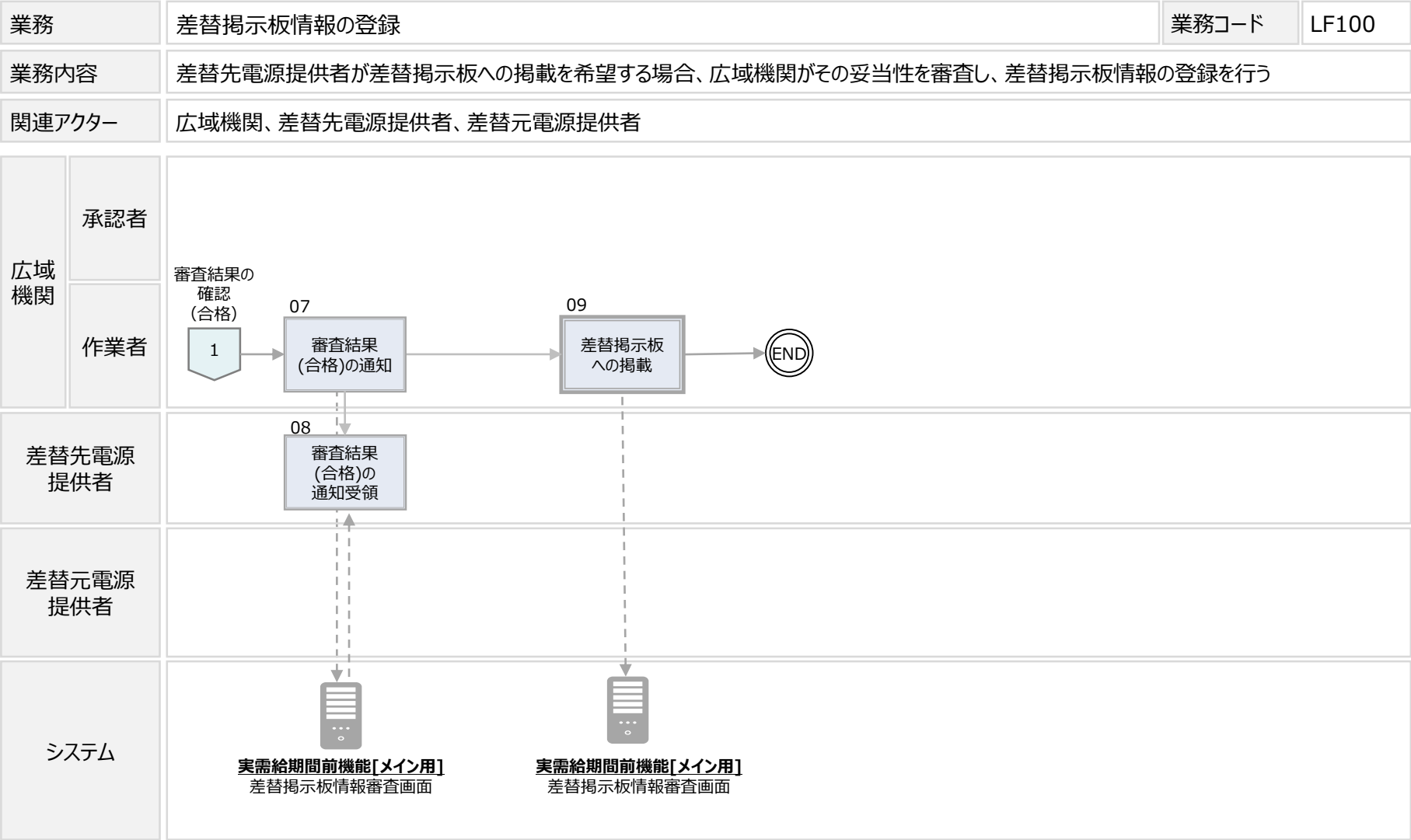
10

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー：電源等差替 差替掲示板情報の登録（2/2）

凡例  システム化対象  業務仕様書の対象



業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-01
プロセス	名称	差替掲示板への掲載依頼（1/4）		
	概要	差替先電源提供者が、差替先電源として差替掲示板に掲載されるために広域機関(作業者)に掲載の依頼を行う		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替掲示板への掲載依頼項目		

【差替先電源の要件】

- 対象実需給年度の容量オークションにおいて応札したものの、非落札となった電源等
- 対象実需給年度の容量オークションにおいて落札し、広域機関と容量確保契約を締結しており、且つ既に他の電源等差替の契約（以下、差替契約）を差替元電源等として締結している電源等（以下、元差替元電源）
- 対象実需給年度の容量オークションに応札していないが、新設電源や、余剰となった容量※など容量オークションに応札していないことにやむを得ない事情のある電源等
- 実効性テストを完了し期待容量が確定している電源（発動指令電源のみ）
（留意事項1）：差替先電源等が電源等差替を実施できる差替元電源等は10件までとなります。差替先電源等（元差替元電源等）に容量確保契約容量があり、且つ差替元差替可能容量を有する場合、登録できる差替元電源等は9件までとなります。
（留意事項2）：差替先差替可能容量が1kW以上である必要があります。
（留意事項3）：電源等情報登録時に、一部、書類の未提出や項目の未入力のある電源は、各書類や項目の提出期限までに登録完了されている必要があります。
（留意事項4）：元差替元電源の差替は、差替元電源等と差替先電源等の合計が10件までとなります。

※容量オークションの契約締結後に自家消費・自己託送等の廃止等により、参加登録時に設備容量（発電端）から控除していた容量が使用可能となった容量。もしくは、長期オークションにおいて落札した既設火力の混焼率拡大に向けて追加投資する電源において、当該追加投資に係る供給力提供開始が遅れたこと起因して改修前電源の契約容量外で改修前設備において確保できる容量。

業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-01
プロセス	名称	差替掲示板への掲載依頼（2/4）		
	概要	差替先電源提供者が、差替先電源として差替掲示板に掲載されるために広域機関(作業者)に掲載の依頼を行う		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替掲示板への掲載依頼項目		

以下の項目を差替掲示板情報登録申込画面にて入力する

【差替先電源等が登録する情報】

- ・ 事業者コード
- ・ 参加登録申請者
- ・ 容量を提供する電源等の区分
- ・ 実需給年度
- ・ 電源等識別番号
- ・ 電源等の名称
- ・ エリア
- ・ エリアの掲載可否
- ・ 電源種別の区分
- ・ 電源種別の区分の掲載可否
- ・ 発電方式の区分
- ・ 発電方式の区分の掲載可否
- ・ 掲載期限(実需給年度の最終日(例：2025年3月31日)以前の任意の日付)
- ・ 担当者名
- ・ 電話番号
- ・ メールアドレス
- ・ 住所
- ・ 所属部署
- ・ 補足事項

業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

業務	電源等差替(差替掲示板情報の登録)		業務コード	LF100-01
プロセス	名称	差替掲示板への掲載依頼（3/4）		
	概要	差替先電源提供者が、差替先電源として差替掲示板に掲載されるために広域機関(作業者)に掲載の依頼を行う		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替掲示板への掲載依頼項目		

以下の書類を、差替掲示板情報登録申込画面から任意で提出する

【差替先差替可能容量を記載したファイル】

※差替容量等算定諸元一覧を使って自動算出された差替先差替可能容量を別途ファイルに抜粋し、そのファイルを差替掲示板情報登録申込画面に添付する

なお、差替容量等算定諸元一覧を差替掲示板に公開しても差し支えない事業者は、差替容量等算定諸元一覧を提出することも可能である

以下の書類を、電源等情報の登録画面から提出する

【差替容量等算定諸元一覧(差替先作成)】

- 提出目的
- 申請区分
- 申請要件
- 参加登録申請者名
- 事業者コード
- 電源等の名称/小規模変動電源リスト名/電源等リスト名
- 電源等識別番号
- 対象実需給年度
- 容量を提供する電源等の区分
- 発電方式の区分
- エリア名

業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-01
プロセス	名称	差替掲示板への掲載依頼（4/4）		
	概要	差替先電源提供者が、差替先電源として差替掲示板に掲載されるために広域機関(作業者)に掲載の依頼を行う		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替掲示板への掲載依頼項目		

以下の書類を、電源等情報の登録画面から提出する

【差替容量等算定諸元一覧(差替先作成)】

- 登録されている期待容量
- 期待容量の増加分
- 容量確保契約容量
- メインオークション
- メインオークション応札容量
- 退出容量
- 調達オークション
- 調達オークション応札容量
- リリースオークション
- リリースオークション応札容量
- 提供する各月の供給力
- 各月の管理容量
- 実務上のアセスメント対象容量(月間)(自動計算)
- 差替元差替済容量(月間) (自動計算)
- 差替元差替済容量(年間) (自動計算)
- 差替元差替可能容量(月間) (自動計算)
- 差替元差替可能容量(年間) (自動計算)
- 差替先差替済容量(月間) (自動計算)
- 差替先差替済容量(年間) (自動計算)
- 差替先差替可能容量(月間) (自動計算)
- 差替先差替可能容量(年間) (自動計算)

業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（1/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替掲示板掲載依頼の審査対象と審査内容		

全項目が合格の場合には、差替掲示板に差替先電源等を掲載する。なお、実需給前年度の11月以降の差替先電源等の審査にて、差替先の電源等情報に特定項目の未登録、特定項目に係る書類の未提出がある場合には、広域機関は審査を不合格とする

差替掲示板情報の登録に係る 審査項目	審査内容
差替掲示板情報の審査	- 電源種別の区分、発電方式の区分が電源等情報と一致するか確認する - 掲載期限が登録申込日を行った月の翌月末以降となっていることを確認する
差替容量等算定諸元一覧の確認	差替容量等算定諸元一覧に記載した項目(事業者コード、電源等識別番号、エリア名、対象実需給年度など)を確認する
非落札電源または元差替元電源であることの確認	差替容量等算定諸元一覧の申請要件にて確認する 差替掲示板への掲載申請する年度向け容量オークションで応札した結果、非落札、差替掲示板への掲載申請する年度向け容量オークション時点で、新設電源や余剰となった容量※などやむを得ない理由により、容量オークションに不参加、または差替掲示板への掲載申請する年度向け容量オークションで応札した結果、落札した元差替元電源であることを確認
当該年度の容量オークションに参加していないことに対するやむを得ない理由の有無の判定 * 安定電源、変動電源（単独）、変動電源（アグリゲート）のみ	- 新設電源であるか確認する 新設電源である場合はやむを得ない理由の有無の確認は不要 - 当該年度の容量オークションに参加していないことに対するやむを得ない理由があるか確認する やむを得ない理由があれば合格、なければ不合格とする
実効性テストの実施状況の確認 * 発動指令電源のみ	差替容量等算定諸元一覧に登録されている期待容量(kW)を確認する 発動指令電源の期待容量が登録されていない場合は、審査を不合格とする

※容量オークションの契約締結後に自家消費・自己託送等の廃止等により、参加登録時に設備容量（発電端）から控除していた容量が使用可能となった容量。もしくは、長期オークションにおいて落札した既設火力の混焼率拡大に向けて追加投資する電源において、当該追加投資に係る供給力提供開始が遅れたこと起因して改修前電源の契約容量外で改修前設備において確保できる容量。

業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（2/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替掲示板掲載依頼の審査項目と審査内容		

以下、差替容量等算定諸元一覧の審査項目および審査内容

差替掲示板情報の登録に係る 審査項目	審査内容
提出目的	・ 「差替掲示板への掲載」が記載されていること
申請区分	・ 「差替先電源等」が記載されていること
申請要件(差替先のみ選択)	・ 申請要件と応札情報が一致していること（差替掲示板への掲載申請する年度向け容量オークションで応札した結果、非落札、差替掲示板への掲載申請する年度向け容量オークション時点で、新設電源や余剰となった容量※などやむを得ない理由により、容量オークションに不参加、または差替掲示板への掲載申請する年度向け容量オークションで応札した結果、落札した元差替元電源であること）
差替要件(差替元のみ選択)	・ 審査不要
参加登録申請者名	・ 「差替掲示板申込情報画面」に表示される情報と一致していること
事業者コード	・ 「差替掲示板申込情報画面」に表示される情報と一致していること
電源等の名称/小規模変動電源リスト名/電源等リスト	・ 「差替掲示板申込情報画面」に表示される情報と一致していること

※容量オークションの契約締結後に自家消費・自己託送等の廃止等により、参加登録時に設備容量（発電端）から控除していた容量が使用可能となった容量。もしくは、長期オークションにおいて落札した既設火力の混焼率拡大に向けて追加投資する電源において、当該追加投資に係る供給力提供開始が遅れたこと起因して改修前電源の契約容量外で改修前設備において確保できる容量。

業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（3/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替掲示板掲載依頼の審査項目と審査内容		

以下、差替容量等算定諸元一覧の審査項目および審査内容

差替掲示板情報の登録に係る 審査項目	審査内容
電源等識別番号	・ 「差替掲示板申込情報画面」に表示される情報と一致していること
対象実需給年度	・ 「差替掲示板申込情報画面」に表示される情報と一致していること
容量を提供する電源等の区分	・ 「差替掲示板申込情報画面」に表示される情報と一致していること
発電方式の区分	・ 「差替掲示板申込情報画面」に表示される情報と一致していること 「差替掲示板申込情報画面」が「掲載否」で本項目に別の情報が記載されている場合、電源等情報（詳細情報）に登録された発電方式の区分と一致していることを確認
エリア名	・ 「差替掲示板申込情報画面」に表示される情報と一致していること
（今回の差替に係る差替相手の情報） 電源等の名称	・ 審査不要（本審査時点では差替相手の情報はないため）
（今回の差替に係る差替相手の情報） 差替相手の電源等識別番号	・ 審査不要（本審査時点では差替相手の情報はないため）

業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（4/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替掲示板掲載依頼の審査項目と審査内容		

以下、差替容量等算定諸元一覧の審査項目および審査内容

差替掲示板情報の登録に係る 審査項目	審査内容
今回の差替に係る差替実施期間	・ 審査不要（本審査時点では該当情報がないため）
今回の差替契約で差替元電源等として差替える場合の差替容量[kW]	・ 審査不要（本審査時点では該当情報がないため）
今回の差替契約で差替先電源等として差替える場合の差替容量[kW]	・ 審査不要（本審査時点では該当情報がないため）
差替元として差替契約した差替容量[kW]	・ 初回作成の場合、審査不要（容量オークションでの電源等差替の実績も含む） ・ 更新の場合、過去の差替容量等算定諸元一覧と一致していること
差替先として差替契約した差替容量[kW]	・ 初回作成の場合、審査不要（容量オークションでの電源等差替の実績も含む） ・ 更新の場合、過去の差替容量等算定諸元一覧と一致していること

業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（5/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替掲示板掲載依頼の審査項目と審査内容		

以下、差替容量等算定諸元一覧の審査項目および審査内容

差替掲示板情報の登録に係る 審査項目	審査内容
登録されている期待容量[kW]	・ 容量市場システムに登録された期待容量と一致していること
期待容量の増加分[kW]	・ 容量市場システムに登録された期待容量の増加分と一致していること
容量確保契約容量[kW]	・ 容量市場システムに登録された容量確保契約容量と一致していること
メインオークション	・ メインオークションにおけるステイタスを確認し、入力内容と一致していること
メインオークション応札容量[kW]	・ 容量市場システムに登録されたメインオークション応札容量と一致していること
退出容量[kW]	・ 容量市場システムに登録された退出容量と一致していること

業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（6/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替掲示板掲載依頼の審査項目と審査内容		

以下、差替容量等算定諸元一覧の審査項目および審査内容

差替掲示板情報の登録に係る 審査項目	審査内容
調達オークション	・ 容量市場システムの調達オークションにおけるステイタスを確認し、入力内容と一致していること
調達オークション応札容量[kW]	・ 容量市場システムに登録された調達オークション応札容量と一致していること
リリースオークション	・ 容量市場システムのリリースオークションにおけるステイタスを確認し、入力内容と一致していること
リリースオークション応札容量[kW]	・ 容量市場システムに登録されたリリースオークション応札容量と一致していること
提供する各月の供給力[kW]	・ 期待容量等算定諸元一覧で自動算出された提供する各月の供給力と一致していること
各月の管理容量[kW]	・ 期待容量等算定諸元一覧で自動算出された各月の管理容量と一致していること

業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（7/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替掲示板掲載依頼の審査項目と審査内容		

以下、差替容量等算定諸元一覧の審査項目および審査内容

差替掲示板情報の登録に係る 審査項目	審査内容
差替元差替済容量（月間）[kW]	• 審査不要（自動算出のため）
差替元差替済容量（年間）[kW]	• 審査不要（自動算出のため）
差替元差替可能容量（月間） [kW]	• 審査不要（自動算出のため）
差替元差替可能容量（年間） [kW]	• 審査不要（自動算出のため）
差替先差替済容量（月間）[kW]	• 審査不要（自動算出のため）
差替先差替済容量（年間）[kW]	• 審査不要（自動算出のため）
差替先差替可能容量（月間） [kW]	• 1kW以上であることを確認
差替先差替可能容量（年間） [kW]	• 1kW以上であることを確認

業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（8/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

算出方法は、メインオークション・追加オークションの参加有無・落札結果のパターンによって異なる
以下のパターンごとに差替先差替可能容量を整理する(次頁以降参照)

各オークションにおける応札・落札パターン

No.	メインオークション	追加オークション	
		調達	リリース
1	○	×	×
2	○	○	×
3	○	×	○
4	○	△	×
5	○	×	△
6	△	○	×
7	×	○	×
8	△	×	×
9	△	△	×
10	×	△	×
11	×	×	×

凡例 ○：落札
 △：応札はしたが非落札
 ×：不参加・非開催

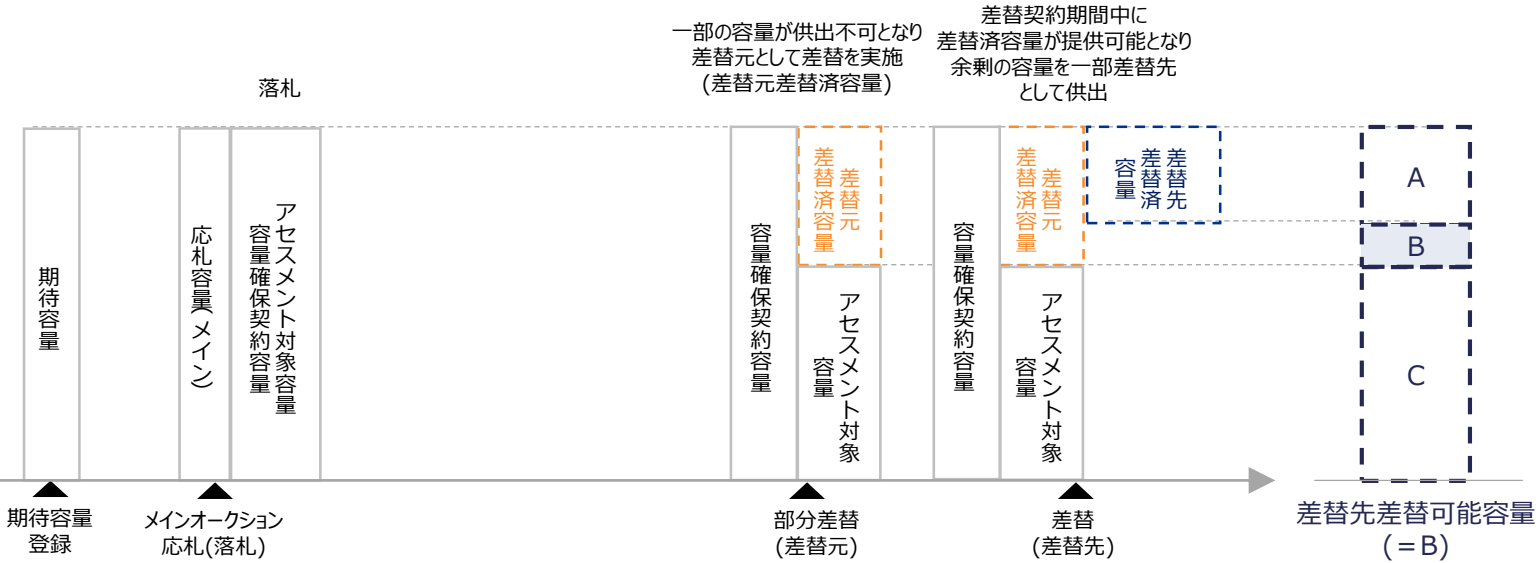
業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（9/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No1.メインオークション落札

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：差替先差替可能容量



業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

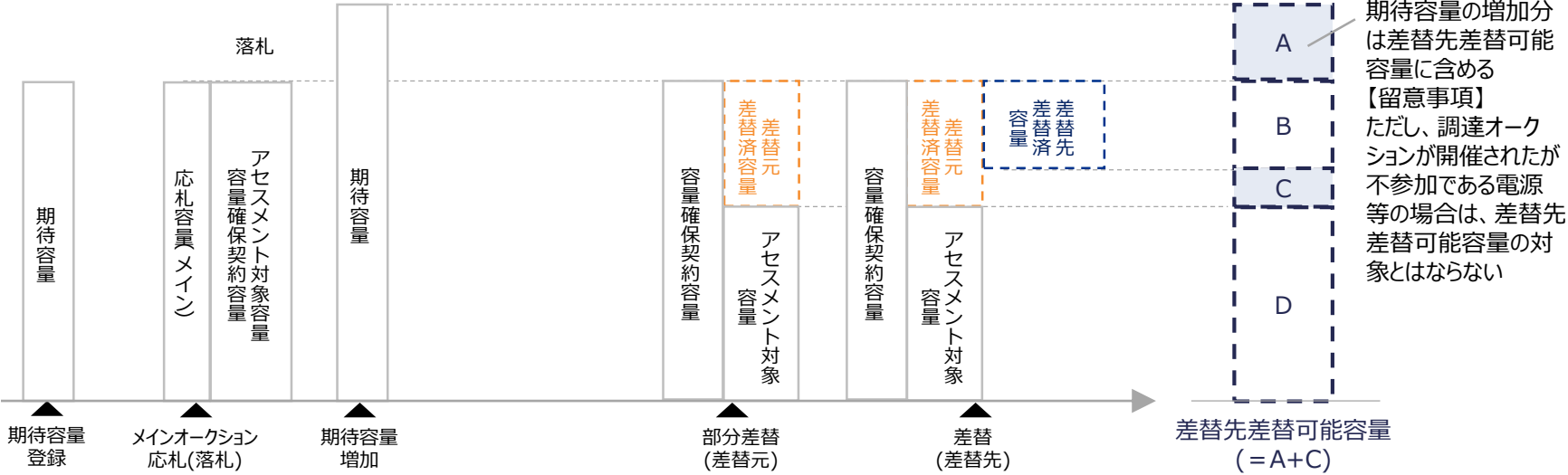
業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査 (10/46)		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No1.メインオークション落札(期待容量の増加がある場合の期待容量増加分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：

差替先差替可能容量



業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

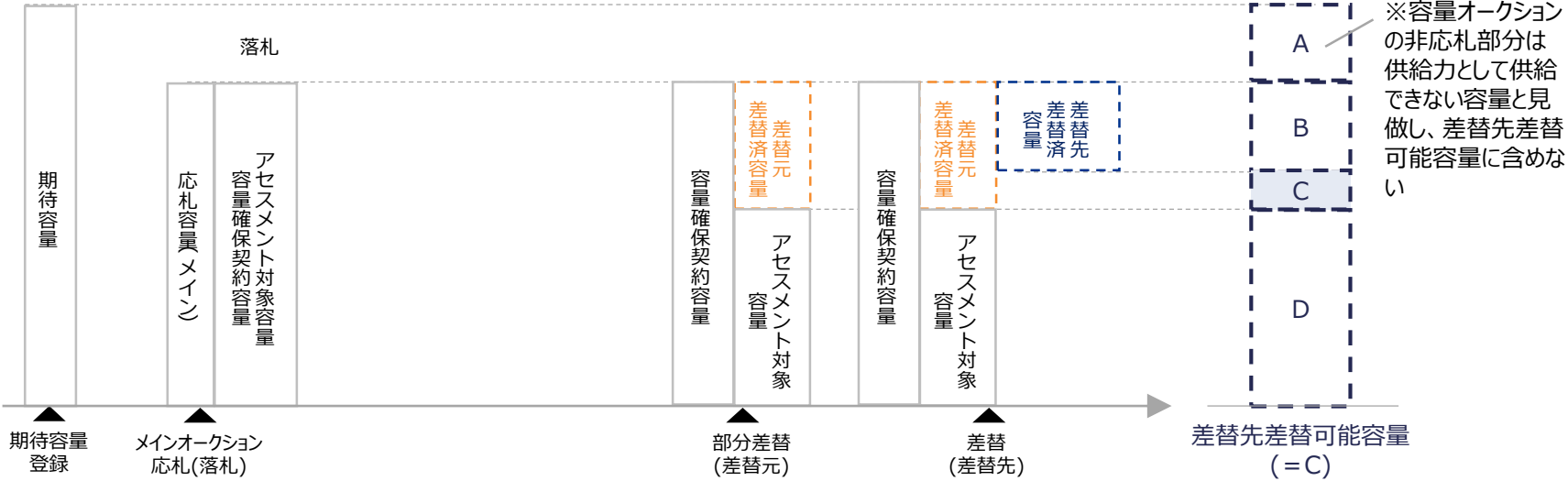
業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（11/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No1.メインオークション落札(期待容量≠応札容量となる場合の非応札容量分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：

差替先差替可能容量



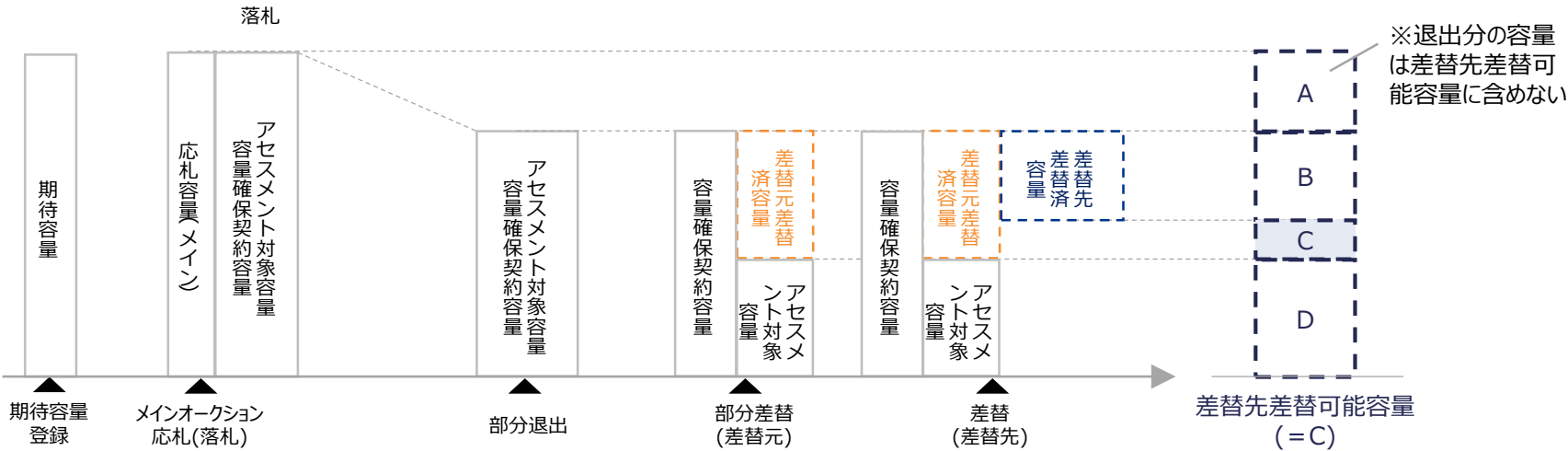
業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（12/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No1.メインオークション落札(市場退出がある場合の退出容量分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例： 差替先差替可能容量



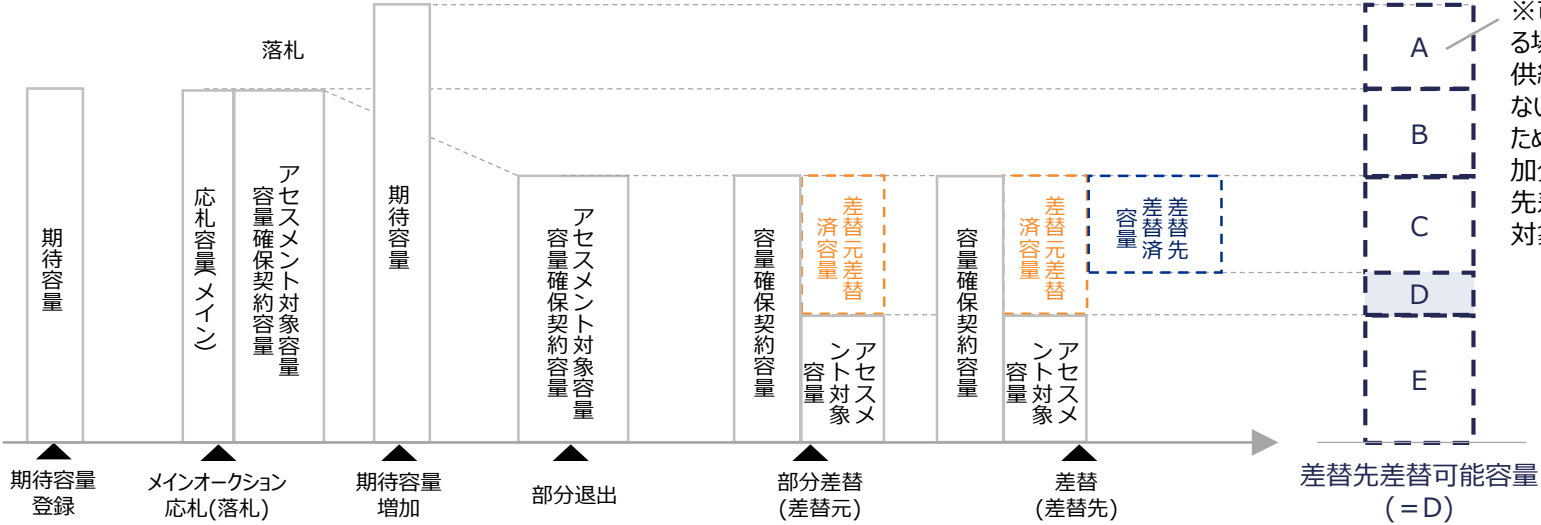
業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（13/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No1.メインオークション落札(期待容量の増加があり、市場退出がある場合の期待容量増加分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例： 差替先差替可能容量



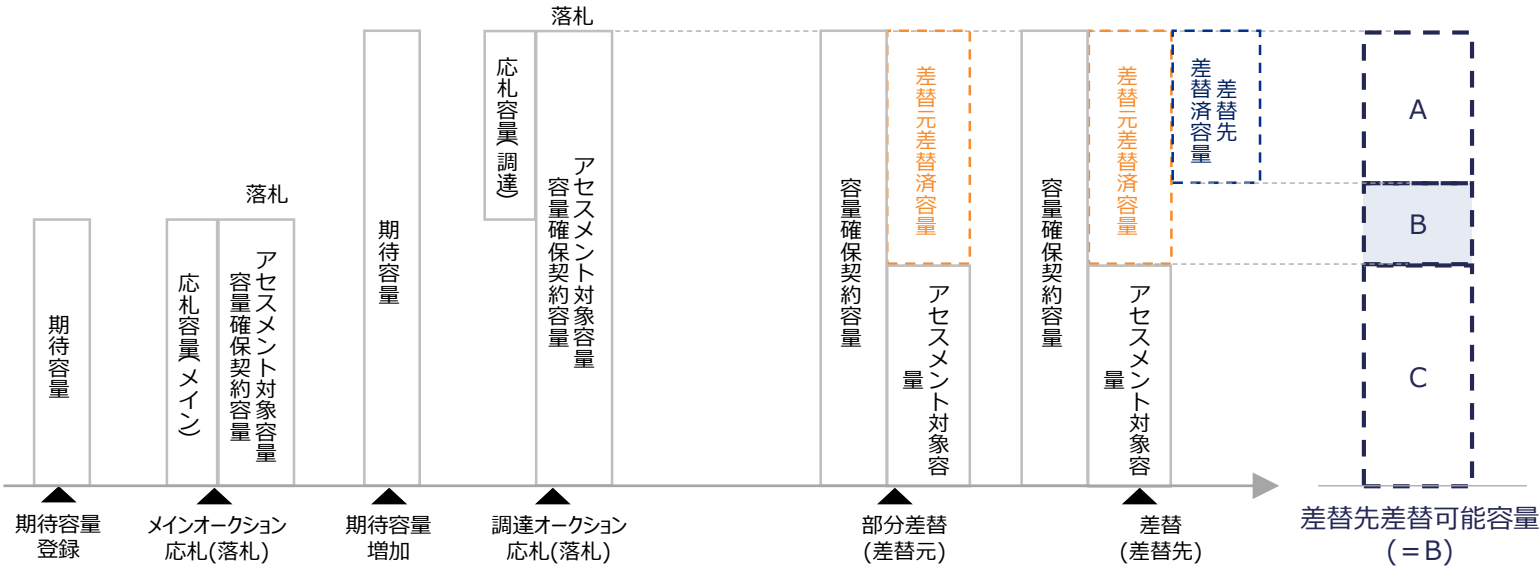
業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（14/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No2.メインオークション落札・調達オークション落札

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例： 差替先差替可能容量



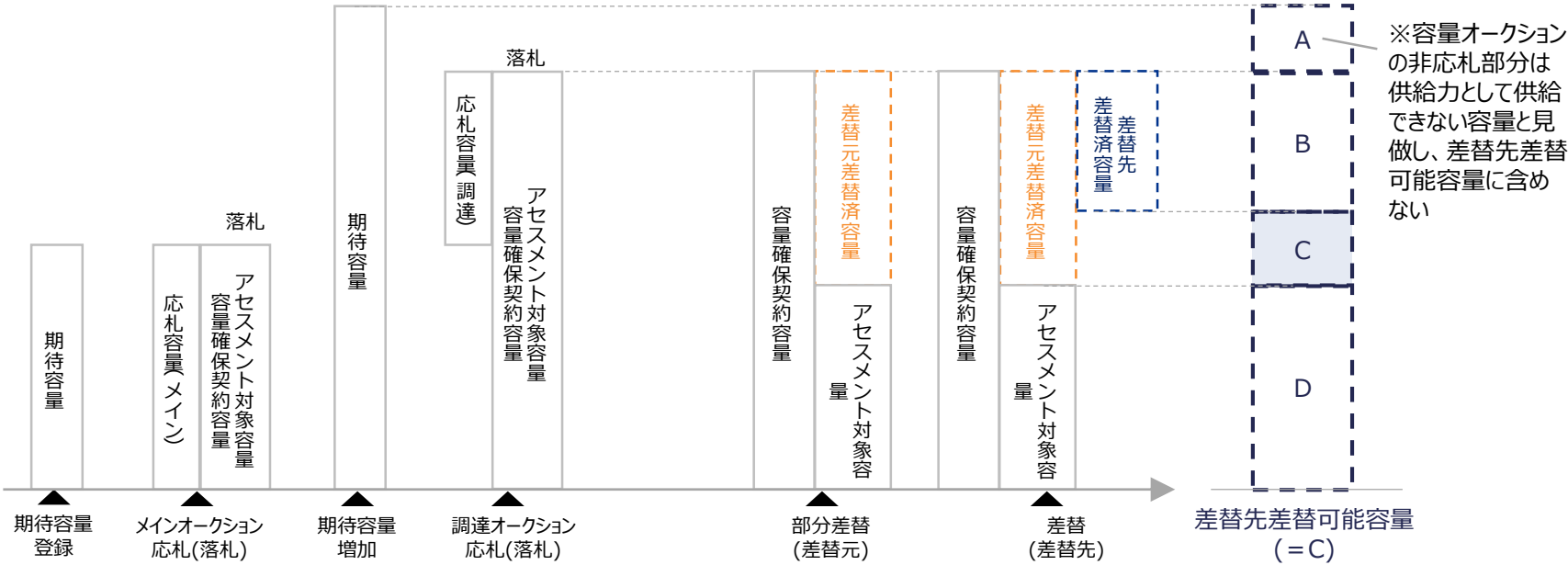
業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査 (15/46)		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No2.メインオークション落札・調達オークション落札(期待容量≠応札容量となる場合の非応札容量分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例： 差替先差替可能容量



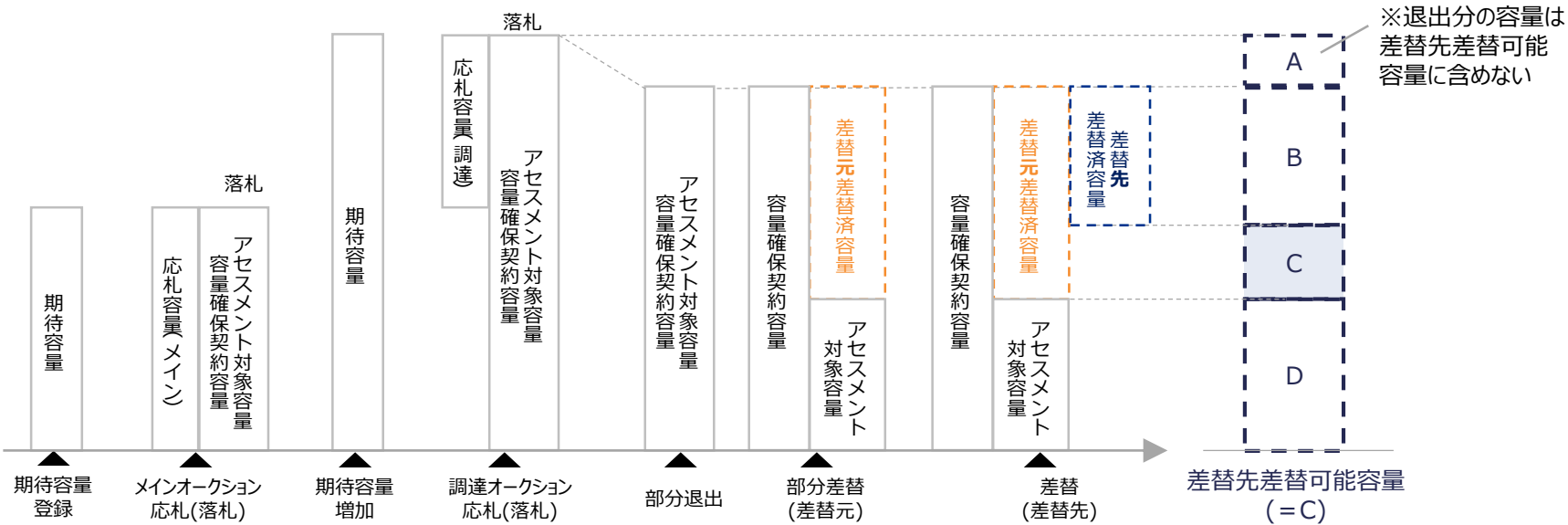
業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（16/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No2.メインオークション落札・調達オークション落札(市場退出がある場合の退出容量分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例： 差替先差替可能容量



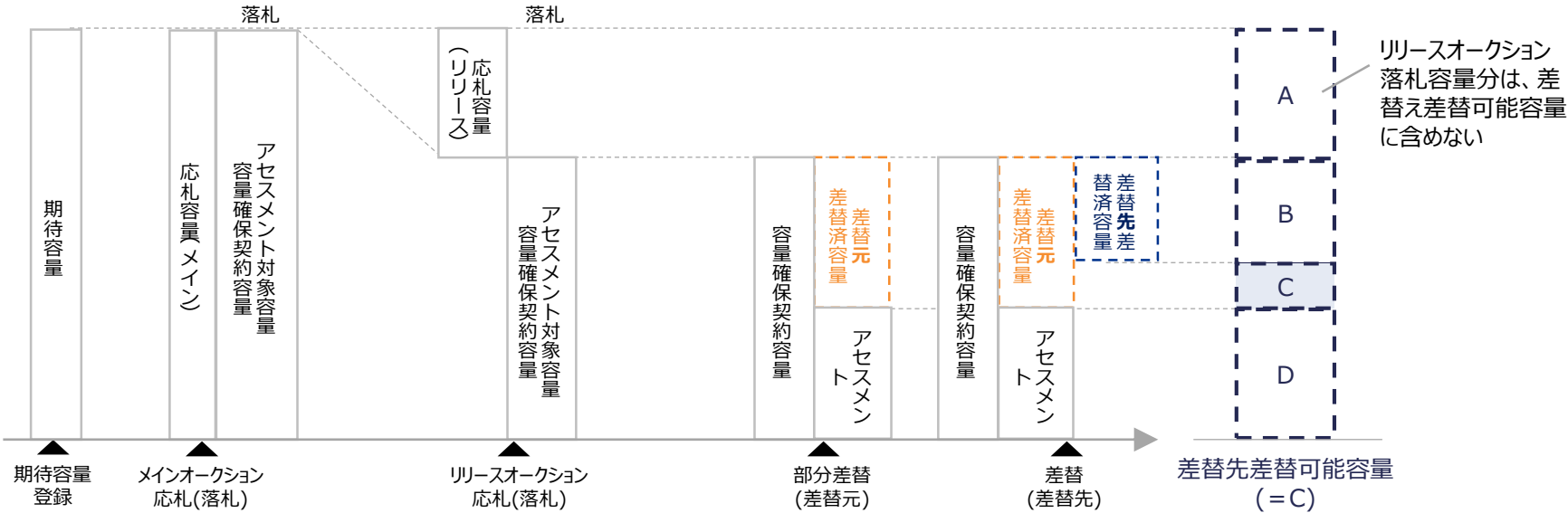
業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（17/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No3.メインオークション落札・リリースオークション落札

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：差替先差替可能容量



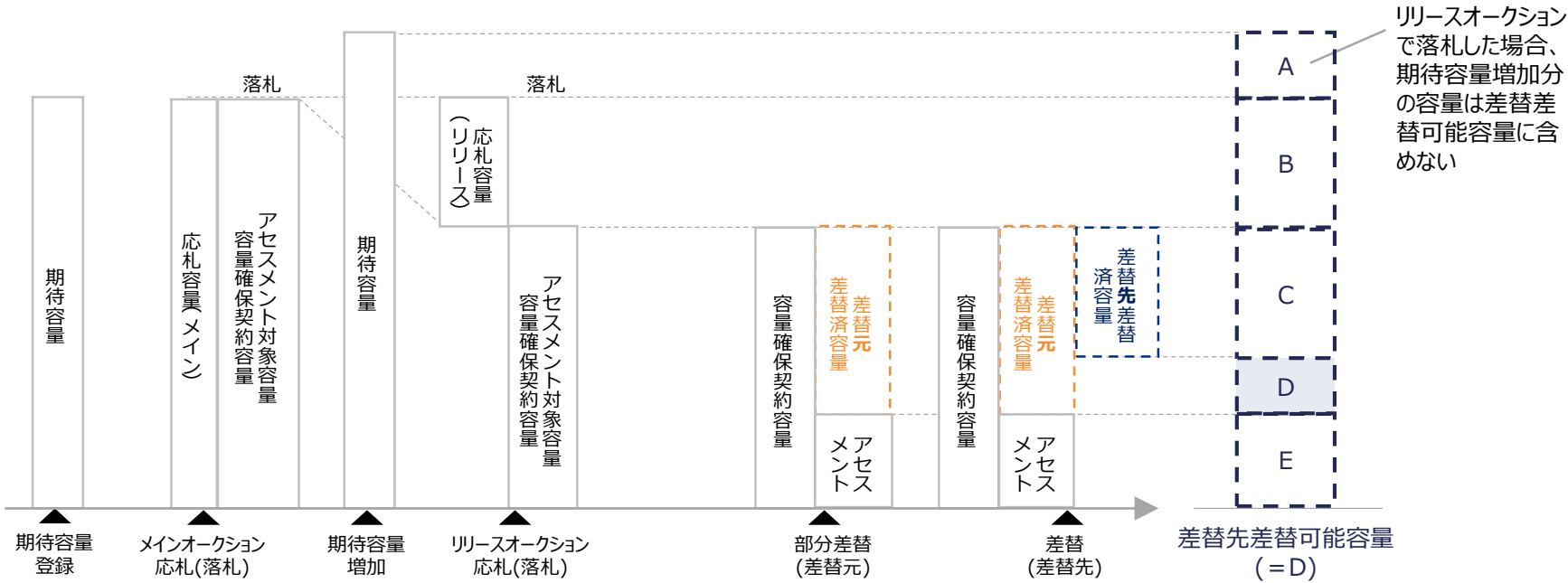
業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査 (18/46)		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No3.メインオークション落札・リリースオークション落札(期待容量の増加がある場合の期待容量増加分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例： 差替先差替可能容量



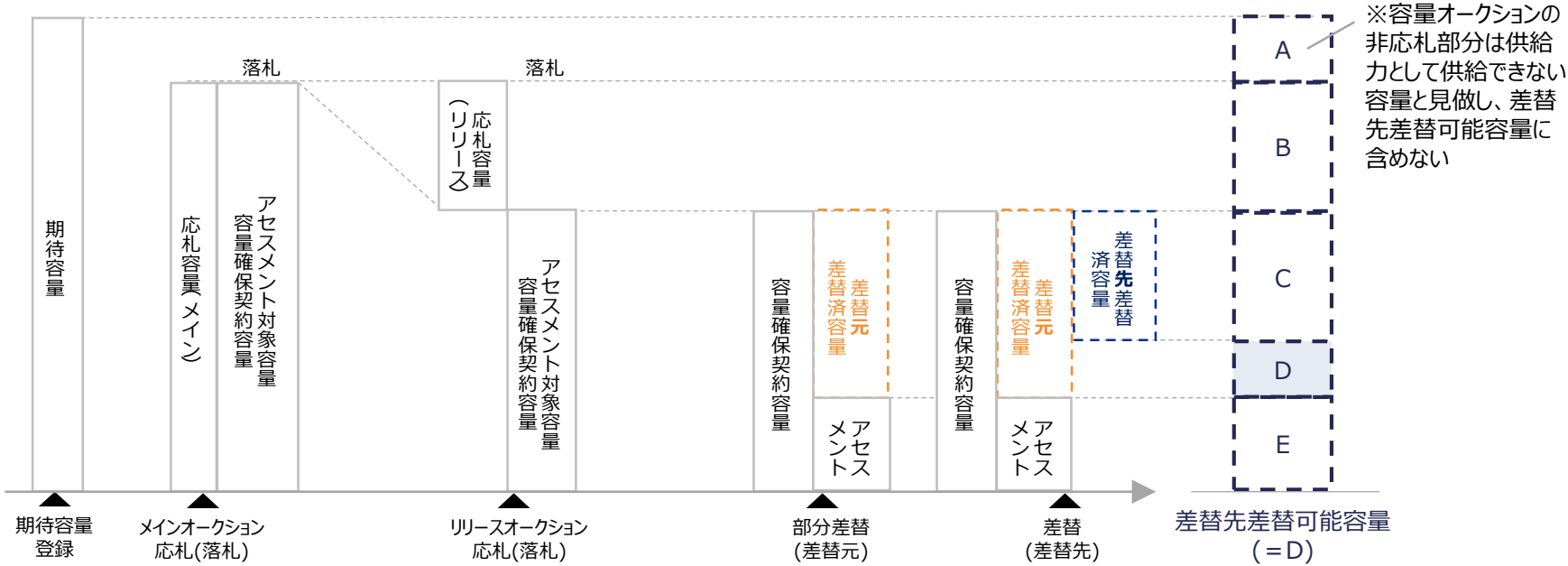
業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査 (19/46)		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No3.メインオークション落札・リリースオークション落札(期待容量≠応札容量となる場合の非応札容量分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例： 差替先差替可能容量



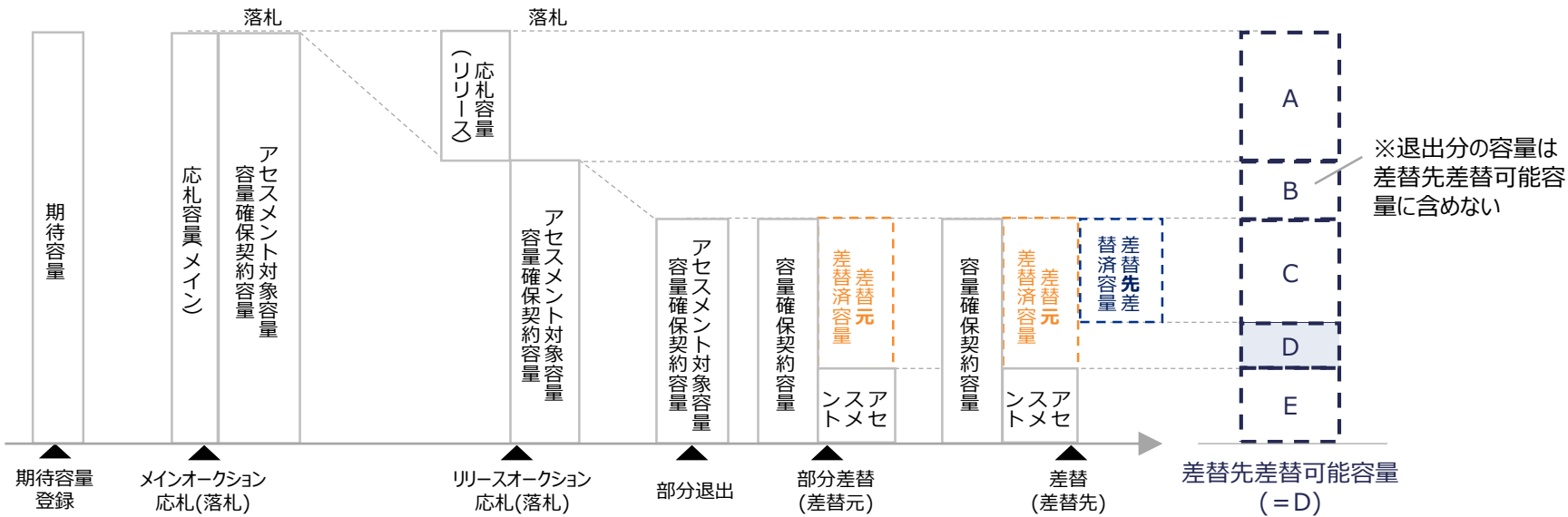
業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査 (20/46)		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No3.メインオークション落札・リリースオークション落札(市場退出がある場合の退出容量分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例： 差替先差替可能容量



No4.メインオークション落札・調達オークション非落札

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例： 差替先差替可能容量

The diagram illustrates the process of capacity replacement in a Main Auction and Procurement Auction. It shows the flow from registration to final capacity replacement, including a legend for "Replacement Priority Replacement Possible Capacity".

Legend: 差替先差替可能容量

Process Flow:

- 期待容量登録** (Expected Capacity Registration): Initial registration of expected capacity.
- メインオークション 応札(落札)** (Main Auction Bid (Winning Bid)): Submission of a bid in the main auction.
- 期待容量増加** (Expected Capacity Increase): Increase in expected capacity due to the winning bid.
- 調達オークション 応札(非落札)** (Procurement Auction Bid (Non-winning Bid)): Submission of a bid in the procurement auction, which is not won.
- 部分差替 (差替元)** (Partial Replacement (Replacement Source)): Identification of the replacement source capacity.
- 差替 (差替先)** (Replacement (Replacement Target)): Identification of the replacement target capacity.

Capacity Replacement Details:

- 期待容量** (Expected Capacity): The initial capacity level.
- 落札** (Winning Bid): The capacity level corresponding to the winning bid in the main auction.
- 非落札** (Non-winning Bid): The capacity level corresponding to the non-winning bid in the procurement auction.
- 差替元** (Replacement Source): The capacity level that is being replaced.
- 差替先** (Replacement Target): The capacity level that is being replaced by the replacement source.
- 差替先差替可能容量 (= A+C)** (Replacement Priority Replacement Possible Capacity): The total capacity that can be replaced, calculated as the sum of the replacement source capacity (A) and the replacement target capacity (C).

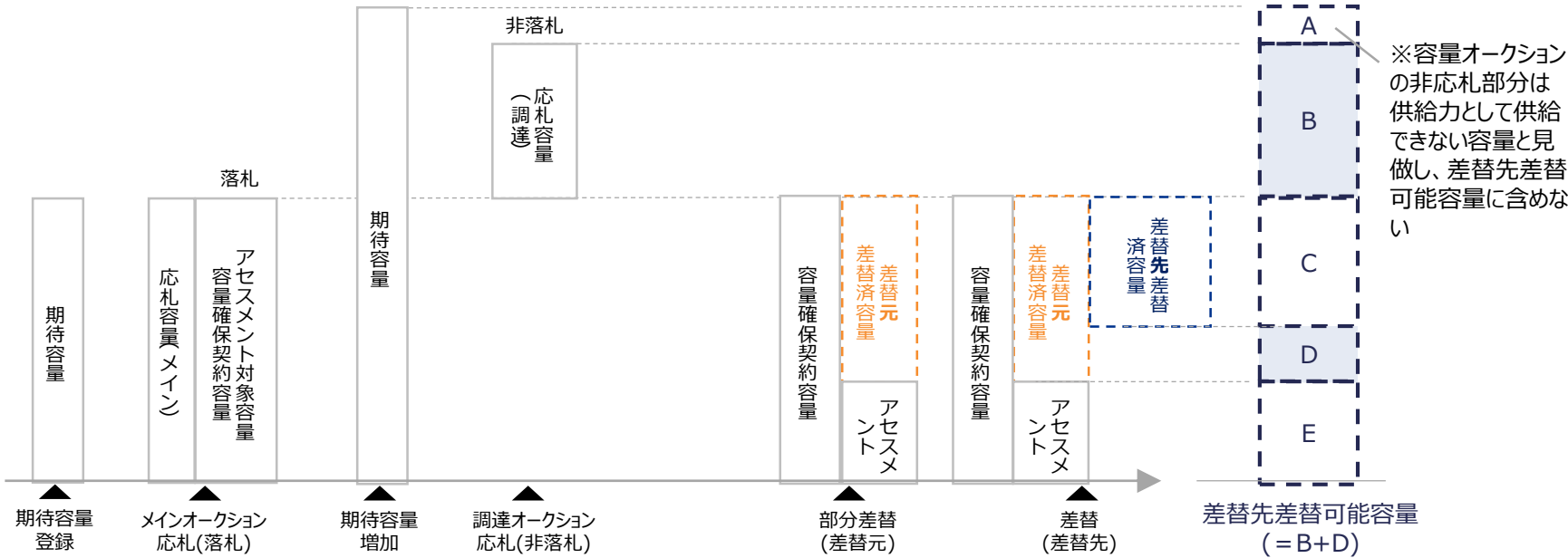
業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査 (22/46)		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No4.メインオークション落札・調達オークション非落札(期待容量≠応札容量の場合の非応札容量分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例： 差替先差替可能容量



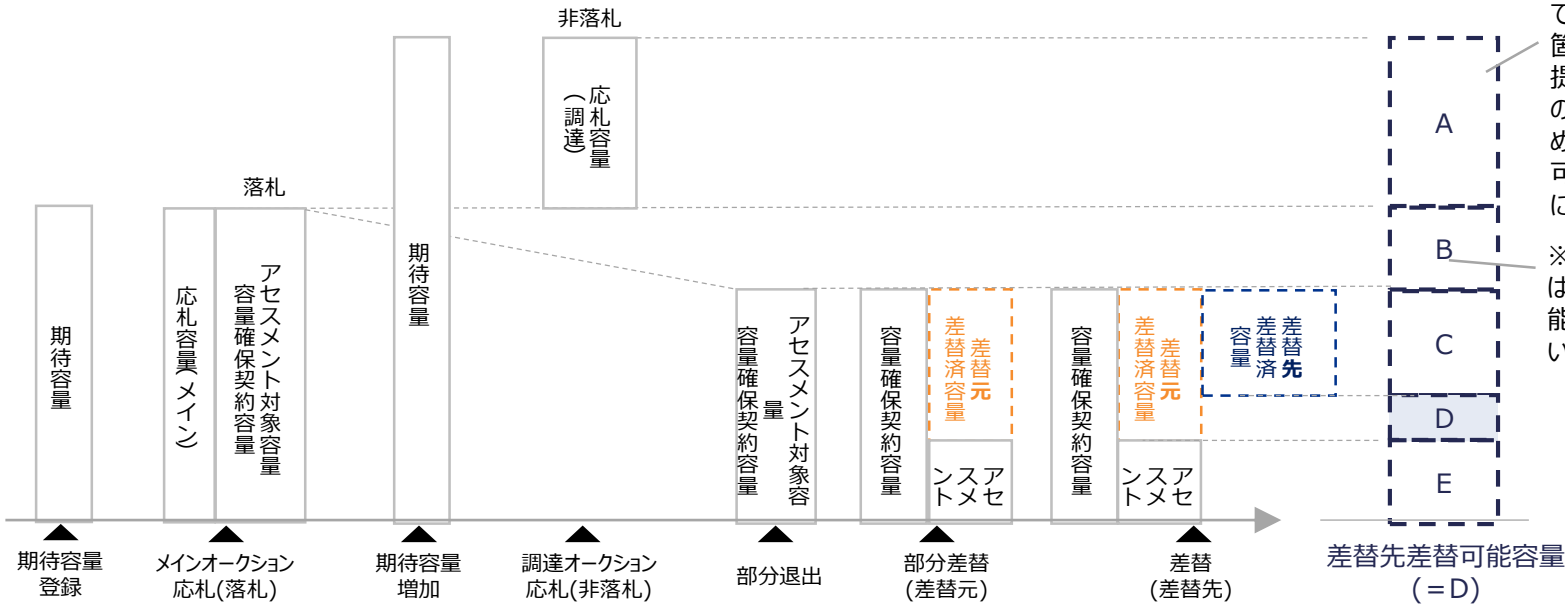
業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（23/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No4.メインオークション落札・調達オークション非落札(市場退出がある場合の退出容量分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例： 差替先差替可能容量



※市場退出をしている場合、当該箇所の供給力の提供ができないものと考えられるため、差替先差替可能容量の対象にならない

※退出分の容量は差替先差替可能容量に含めない

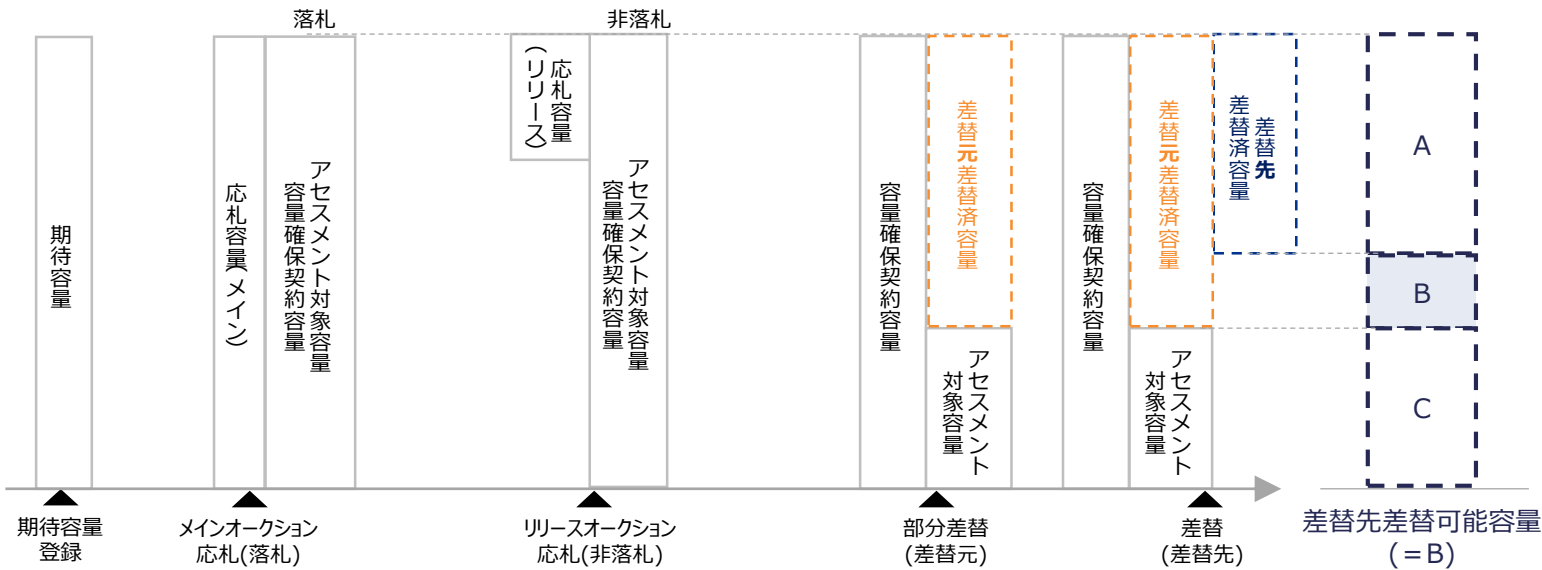
業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（24/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No5.メインオークション落札・リリースオークション非落札

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる

凡例： 差替先差替可能容量



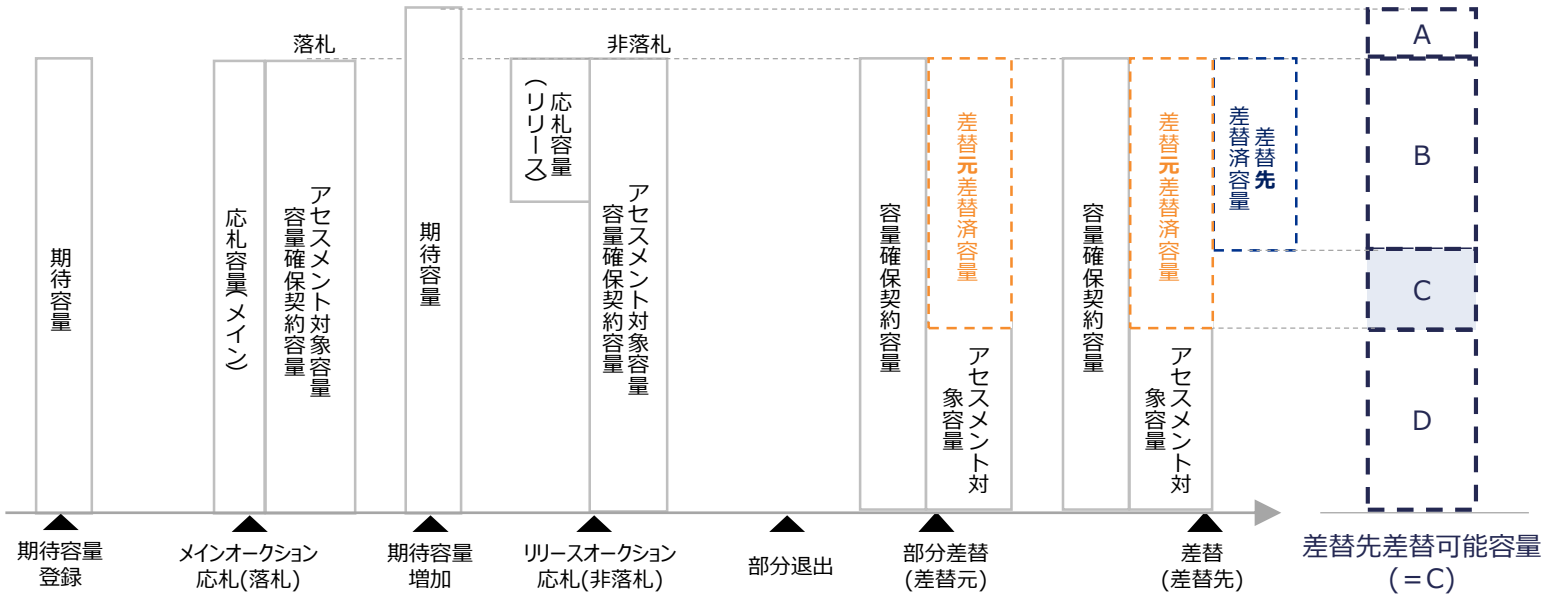
業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査 (25/46)		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No5.メインオークション落札・リリースオークション非落札(期待容量の増加がある場合の期待容量増加分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例： 差替先差替可能容量



業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

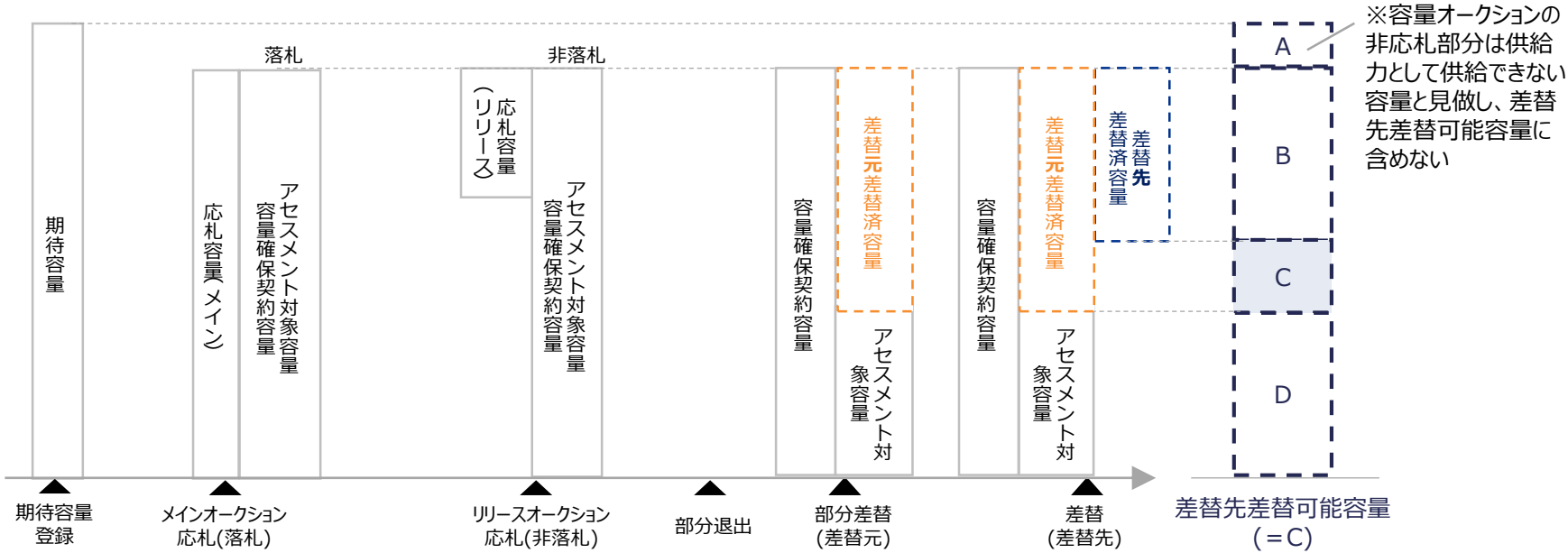
業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査 (26/46)		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No5.メインオークション落札・リリースオークション非落札(期待容量≠応札容量の場合の非応札容量分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：

差替先差替可能容量



業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

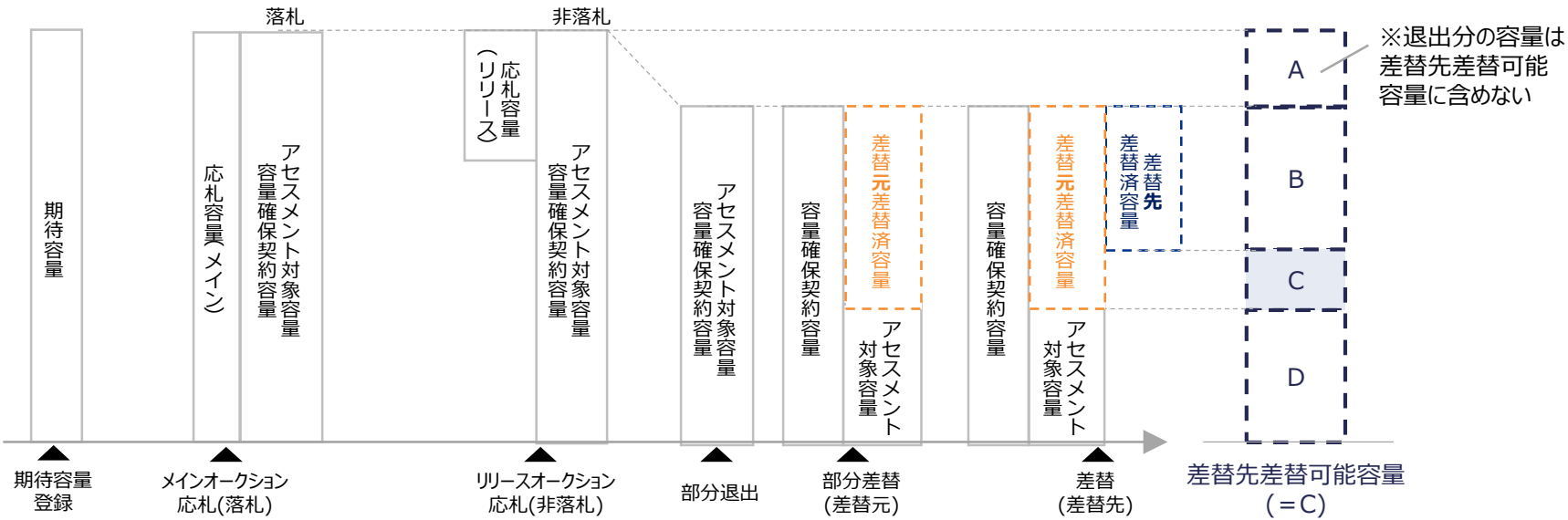
業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（27/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No5.メインオークション落札・リリースオークション非落札(市場退出がある場合の退出容量分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：

差替先差替可能容量



業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

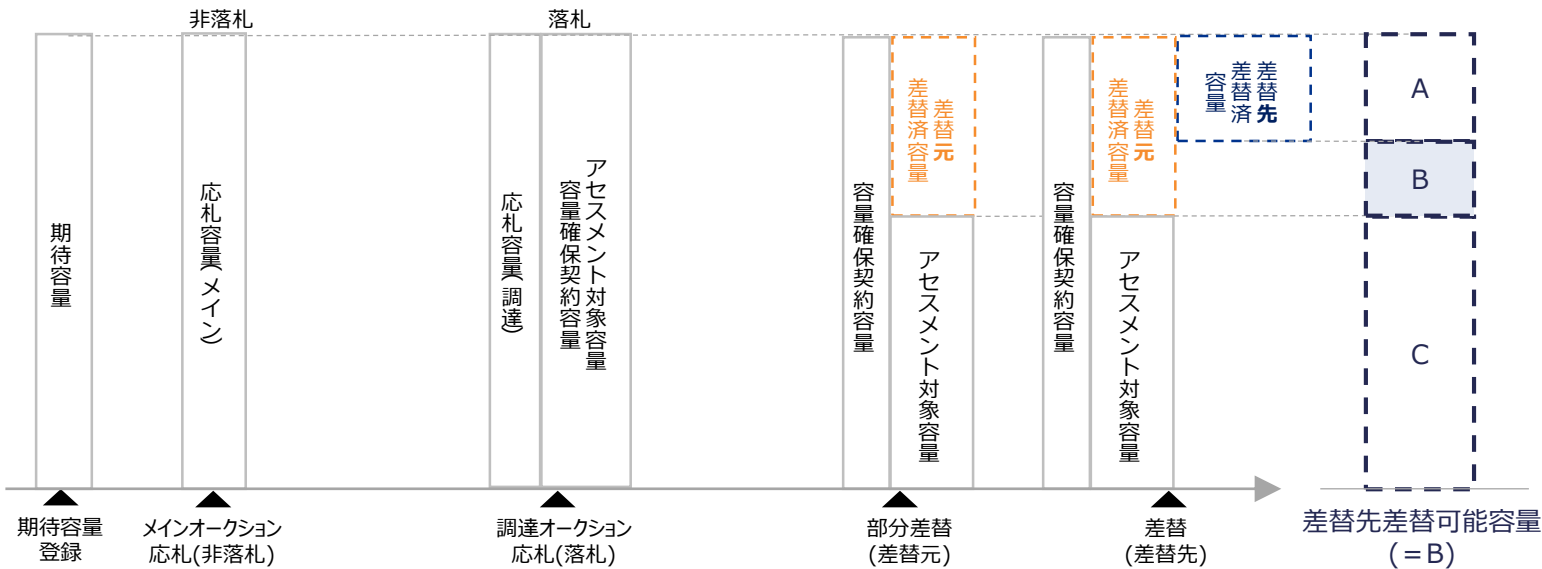
業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（28/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No6.メインオークション非落札・調達オークション落札

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：

差替先差替可能容量



業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

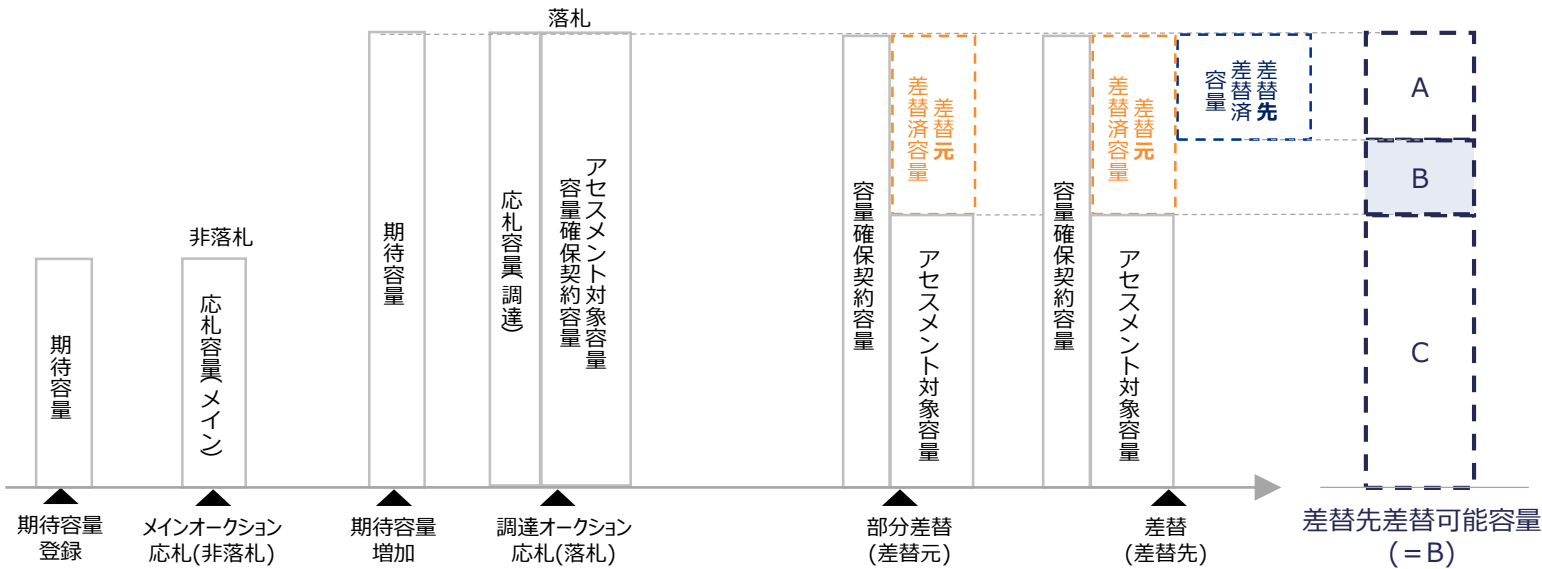
業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査 (29/46)		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No6.メインオークション非落札・調達オークション落札(期待容量の増加がある場合の期待容量増加分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：

差替先差替可能容量



業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

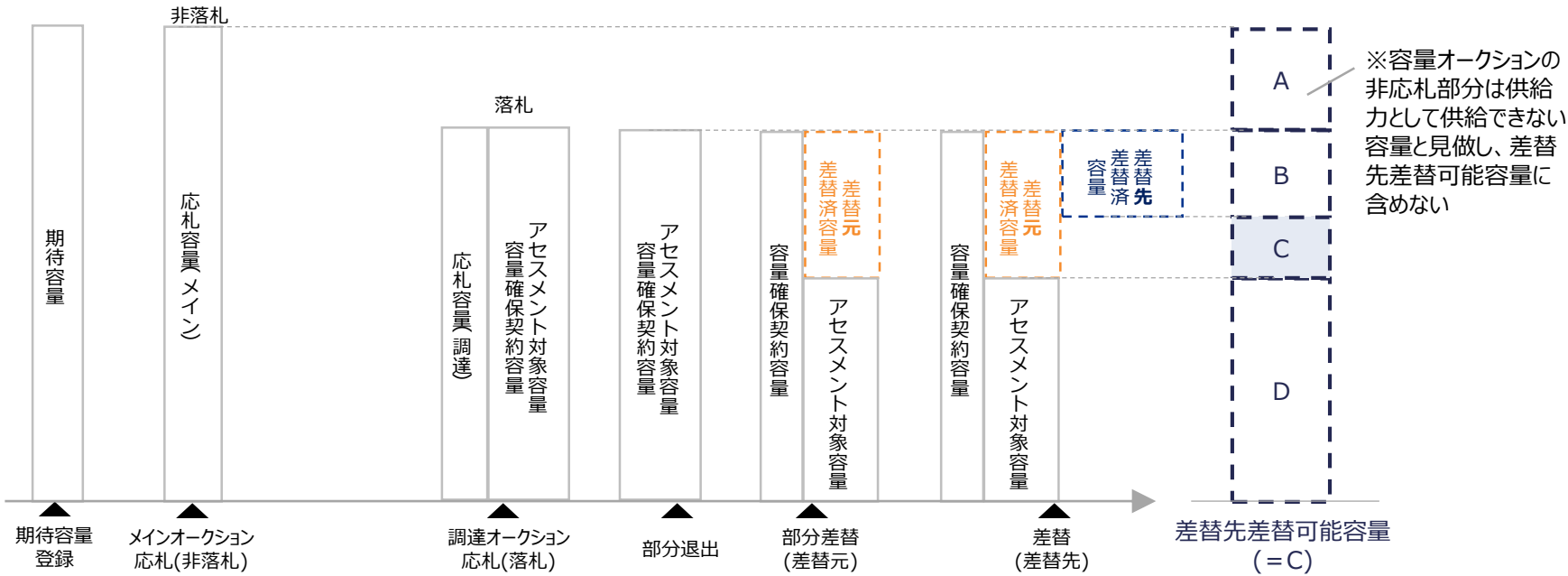
業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査 (30/46)		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No6.メインオークション非落札・調達オークション落札(期待容量≠応札容量となる場合の非応札容量分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：

差替先差替可能容量



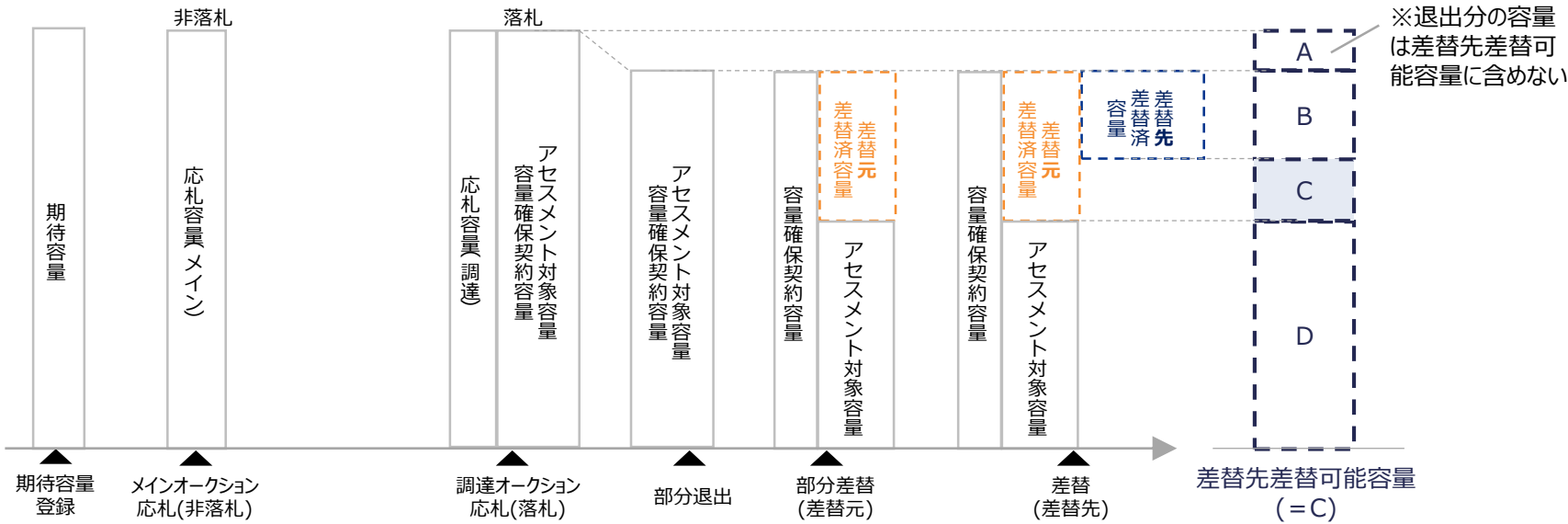
業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査 (31/46)		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No6.メインオークション非落札・調達オークション落札(市場退出がある場合の退出容量分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例： 差替先差替可能容量



業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

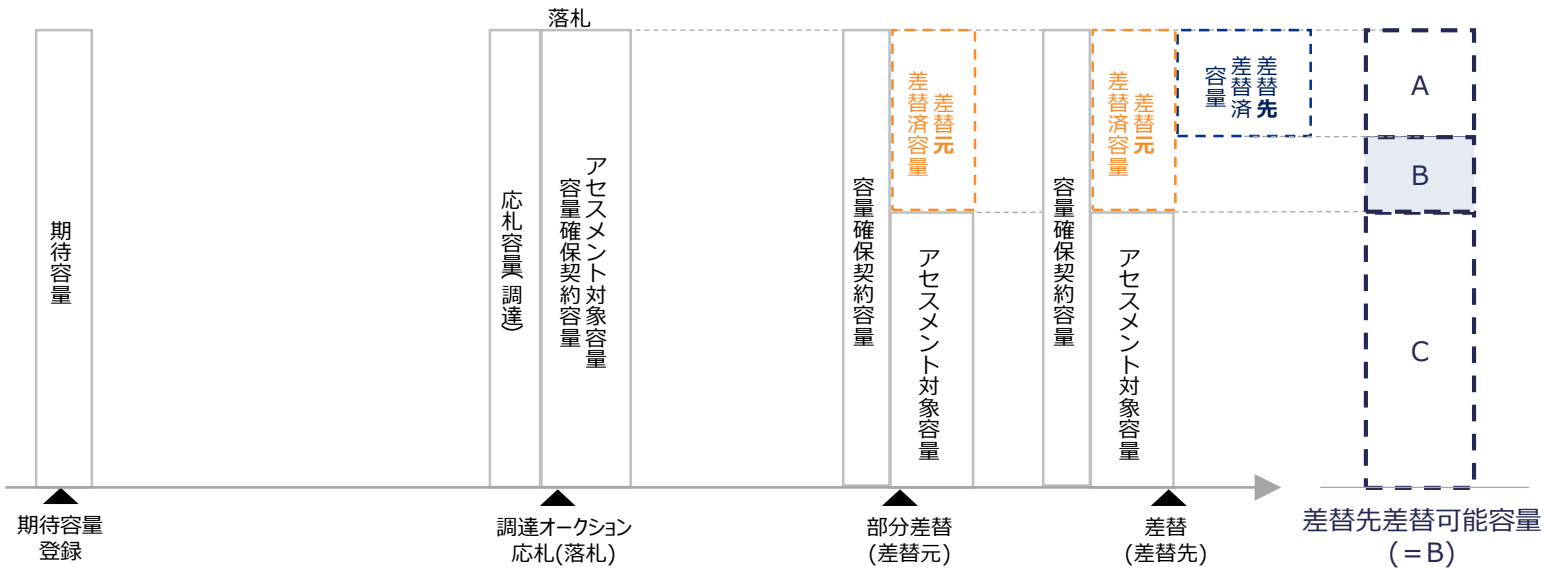
業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（32/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No7.調達オークション落札

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：

差替先差替可能容量



業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

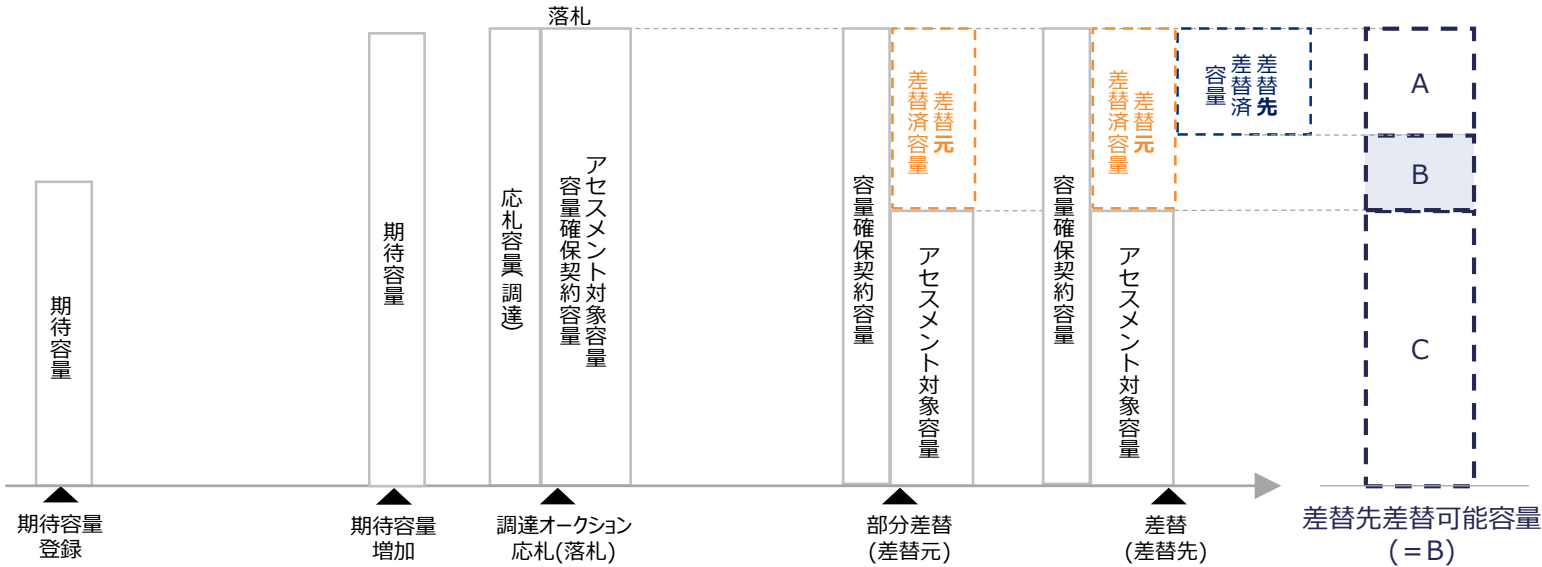
業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（33/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No7.調達オークション落札(期待容量の増加がある場合の期待容量増加分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：

差替先差替可能容量



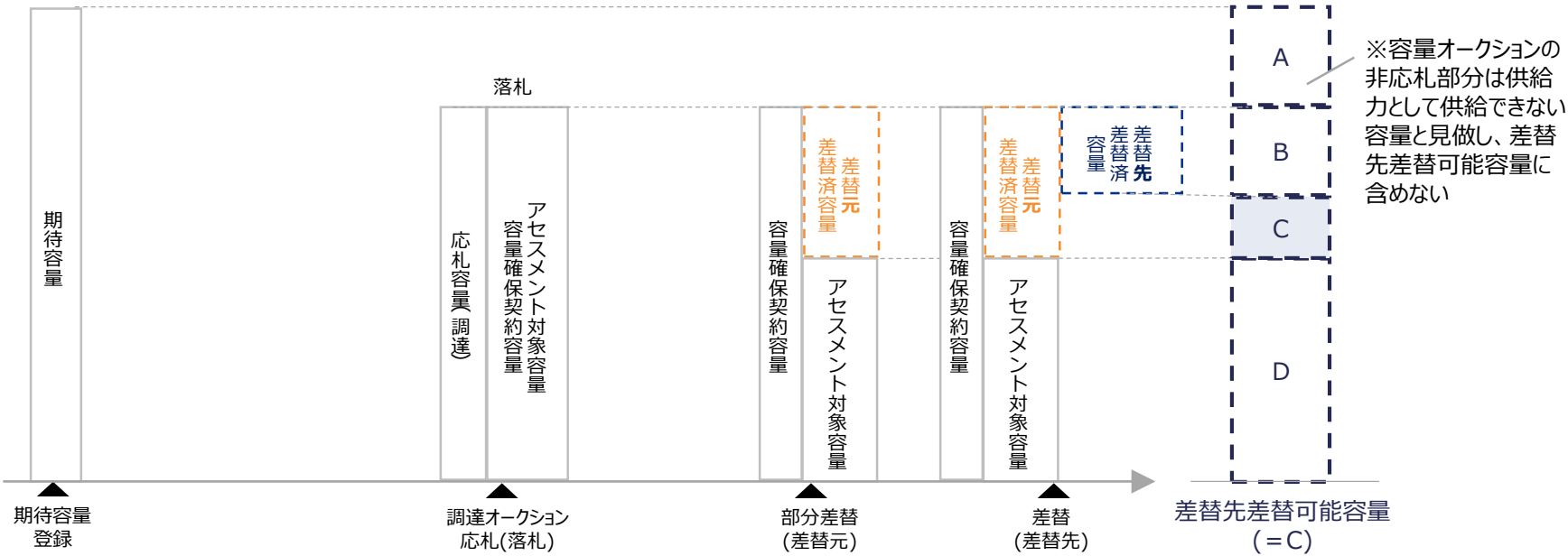
業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査 (34/46)		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No7.調達オークション落札(期待容量≠応札容量となる場合の非応札容量の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例： 差替先差替可能容量



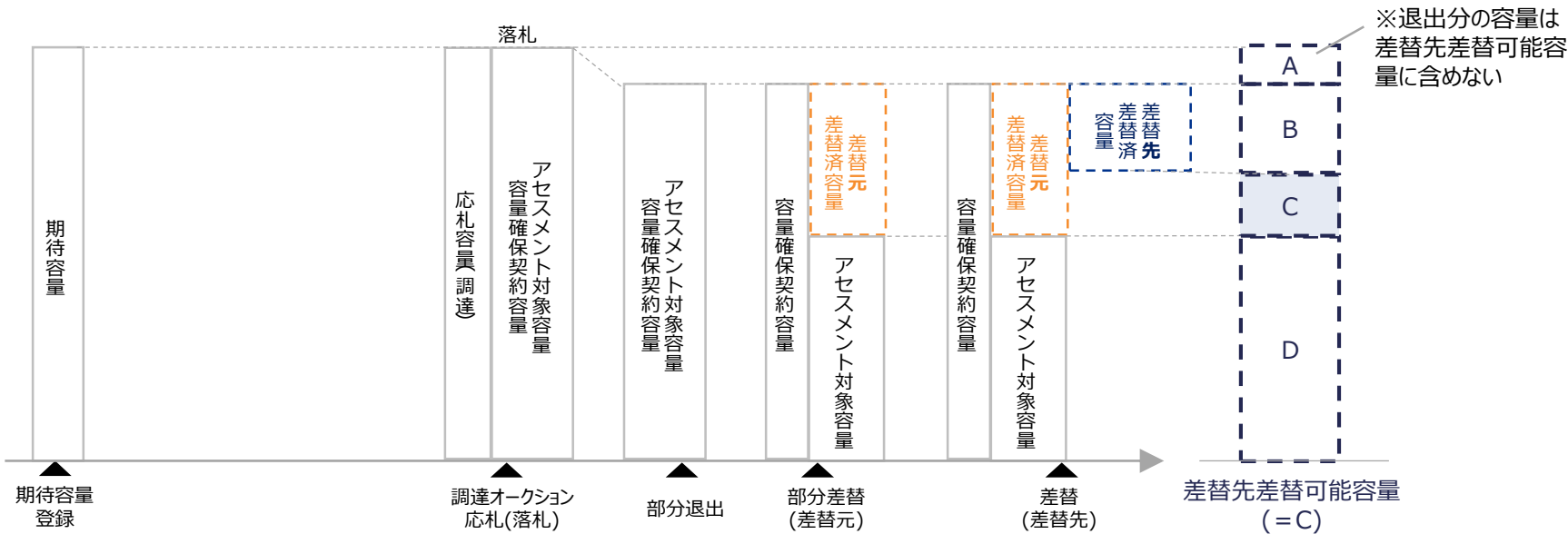
業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査 (35/46)		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No7.調達オークション落札(市場退出した場合の退出容量分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：差替先差替可能容量



業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

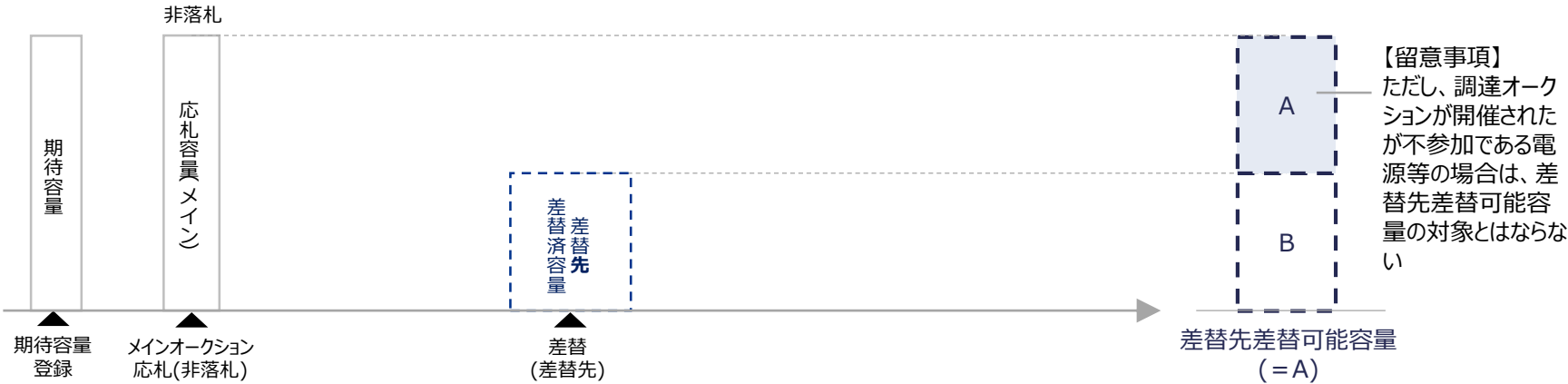
業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（36/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No8.メインオークション非落札

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：

差替先差替可能容量

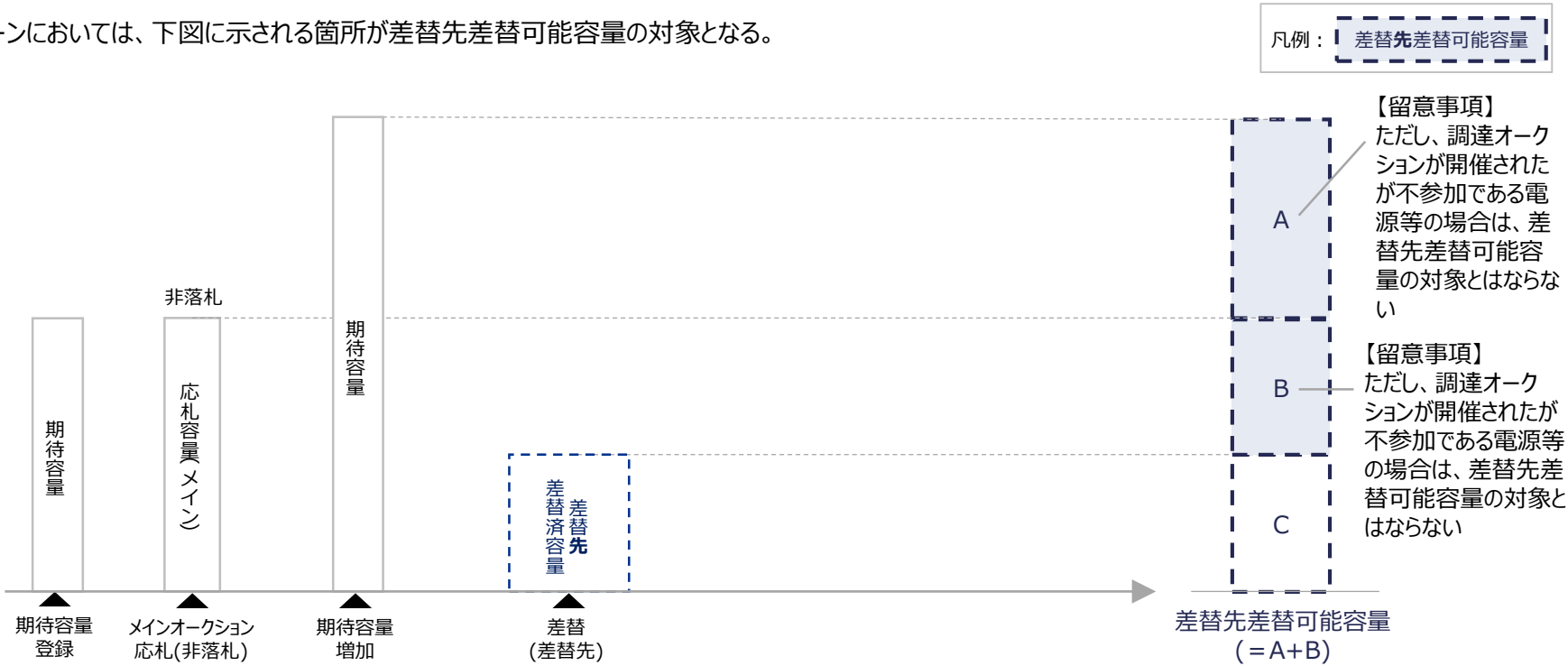


業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（37/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No8.メインオークション非落札(期待容量の増加がある場合の期待容量増加分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。



業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

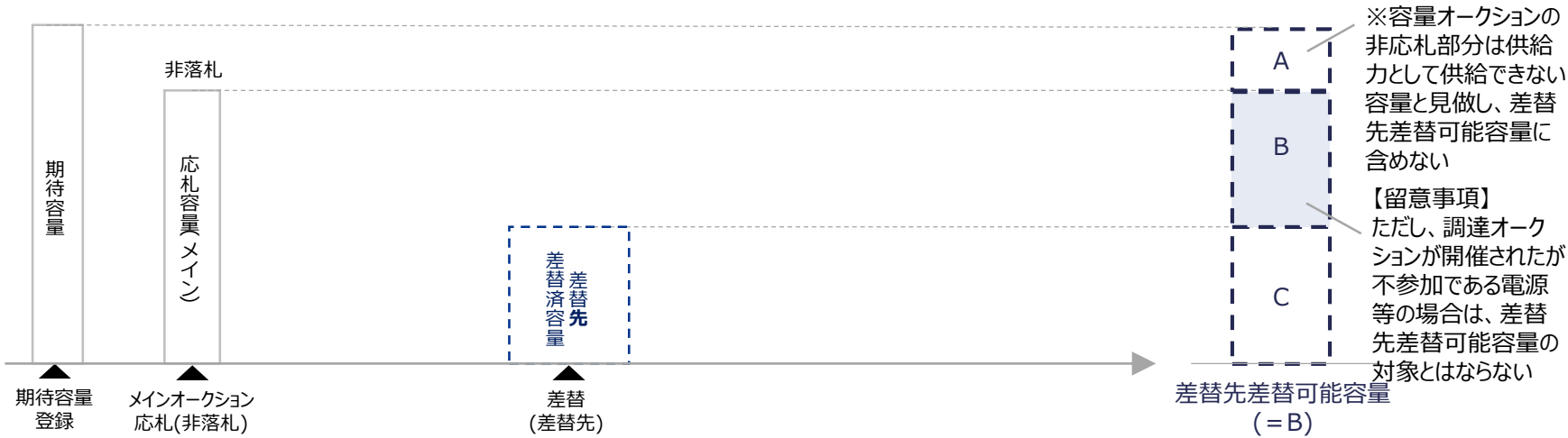
業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査 (38/46)		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No8.メインオークション非落札(期待容量≠応札容量となる場合の非応札容量の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：

差替先差替可能容量



業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

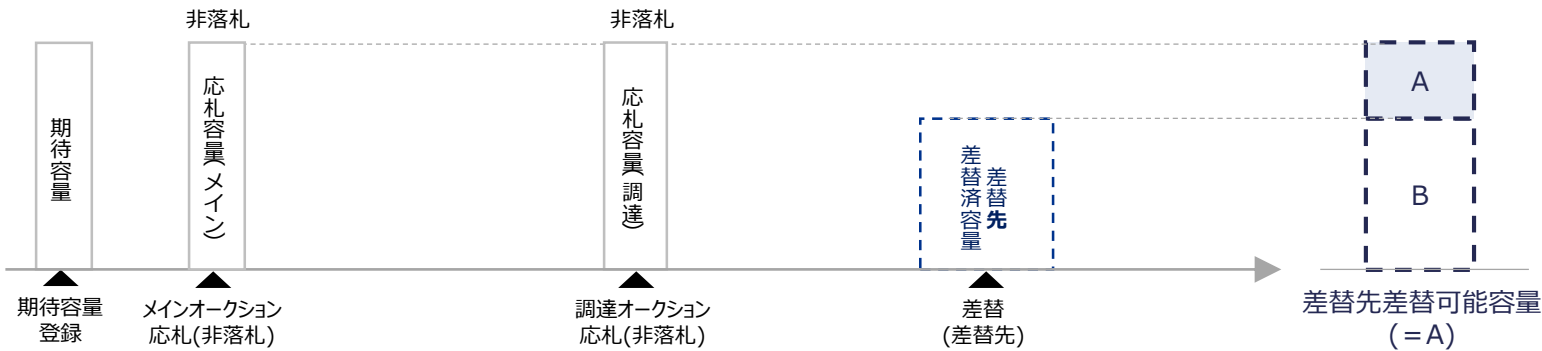
業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（39/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No9.メインオークション非落札・調達オークション非落札

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：

差替先差替可能容量



業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

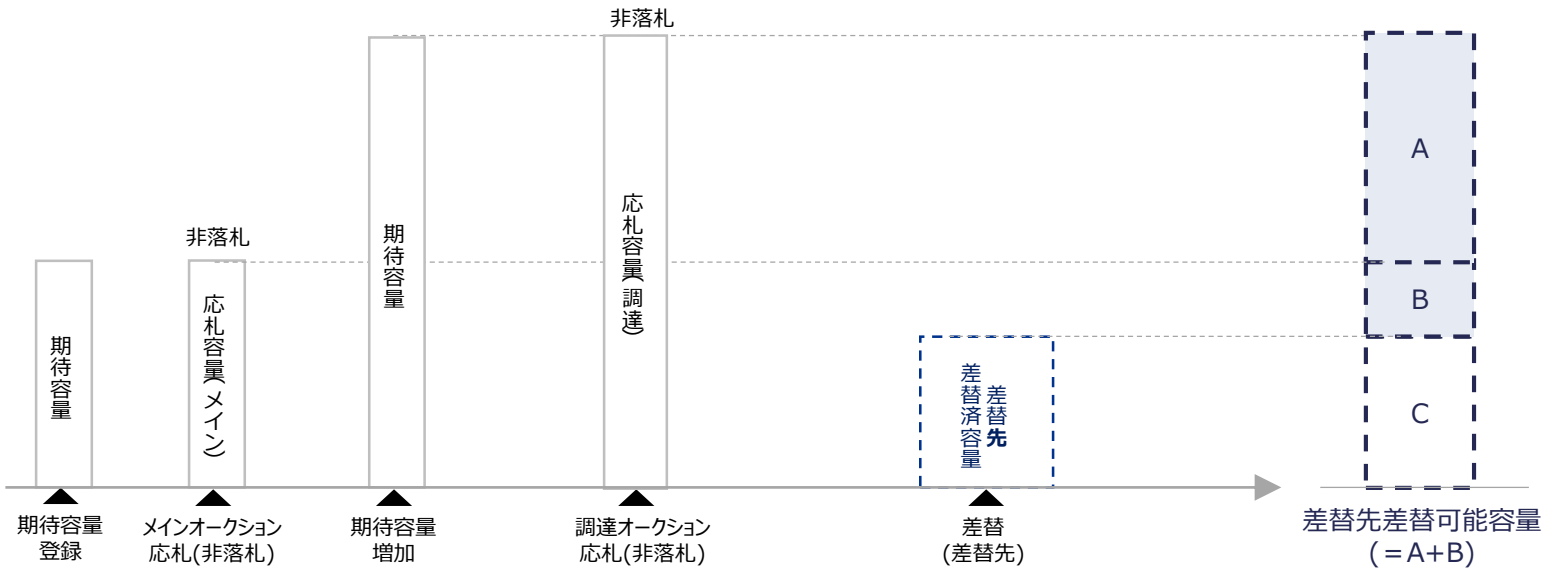
業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（40/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No9.メインオークション非落札・調達オークション非落札(期待容量の増加がある場合の期待容量増加分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：

差替先差替可能容量



業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

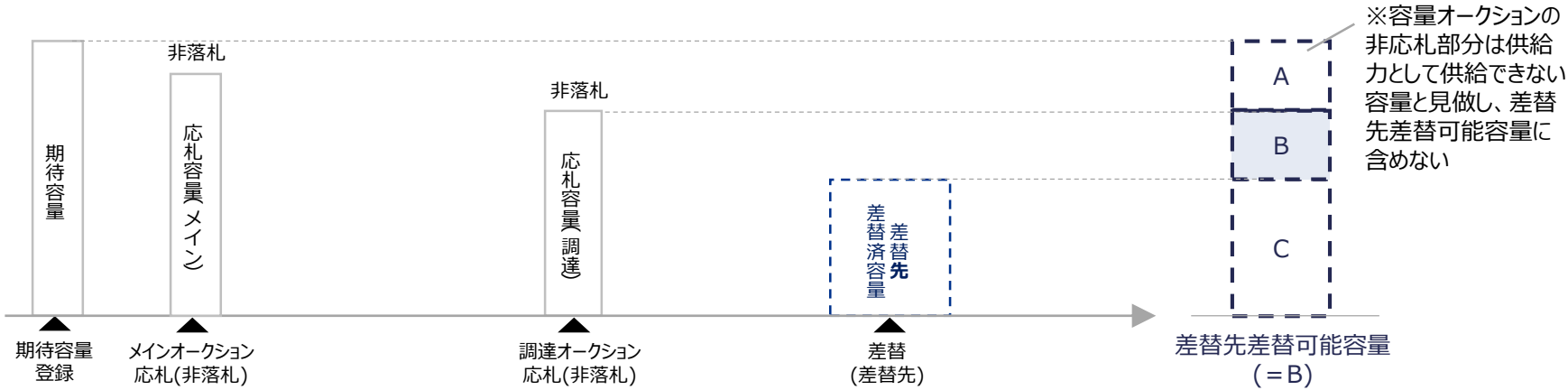
業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査 (41/46)		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No9.メインオークション非落札・調達オークション非落札(期待容量≠応札容量となる場合の非応札容量の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：

差替先差替可能容量



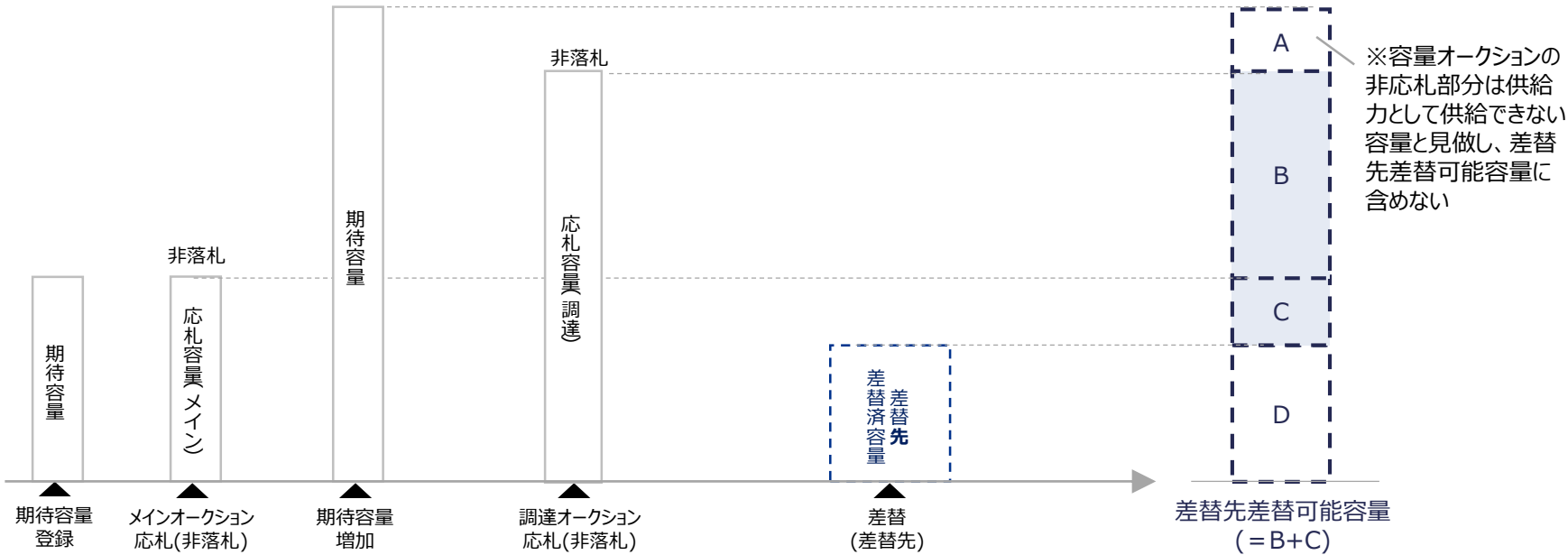
業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（42/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No9.メインオークション非落札・調達オークション非落札(期待容量の増加があり、期待容量≠応札容量となる場合の期待容量増加分の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例： 差替先差替可能容量



業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の登録

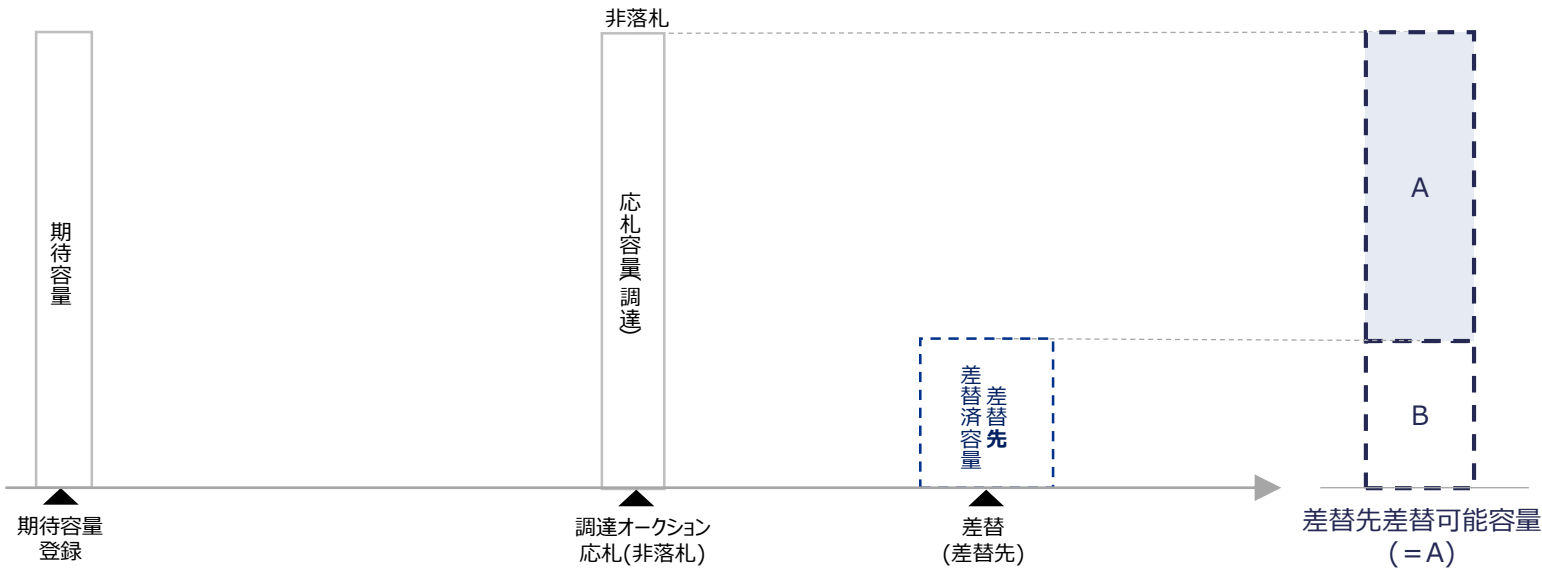
業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（43/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No10.調達オークション非落札

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：

差替先差替可能容量



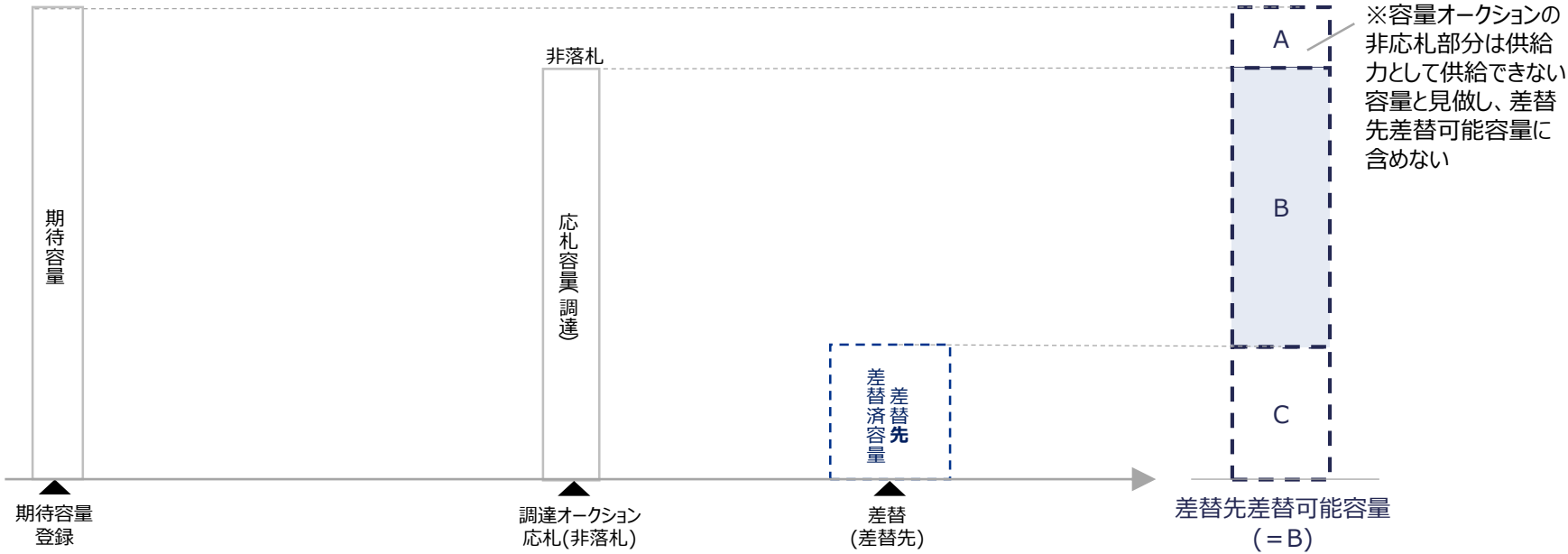
業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（44/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No10.調達オークション非落札(期待容量≠応札容量となる場合の非応札容量の扱いについて)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例： 差替先差替可能容量



業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

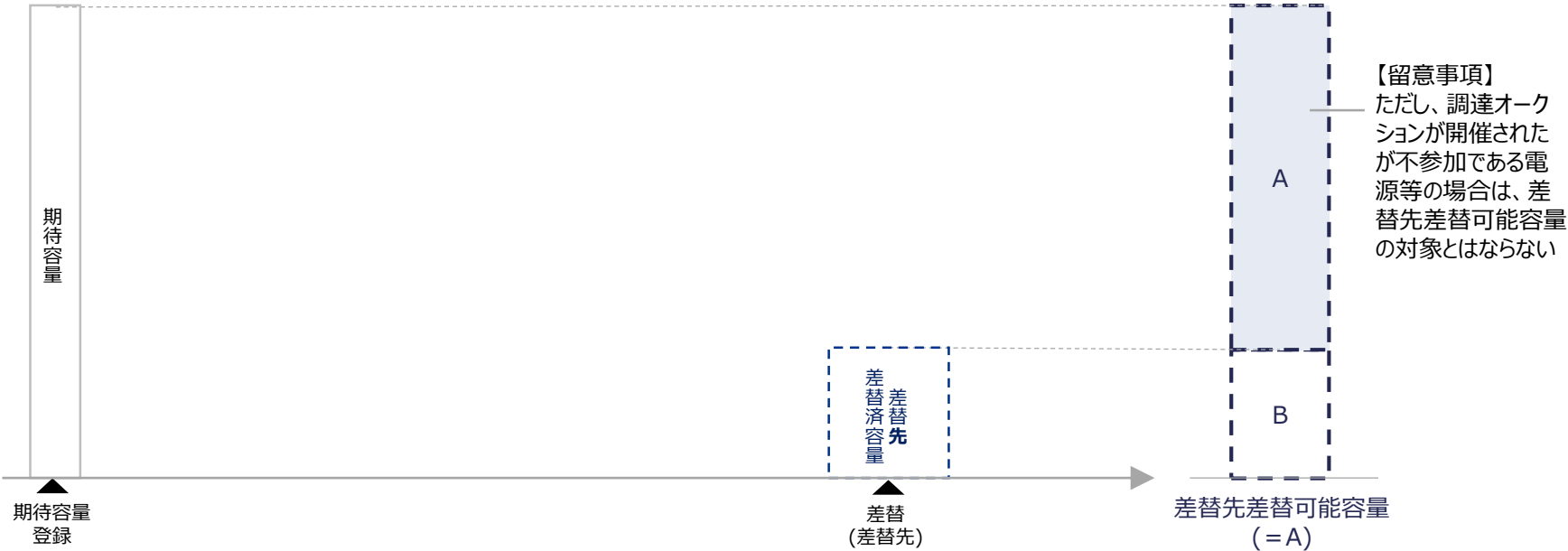
業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（45/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No11. 応札無し

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：

差替先差替可能容量



業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

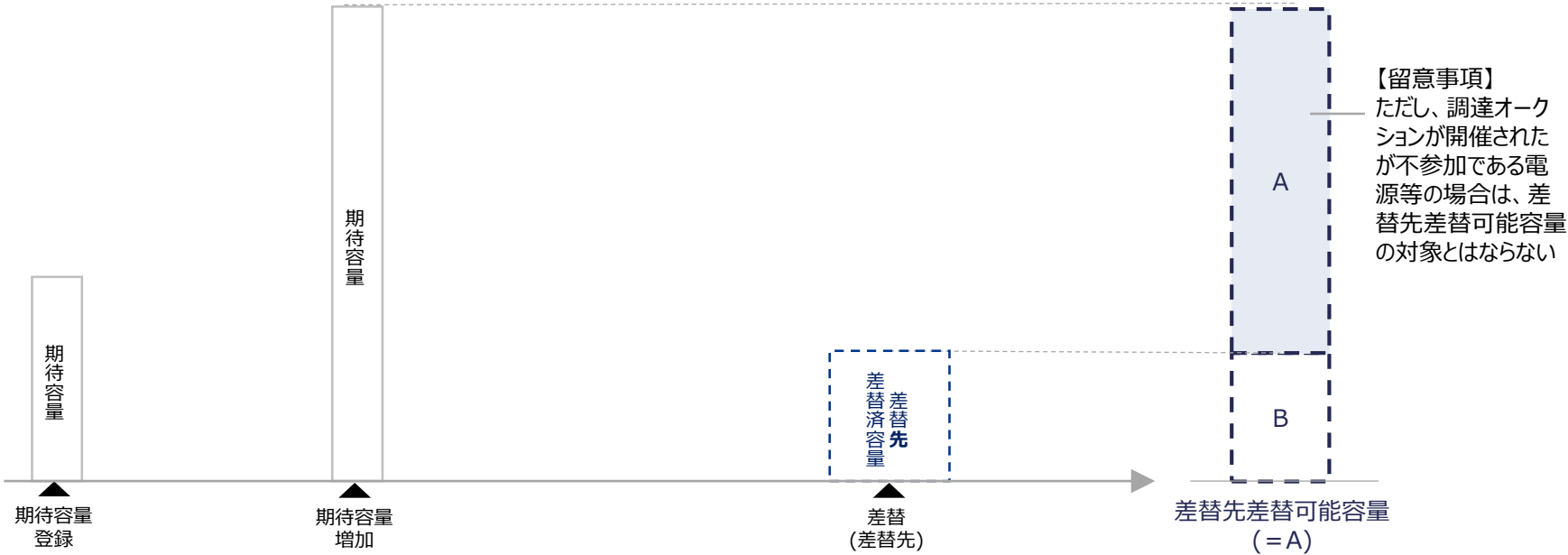
業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-02
プロセス	名称	差替先電源の審査（46/46）		
	概要	広域機関(作業者)が、差替先電源情報を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替先差替可能容量の算出		

No11.応札無し(期待容量の増加がある場合)

当パターンにおいては、下図に示される箇所が差替先差替可能容量の対象となる。

凡例：

差替先差替可能容量



業務仕様書：電源等差替 差替掲示板情報の登録

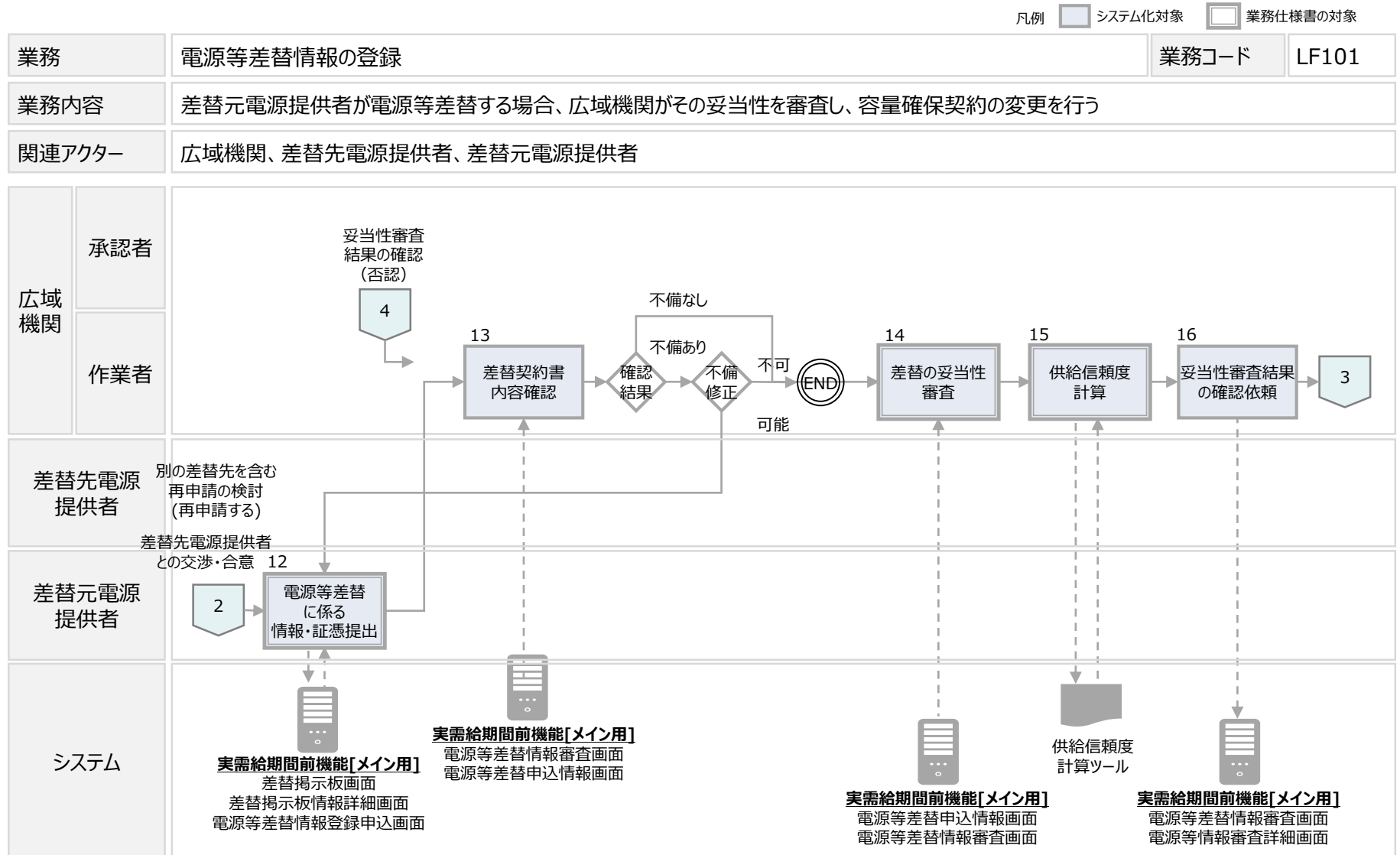
業務		電源等差替(差替掲示板情報の登録)	業務コード	LF100-09
プロセス	名称	差替掲示板への掲載		
	概要	広域機関(作業者)が、審査に合格した差替先電源情報を差替掲示板に掲載する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替掲示板への掲載項目		
【公開される差替先電源等の情報】 - 容量を提供する電源等の区分 - 参加登録申請者名 - 実需給年度 - 電源種別の区分(任意) - 発電方式の区分(任意) - エリア(任意) - 差替先差替可能容量(任意) - 掲示期限(掲示期間以外の電源等差替の申し込みは認めない) - 担当者の連絡先(電話番号、メールアドレス、住所、所属部署)				

業務詳細フロー：電源等差替 電源等差替情報の登録（1/6）

63

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務		電源等差替情報の登録	業務コード	LF101
業務内容		差替元電源提供者が電源等差替する場合、広域機関がその妥当性を審査し、容量確保契約の変更を行う		
関連アクター		広域機関、差替先電源提供者、差替元電源提供者		
広域機関	承認者	<pre> graph LR START((START)) --> 10[10 差替先電源提供者との交渉・合意] 10 --> 結果{差替交渉結果} 結果 -- 合意 --> 2{{2}} 結果 -- 非合意(決裂) --> 再交渉{再交渉} 再交渉 -- しない --> END((END)) 再交渉 -- する --> 10 再交渉 -- 11 --> 11[11 差替元電源提供者との交渉・合意] 11 --> 10 </pre>		
	作業者			
差替先電源提供者				
差替元電源提供者				
システム				



業務詳細フロー：電源等差替

電源等差替情報の登録（3/6）

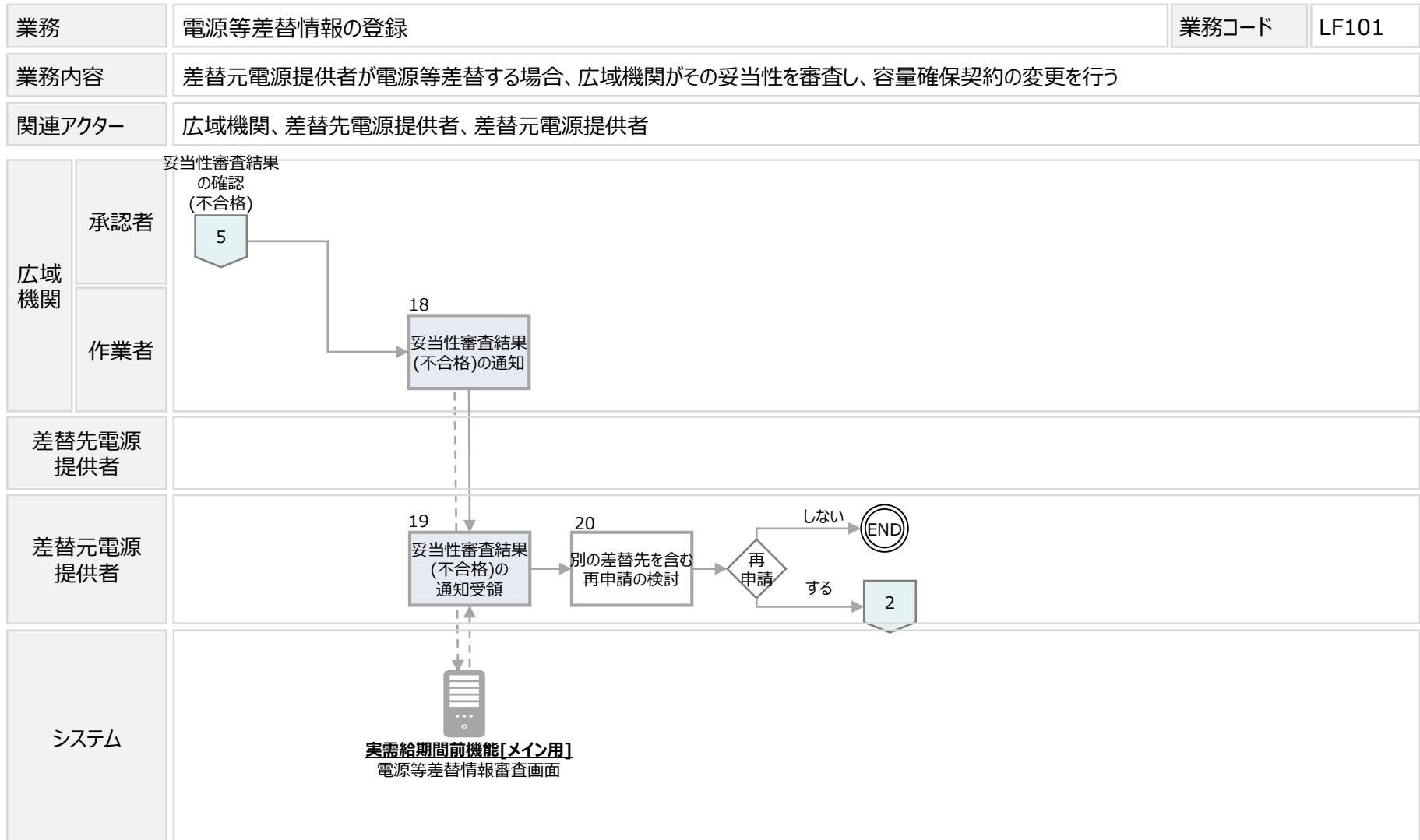
凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務		電源等差替情報の登録	業務コード	LF101
業務内容		差替元電源提供者が電源等差替する場合、広域機関がその妥当性を審査し、容量確保契約の変更を行う		
関連アクター		広域機関、差替先電源提供者、差替元電源提供者		
広域機関	承認者	<pre> graph TD 3{{妥当性審査結果の確認依頼}} --> 17[妥当性審査結果の確認] 17 --> 確認結果{確認結果} 確認結果 -- 承認 --> 審査結果{審査結果} 審査結果 -- 合格 --> 6{{6}} 審査結果 -- 不合格 --> 5{{5}} 確認結果 -- 否認 --> 4{{4}} </pre>		
	作業			
	差替先電源提供者			
	差替元電源提供者			
システム		実需給期間前機能[メイン用] 電源等差替情報審査画面 電源等情報審査詳細画面		

業務詳細フロー：電源等差替 電源等差替情報の登録（4/6）

66

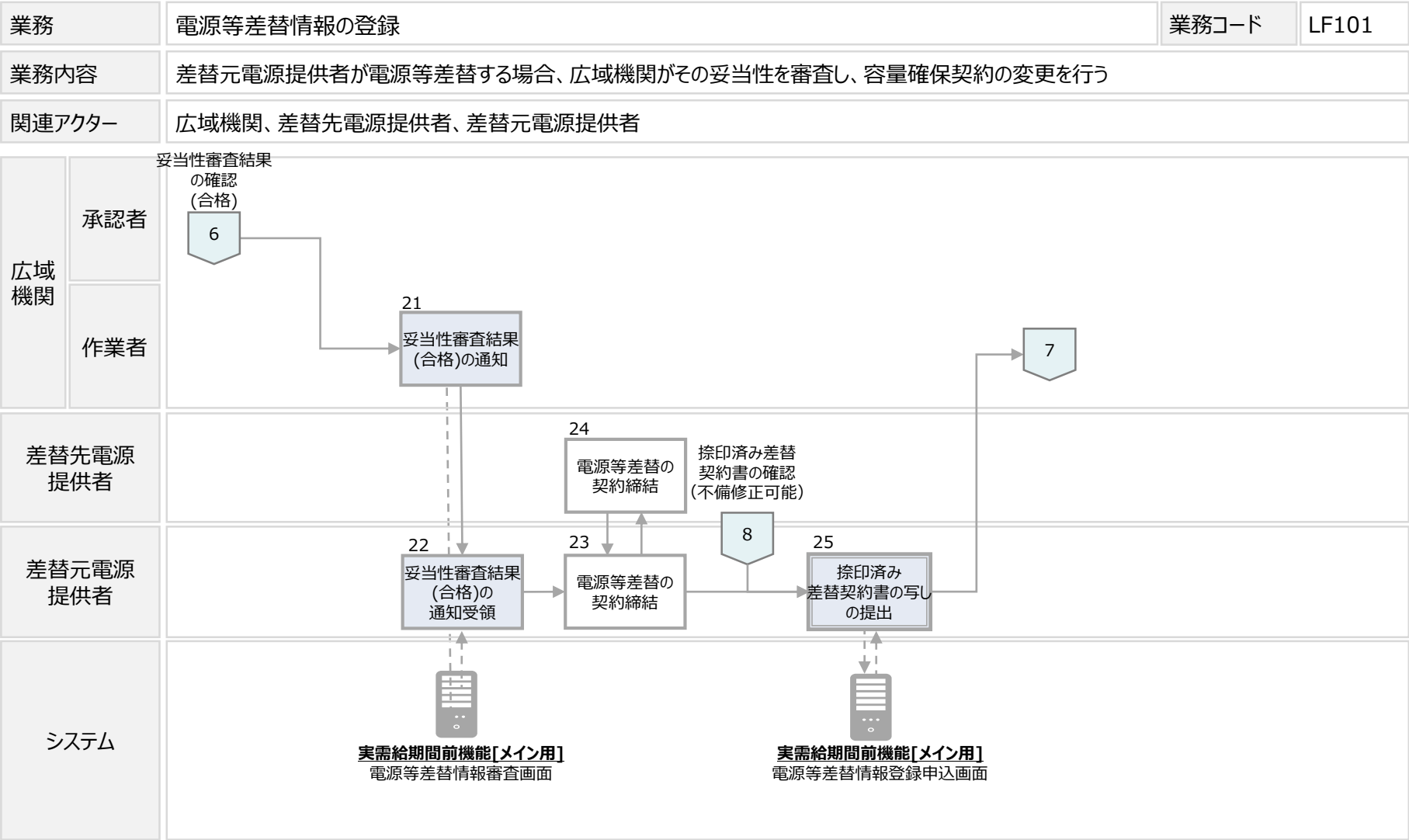
凡例  システム化対象  業務仕様書の対象



業務詳細フロー：電源等差替

電源等差替情報の登録（5/6）

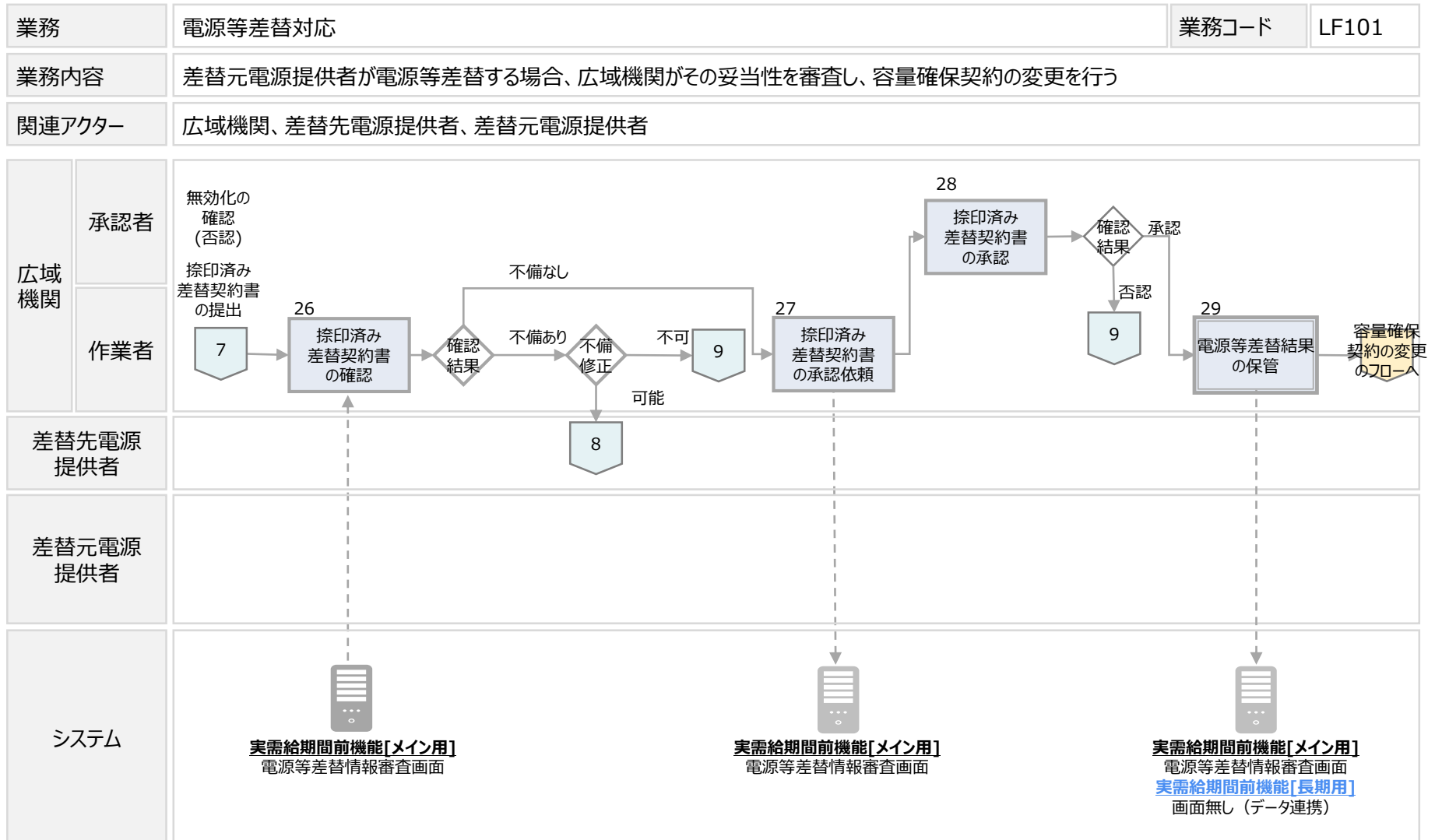
凡例  システム化対象  業務仕様書の対象



業務詳細フロー：電源等差替 電源等差替情報の登録（6/6）

68

凡例  システム化対象  業務仕様書の対象



業務仕様書：電源等差替

電源等差替情報の登録

業務		電源等差替(電源等差替情報の登録)	業務コード	LF101-12
プロセス	名称	電源等差替に係る情報・証憑提出（1/7）		
	概要	差替元電源提供者が、広域機関(作業者)に差替元/先の電源情報、および電源等差替に係る情報・証憑を提出する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替元電源提供者の提出する追加情報・書類の情報項目		

以下の差替元電源等の情報を電源等差替情報登録申込画面にて登録する

- 事業者コード
- 電源等識別番号

登録し「差替元追加」をクリック後、差替元電源等情報が表示されるので、内容を確認する
内容を確認した後、以下の差替に関する情報を電源等差替情報登録申込画面にて登録する

- 電源等差替理由
差替元電源提供者から受領した電源等差替情報の登録依頼メールに記載された、電源等差替理由が妥当であることを確認する
【電源等差替が認められる理由】
供給力提供開始時期が遅れ、約款第15条第1項第1号のペナルティが科されることが決定した場合
既設火力のアンモニア・水素混焼にするための改修が、水素またはアンモニアの専焼化のための建て替えの追加投資を行う場合で、当該追加投資の落札後4年後※の年度末までの間において、供給力の提供ができない場合
- 差替実施期間 (yyyy/mm/dd ～ yyyy/mm/dd)
差替先電源等提供者と差替元電源等提供者で合意したことを示す書類に記載された差替実施期間と一致していることを確認する
- 補足事項

※落札から4年後の年度末までの間に、建て替え前の電源に係る制度適用期間が終了する場合は、その制度適用期間の終了時点まで

業務仕様書：電源等差替

電源等差替情報の登録

業務		電源等差替(電源等差替情報の登録)	業務コード	LF101-12
プロセス	名称	電源等差替に係る情報・証憑提出（2/7）		
	概要	差替元電源提供者が、広域機関(作業者)に差替元/先の電源情報、および電源等差替に係る情報・証憑を提出する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替元電源提供者の提出する追加情報・書類の情報項目		

以下の書類を、電源等差替情報登録申込画面から提出する

【差替容量等算定諸元一覧(差替元作成分)】

差替容量算定諸元一覧には以下の項目を記載する

- ・ 提出目的
- ・ 申請区分
- ・ 申請要件
- ・ 差替要件
- ・ 参加登録申請者名
- ・ 事業者コード
- ・ 電源等の名称
- ・ 電源等識別番号
- ・ 対象実需給年度
- ・ 容量を提供する電源等の区分
- ・ 発電方式の区分
- ・ エリア名
- ・ (今回の差替に係る差替相手の情報)電源等の名称/小規模変動電源リスト名/電源等リスト名
- ・ (今回の差替に係る差替相手の情報)差替相手の電源等識別番号
- ・ 今回の差替に係る差替実施期間
- ・ 今回の差替契約で差替元電源等として差替える場合の差替容量
- ・ 差替元として差替契約した差替容量
- ・ 差替先として差替契約した差替容量

※差替元電源提供者が登録できる差替先電源提供者の最大件数は10件までとする

業務仕様書：電源等差替 電源等差替情報の登録

業務		電源等差替(電源等差替情報の登録)	業務コード	LF101-12
プロセス	名称	電源等差替に係る情報・証憑提出（3/7）		
	概要	差替元電源提供者が、広域機関(作業者)に差替元/先の電源情報、および電源等差替に係る情報・証憑を提出する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替元電源提供者の提出する追加情報・書類の情報項目		

以下の書類を、電源等差替情報登録申込画面から提出する

【差替容量等算定諸元一覧(差替元作成分)】

差替容量算定諸元一覧には以下の項目を記載する

- 登録されている期待容量
- 期待容量の増加分
- 容量確保契約容量
- 提供する各月の供給力(実務上のアセスメント対象容量)
- 各月の管理容量
- 実務上のアセスメント対象容量(月間)(自動計算)
- 差替元差替済容量(月間) (自動計算)
- 差替元差替済容量(年間) (自動計算)
- 差替元差替可能容量(月間) (自動計算)
- 差替元差替可能容量(年間) (自動計算)
- 差替先差替済容量(月間) (自動計算)
- 差替先差替済容量(年間) (自動計算)
- 差替先差替可能容量(月間) (自動計算)
- 差替先差替可能容量(年間) (自動計算)

業務仕様書：電源等差替

電源等差替情報の登録

業務		電源等差替(電源等差替情報の登録)	業務コード	LF101-12
プロセス	名称	電源等差替に係る情報・証憑提出（4/7）		
	概要	差替元電源提供者が、広域機関(作業者)に差替元/先の電源情報、および電源等差替に係る情報・証憑を提出する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替元電源提供者の提出する追加情報・書類の情報項目		

以下の書類を、電源等差替情報登録申込画面から提出する

【差替容量等算定諸元一覧(差替先作成分)】

差替容量算定諸元一覧には以下の項目を記載する

- 提出目的
- 申請区分
- (今回の差替に係る差替相手の情報)電源等の名称
- (今回の差替に係る差替相手の情報)差替相手の電源等識別番号
- 今回の差替に係る差替実施期間
- 今回の差替契約で差替先電源等として差替える場合の差替容量
- 差替元として差替契約した差替容量
- 差替先として差替契約した差替容量

※差替先電源提供者が電源等差替を実施できる差替元電源提供者数は10件までとする

なお、差替先電源に容量確保契約がある場合で、差替元差替可能容量が0であるときを除き、登録できる差替元電源は9件までとする(1電源等でアセスメントする上限は10件までとなるようにする)

業務仕様書：電源等差替 電源等差替情報の登録

業務		電源等差替(電源等差替情報の登録)	業務コード	LF101-12
プロセス	名称	電源等差替に係る情報・証憑提出（5/7）		
	概要	差替元電源提供者が、広域機関(作業者)に差替元/先の電源情報、および電源等差替に係る情報・証憑を提出する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替元電源提供者の提出する追加情報・書類の情報項目		

以下の書類を、電源等差替情報登録申込画面から提出する

【差替容量等算定諸元一覧(差替先作成分)】

差替容量等算定諸元一覧には以下の項目を記載する

- 登録されている期待容量
- 期待容量の増加分
- 容量確保契約容量
- メインオークション
- メインオークション応札容量
- 退出容量
- 調達オークション
- 調達オークション応札容量
- リリースオークション
- リリースオークション応札容量
- 提供する各月の供給力(実務上のアセスメント対象容量)
- 各月の管理容量
- 実務上のアセスメント対象容量(月間)(自動計算)
- 差替元差替済容量(月間) (自動計算)
- 差替元差替済容量(年間) (自動計算)
- 差替元差替可能容量(月間) (自動計算)
- 差替元差替可能容量(年間) (自動計算)
- 差替先差替済容量(月間) (自動計算)
- 差替先差替済容量(年間) (自動計算)
- 差替先差替可能容量(月間) (自動計算)
- 差替先差替可能容量(年間) (自動計算)

業務仕様書：電源等差替

電源等差替情報の登録

業務		電源等差替(電源等差替情報の登録)	業務コード	LF101-12
プロセス	名称	電源等差替に係る情報・証憑提出（6/7）		
	概要	差替元電源提供者が、広域機関(作業者)に差替元/先の電源情報、および電源等差替に係る情報・証憑を提出する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替元電源提供者の提出する追加情報・書類の情報項目		

以下の書類を、電源等差替情報登録申込画面から提出する

【差替先電源等提供者と差替元電源等提供者で合意したことを示す書類】

以下の項目を最低限記載する

- ・ 差替元および差替先電源等提供者の事業者名
- ・ 差替元電源等提供者の電源名の名称および差替先電源等提供者の電源等名の名称、小規模変動電源リスト名もしくは電源等リスト名
- ・ 差替実施期間
- ・ 今回の差替契約に係る差替容量

【ペナルティ配分に合意したことを示す書類】

差替元電源等提供者は、差替先電源等に対して差替元電源等が複数になる場合、差替に係るすべての差替元電源等提供者・差替先電源等提供者が電源等差替に伴うペナルティ配分方法に同意したことを示す署名済の書類を提出する

以下の項目を最低限記載する

- ・ 以下のリクワイアメント種別のペナルティ配分方法 ※電源等区分により対象となるリクワイアメント種別が異なる
 - ・ 容量停止計画の調整
 - ・ 契約の締結
 - ・ 電気の供給指示への対応
 - ・ 供給力の維持
- ・ 関係する全ての差替元電源等提供者および差替先電源等提供者の事業者名
- ・ 関係するすべての差替元電源等提供者の電源名の名称および差替先電源等の電源名の名称、小規模変動電源リスト名もしくは電源等リスト名

業務仕様書：電源等差替

電源等差替情報の登録

業務		電源等差替(電源等差替情報の登録)	業務コード	LF101-12
プロセス	名称	電源等差替に係る情報・証憑提出（7/7）		
	概要	差替元電源提供者が、広域機関(作業者)に差替元/先の電源情報、および電源等差替に係る情報・証憑を提出する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替元電源提供者の提出する追加情報・書類の情報項目		

以下の書類を、電源等差替情報登録申込画面から提出する

- 【供給力提供開始時期が遅れ、経済的ペナルティが科されることを証明する書類】
約款第10条第1項①に該当する電源等差替の要件を示すための書類
電源等差替を実施する理由が供給力提供開始時期が遅れ、経済的ペナルティが科される場合、ペナルティ内容の通知を提出する
- 【建て替え・追加投資の落札に伴い、落札後に供給力が提供できないことを証明する書類】
約款第10条第1項②に該当する電源等差替の要件を示すための書類
電源等差替を実施する理由が建て替えに向けた追加投資を行い、再落札後の4年後の年度末までの間、供給力が提供できない場合、供給力が提供できないこと証する書類を提出する

業務仕様書：電源等差替 電源等差替情報の登録

業務		電源等差替(電源等差替情報の登録)	業務コード	LF101-14
プロセス	名称	差替の妥当性審査		
	概要	広域機関(作業者)が、電源等差替の妥当性審査を実施する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		提出された追加情報・書類の情報項目と審査基準一覧		

【審査内容】

- 差替先電源等が掲示板掲載の電源等であることを確認する
- 差替元電源等の電源等差替の理由がやむを得ない理由であることを確認する
やむを得ない理由としては以下と定義し、それ以外のものは電源等差替を認めない
 - 供給力提供開始時期が遅れ、約款第15条第1項第1号のペナルティが科されることが決定した場合
 - 既設火力のアンモニア・水素混焼にするための改修が、水素またはアンモニアの専焼化のための建て替えの追加投資を行う場合で、当該追加投資の落札後4年後※の年度末までの間において、供給力の提供ができない場合
※落札から4年後の年度末までの間に、建て替え前の電源に係る制度適用期間が終了する場合は、その制度適用期間の終了時点まで
- 差替元電源等の差替対象年度と差替先電源等の実需給年度が一致していることを確認する
- 差替先電源等提供者と差替元電源等提供者で合意したことを示す書類を確認する
- 差替先電源等に対して差替元電源等が複数になる場合、差替元電源等に提出された、差替に係るすべての差替元電源等提供者・差替先電源等提供者が電源等差替に伴うペナルティ配分方法に同意したことを示す書類を確認する
- 差替元電源等が登録できる差替先電源等の件数、差替先電源等が登録できる差替元電源の件数が上限以下であることを確認する
- 供給信頼度計算上、問題ないことを確認する
- 差替先電源等が、新設の前倒し等容量オークション時には期待容量が確定しておらず、容量オークションに応札していない電源等の場合、期待容量の確認に加えて市場操作や売り惜しみをを行った事実がないことを確認する

注：他社電源でも電源等差替可能とする

注：差替容量の最小単位(刻み、容量)は1kWとする

業務仕様書：電源等差替

電源等差替情報の登録

業務		電源等差替(電源等差替情報の登録)	業務コード	LF101-15
プロセス	名称	供給信頼度計算		
	概要	広域機関(作業者)が、差替元/先の電源情報をもとに供給信頼度計算を行う		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		供給信頼度計算の必要項目		

以下の項目を、容量オークションの供給信頼度計算担当者に共有し供給信頼度計算ツールの審査を依頼する
依頼時に下記対象電源の供給力情報を供給信頼度計算担当者に連携する

【供給信頼度計算担当者に連携する情報】

- ✓ 差替容量等算定諸元一覧(差替元電源等提供者・差替先電源等提供者)
- ✓ 期待容量等算定諸元一覧(差替元電源等提供者・差替先電源等提供者)
- ✓ 容量確保契約書情報(当該年度メインAX契約容量)
- ✓ 容量確保契約書情報(長期AX当該年度分契約容量)
- ✓ 市場退出容量(契約容量に反映済みの場合は不要)
- ✓ 市場外供給力情報(FIT電源他のメインAX時の情報)

業務仕様書：電源等差替

電源等差替情報の登録

業務		電源等差替(電源等差替情報の登録)	業務コード	LF101-25
プロセス	名称	捺印済み差替契約書の写しの提出		
	概要	差替元電源提供者が、広域機関に対して捺印済差替契約書を提出する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替契約締結後の提出対象		

以下の差替契約書類を、電源等情報登録画面から提出する

【確認対象】

・差替契約書の写し

事業者が差替の妥当性審査前に提出した「差替先電源等提供者と差替元電源等提供者で合意したことを示す書類」に署名・捺印または電子署名し、「差替契約書」(ペナルティ配分方法の記載を含む)を作成した上で、差替契約書の写しを提出する。

以下の5点について、差替契約書の写しの記載内容が差替先電源等提供者と差替元電源等提供者で合意したことを示す書類と一致して作成すること

- ・ 差替元電源等提供者および差替え先電源等提供者の事業者名
- ・ 差替元電源等提供者の電源等の名称および差替先電源等提供者の電源等の名称、小規模変動電源リスト名もしくは電源等リスト名
- ・ 差替元電源等および差替先電源等の電源等識別番号
- ・ 差替実施期間
- ・ 今回の差替契約に係る差替容量

業務仕様書：電源等差替

電源等差替情報の登録

業務		電源等差替(電源等差替情報の登録)	業務コード	LF101-29
プロセス	名称	電源等差替結果の保管		
	概要	広域機関(作業者)が、差替契約の締結後、電源等差替に関連する情報の保管を行う		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		保管する電源等差替に係る情報項目		

以下の電源等差替に関連する情報を、広域機関内で保管する

【保管対象】
捺印済み差替契約書の写し

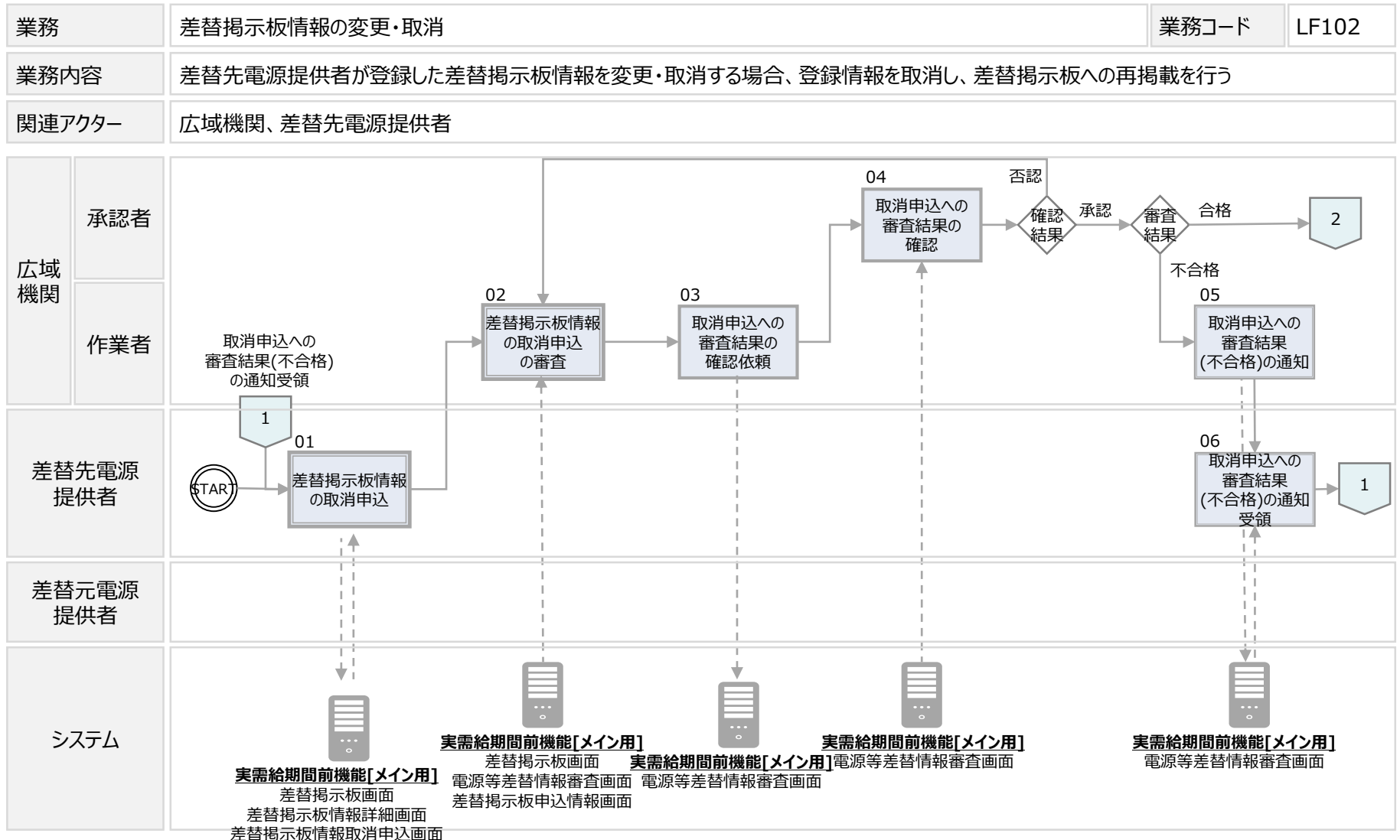
- 差替元電源情報
- 差替先電源等の情報(電源等を識別できる情報)の登録
 - 差替容量の登録
 - アセスメント対象容量の変更
 - 差替元差替可能容量の登録
 - ペナルティ配分方法の登録・変更
 - 差替実施期間(月単位)※月途中での電源等差替は認めない

- 差替先電源情報
- 差替元電源等の情報(電源等を識別できる情報)の登録
 - 差替容量の登録
 - アセスメント対象容量の登録
 - 差替先差替可能容量の登録
 - 実需給中におけるアセスメント情報
 - 差替実施期間(月単位) ※月途中での電源等差替は認めない

業務詳細フロー：電源等差替 差替掲示板情報の変更・取消（1/2）

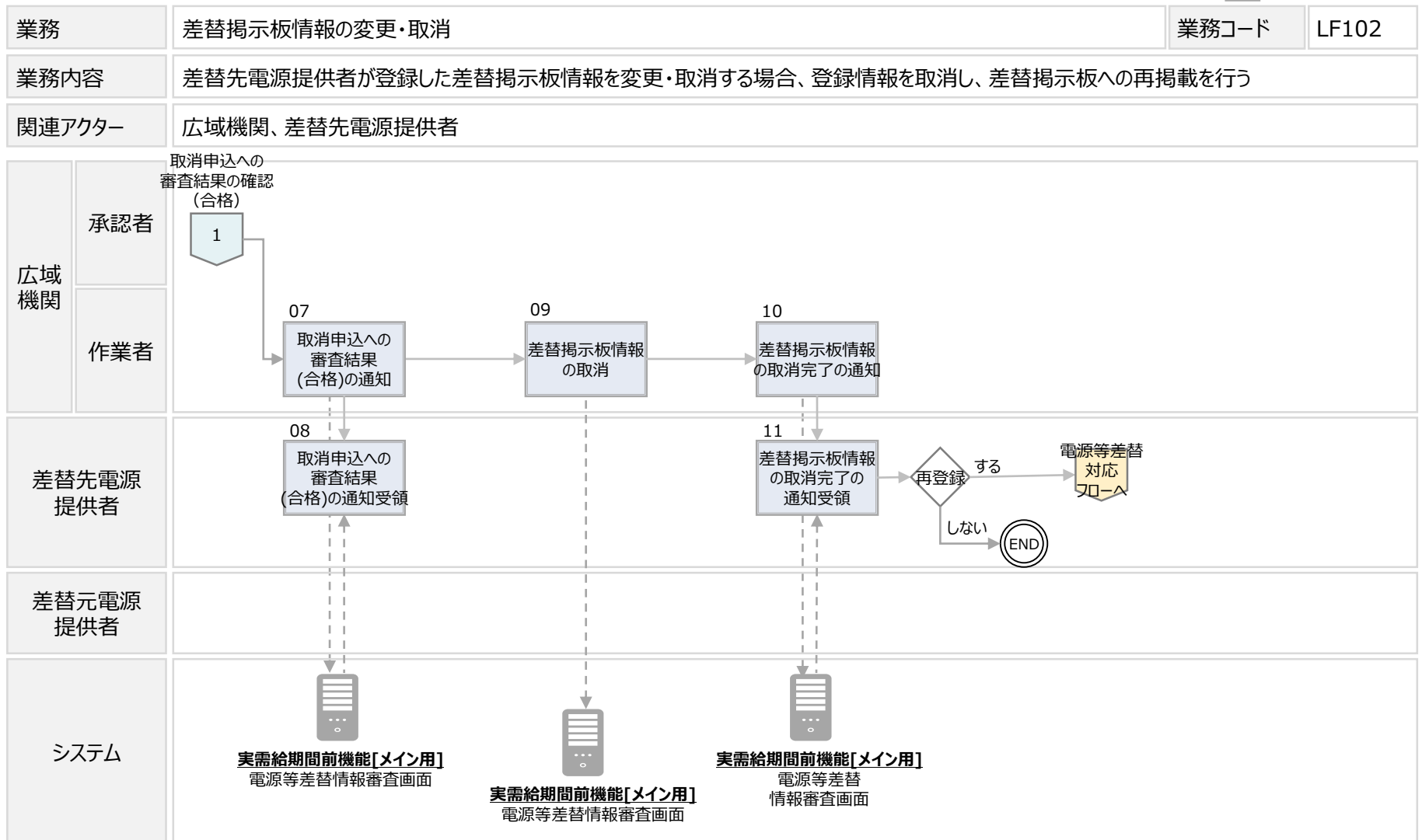
80

凡例  システム化対象  業務仕様書の対象



業務詳細フロー：電源等差替 差替掲示板情報の変更・取消（2/2）

凡例  システム化対象  業務仕様書の対象



業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の変更・取消

業務		電源等差替(差替掲示板情報の変更・取消)	業務コード	LF102-01
プロセス	名称	差替掲示板情報の取消申込		
	概要	差替先電源提供者が、差替掲示板上の情報の取消を申し込む		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替掲示板掲載情報の取消依頼項目		

以下の項目を、差替掲示板情報取消申込画面に入力する

【確認対象】

・取消理由

差替先電源等提供者が差替掲示板に記載した差替先電源情報の取消を申し込む理由を記入する

※差替掲示板上の差替先電源情報を変更する場合、差替掲示板上の情報を取消後、再度差替掲示板への掲載依頼し、変更後の差替先電源情報を登録する

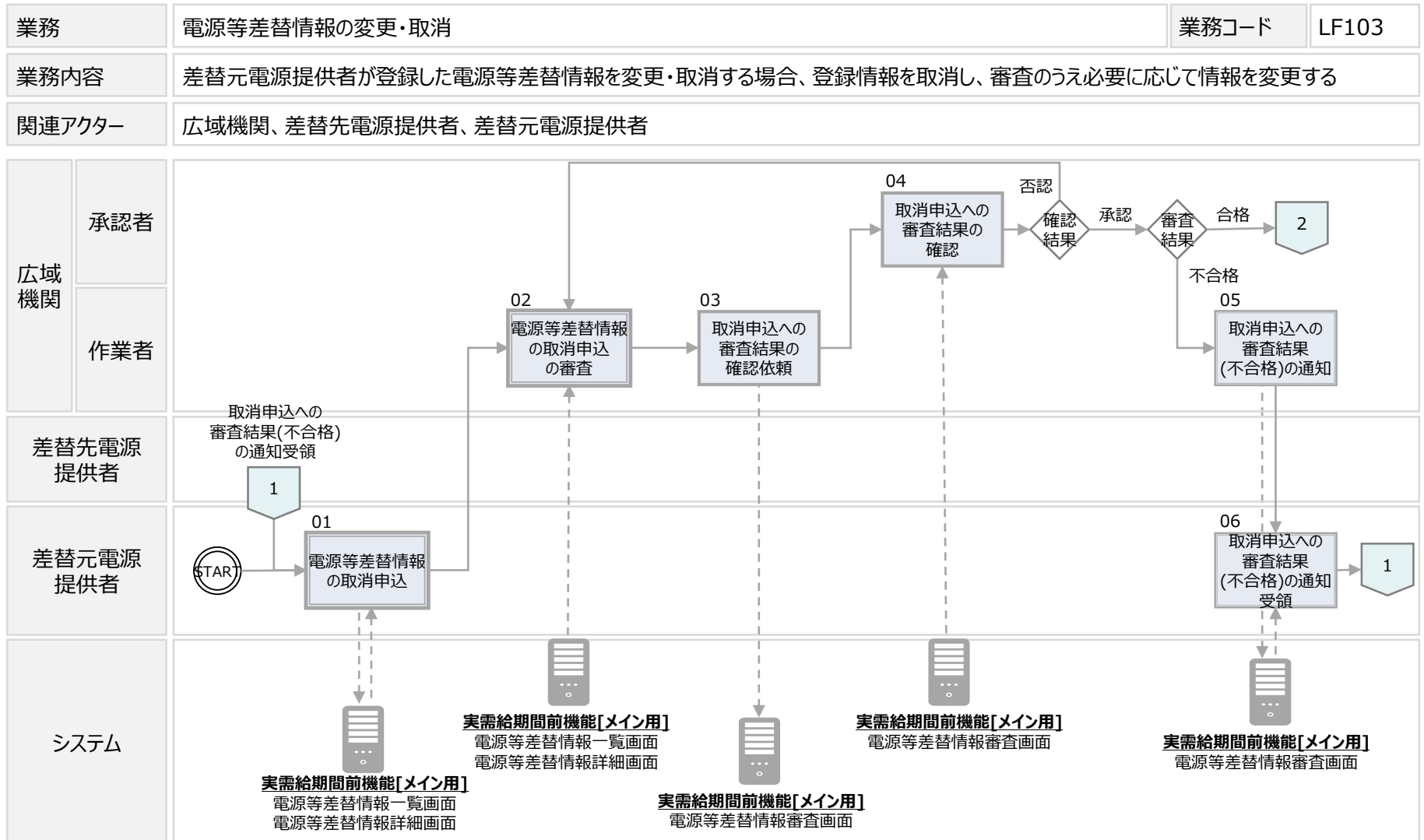
業務仕様書：電源等差替
差替掲示板情報の変更・取消

業務		電源等差替(差替掲示板情報の変更・取消)	業務コード	LF102-02
プロセス	名称	差替掲示板情報の取消申込の審査		
	概要	広域機関(作業者)が、事業者から受領した取消申込の事由を審査する		
関連アクター		広域機関、差替先電源等提供者		
当仕様書の記載内容		差替掲示板掲載情報の取消申込への審査		
【審査内容】 - 差替先電源等提供者が取消申込した電源等情報が、差替掲示板への掲載開始から1か月以上経過しているか確認する - 差替先電源等提供者が提出した取消理由を確認する				

業務詳細フロー：電源等差替 電源等差替情報の変更・取消（1/2）

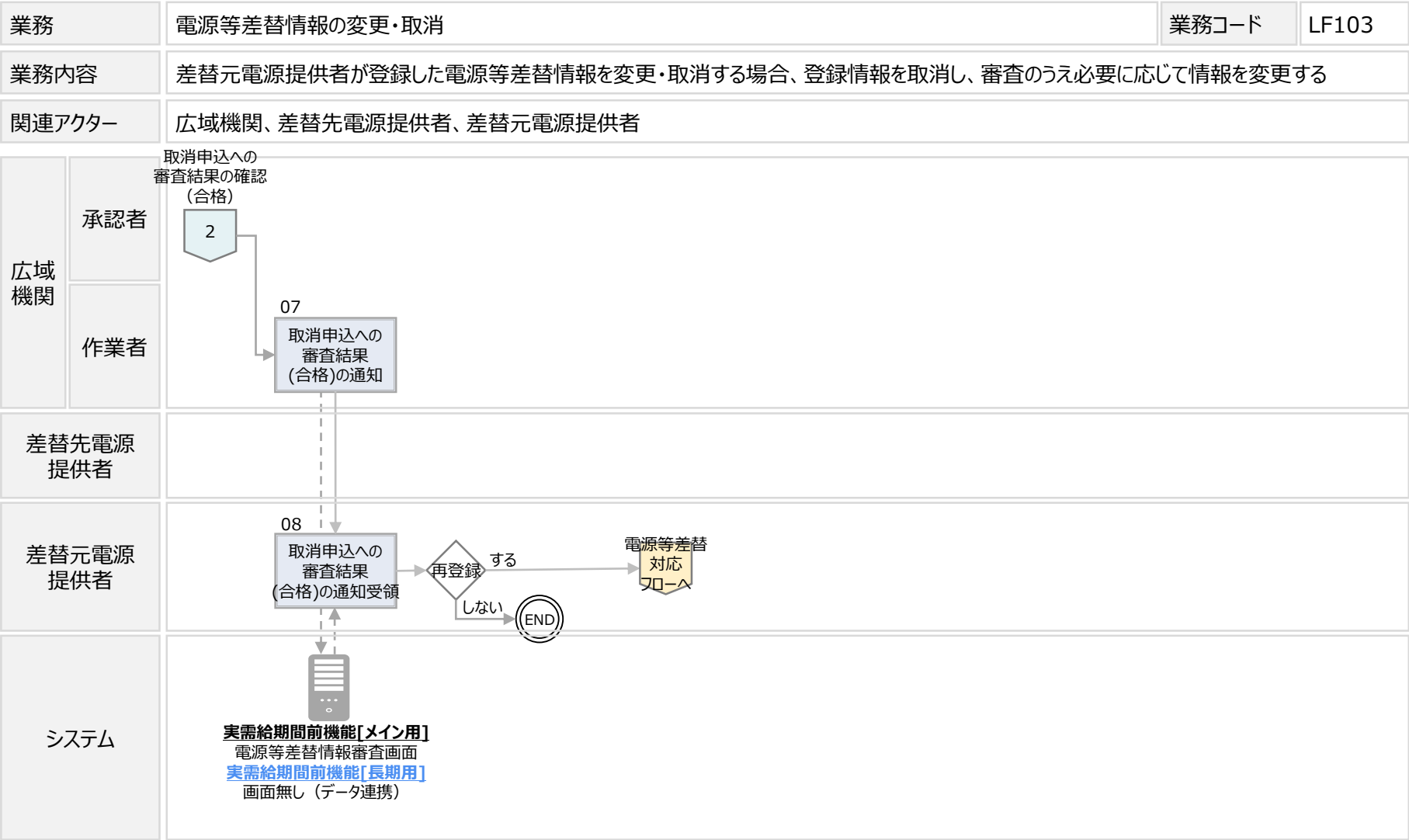
84

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー：電源等差替 電源等差替情報の変更・取消（2/2）

凡例  システム化対象  業務仕様書の対象



業務仕様書：電源等差替
電源等差替情報の変更・取消

業務		電源等差替(電源等差替情報の変更・取消)	業務コード	LF103-01
プロセス	名称	電源等差替情報の取消申込		
	概要	差替元電源提供者が、広域機関(作業者)に電源等差替情報の取消申込をする		
関連アクター		広域機関、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		電源等差替情報の取消申込項目		

以下の項目を、電源等差替情報取消申込画面に入力する

【確認対象】

・取消理由

差替元電源等提供者が差替契約時に提出した電源等差替情報の取消を申し込む理由を記入する

※差替契約後、電源等差替情報を変更する場合、提出した電源等差替情報を取消後、再度電源等差替情報を提出する

業務仕様書：電源等差替

電源等差替情報の変更・取消

業務		電源等差替(電源等差替情報の変更・取消)	業務コード	LF103-02
プロセス	名称	電源等差替情報の取消申込の審査		
	概要	広域機関(作業者)が、取消申込した事業者の変更事由を審査する		
関連アクター		広域機関、差替元電源等提供者		
当仕様書の記載内容		電源等差替情報の取消申込への審査		
【審査内容】 差替元電源等提供者が提出した取消理由を確認する				

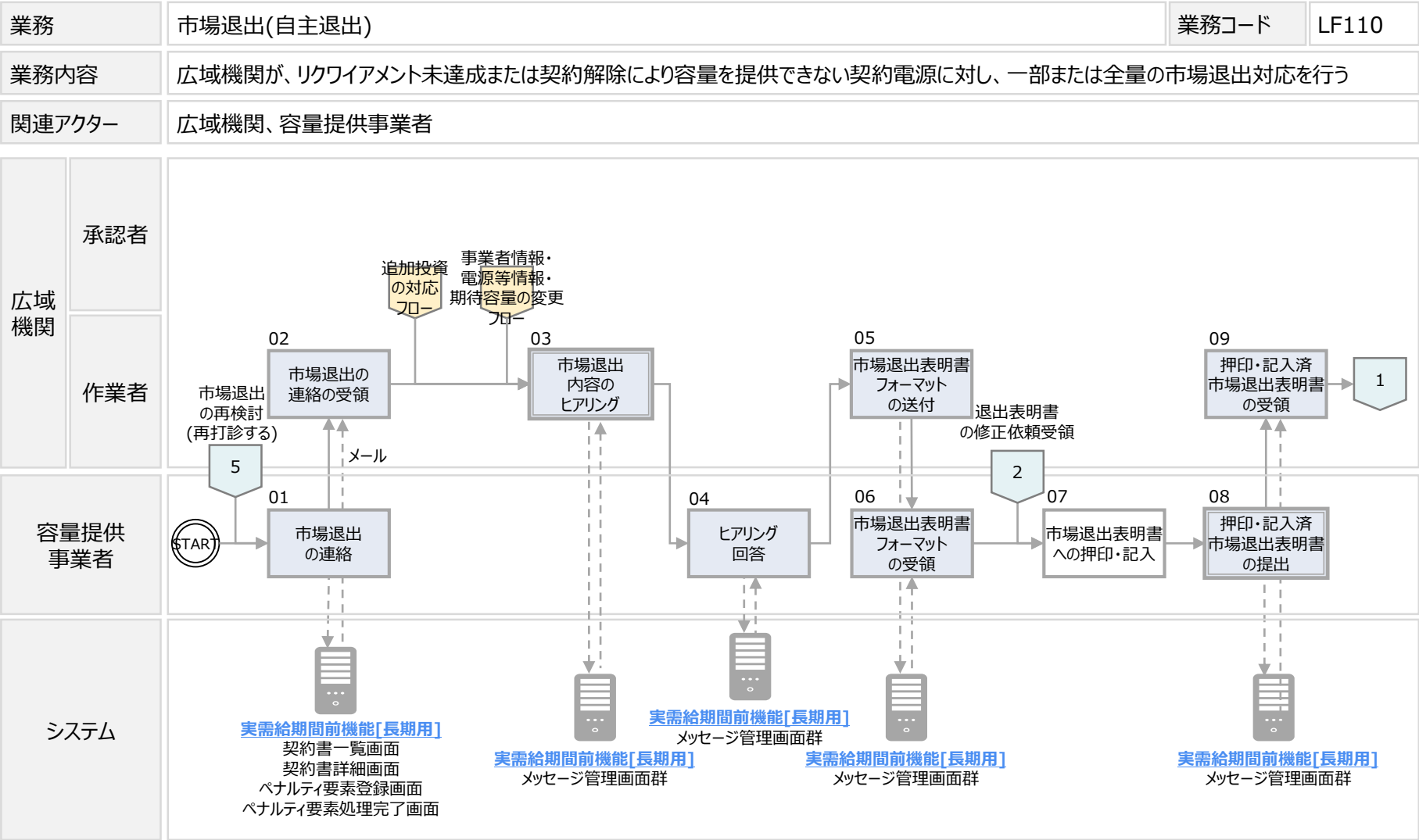
LF11

市場退出

業務詳細フロー：市場退出への対応

市場退出（自主退出）（1/4）

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

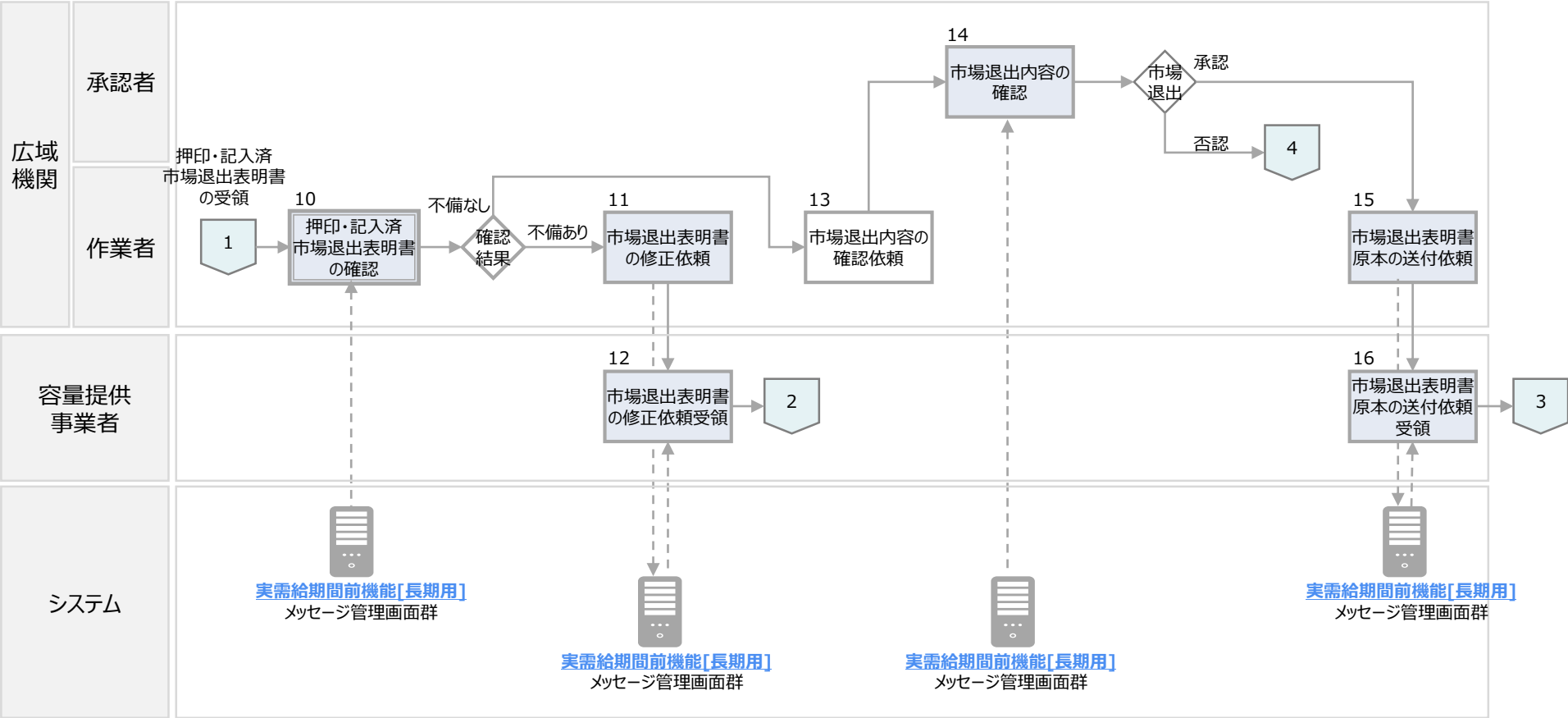


業務詳細フロー：市場退出への対応

市場退出（自主退出）（2/4）

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

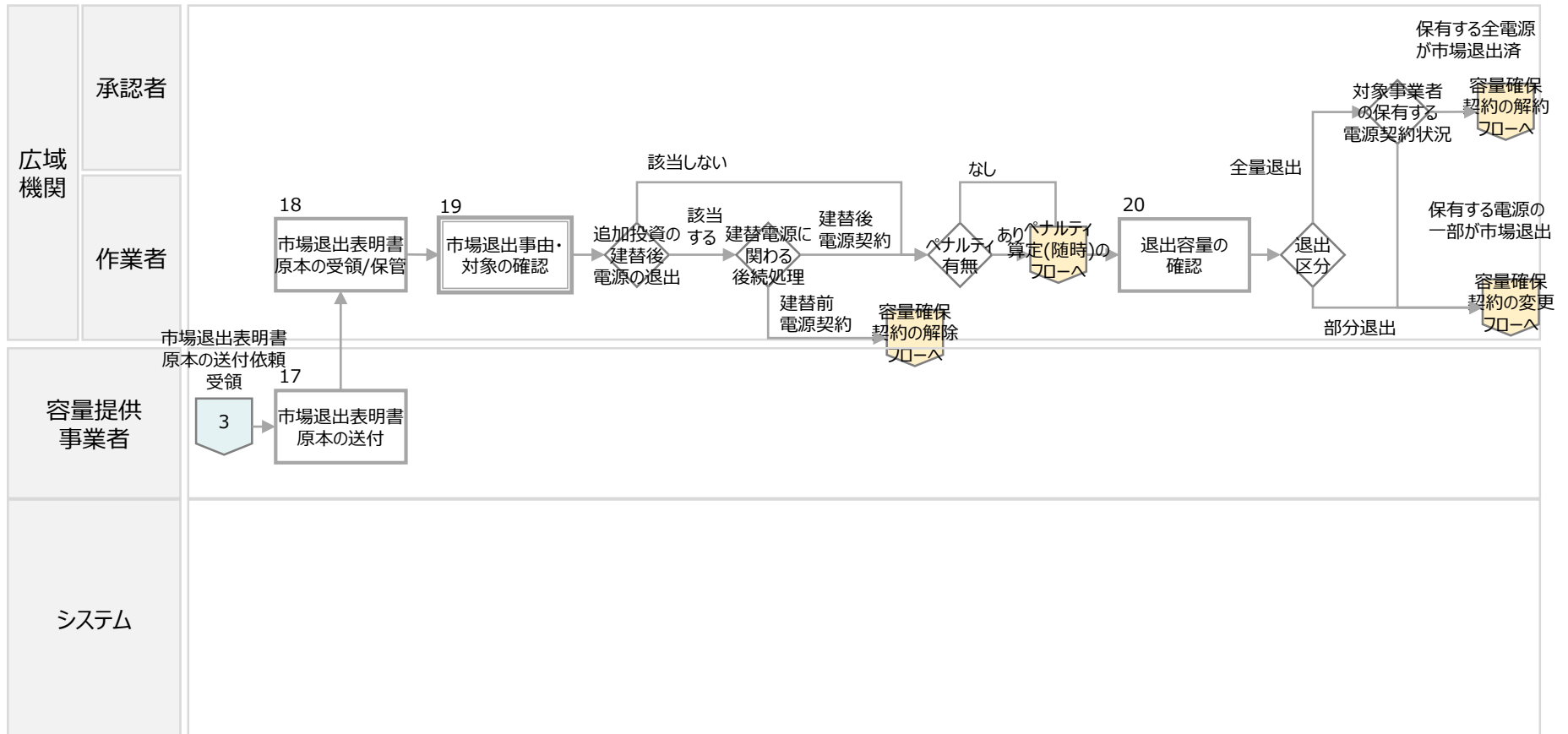
業務	市場退出(自主退出)	業務コード	LF110
業務内容	広域機関が、リクワイアメント未達成または契約解除により容量を提供できない契約電源に対し、一部または全量の市場退出対応を行う		
関連アクター	広域機関、容量提供事業者		



91

業務仕様書の対象

業務	市場退出(自主退出)	業務コード	LF110
業務内容	広域機関が、リクワイアメント未達成または契約解除により容量を提供できない契約電源に対し、一部または全量の市場退出対応を行う		
関連アクター	広域機関、容量提供事業者		



業務詳細フロー：市場退出への対応

市場退出（自主退出）（4/4）

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務		市場退出(自主退出)	業務コード	LF110
業務内容		広域機関が、リクワイアメント未達成または契約解除により容量を提供できない契約電源に対し、一部または全量の市場退出対応を行う		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
広域機関	承認者	市場退出確認(否認) 4 21 市場退出の再検討依頼 22 市場退出の再検討依頼の受領 23 市場退出の再検討 市場退出する 5 市場退出しない (END) 実需給期間前機能[長期用] メッセージ管理画面群		
	作業員			
容量提供事業者				
システム				

業務仕様書：市場退出への対応

市場退出（自主退出）

業務		市場退出(自主退出)	業務コード	LF110-03
プロセス	名称	市場退出内容のヒアリング		
	概要	広域機関(作業者)が、容量提供事業者へ市場退出の内容をヒアリングする		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		市場退出(自主退出)に該当する退出事由		

事業者からの市場退出申請にもとづき、市場退出理由を確認し、約款第11条の以下事由に該当するか、および経済的ペナルティが科される市場退出事由かを確認する

市場退出事由		確認の観点	経済的ペナルティ
市場退出 (約款11条)	本機関が合理的と認める理由により、契約電源による供給力の提供が不可能となり市場退出を希望する場合	合理的な理由	あり
	容量提供事業者が左右することができない事由により、応札時点における接続検討回答書の系統接続費の最新の見積額（実際に応札価格に織り込んだ系統接続費の方が高い場合は、実際に織り込んだ系統接続費）よりも実際の工事費負担金が高くなることで経済性が悪化し、供給力提供開始前に辞退する場合	系統接続費の見積額より確定時金額が上振れているか	なし
	本契約の締結後、3年以内に水素・アンモニアのサプライチェーン支援制度・拠点整備支援制度の両方若しくは希望する片方の制度の適用を受けることが決まらない場合又は支援金額が支援予想金額よりも低くなったことで経済性が悪化し、供給力提供開始前に辞退する場合	予想支援金額より確定時補助金額が下振れているか	なし
	本契約の契約期間内に、更なる脱炭素化のための改修を行うことで、契約容量の一部の供給力が提供できなくなったことについて合理的な説明がある場合	合理的な理由	なし

業務仕様書：市場退出への対応

市場退出（自主退出）

業務		市場退出(自主退出)	業務コード	LF110-08
プロセス	名称	押印・記入済市場退出表明書の提出		
	概要	容量提供事業者が、記入・押印済の市場退出表明書を提出する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		市場退出表明書の記入事項一覧		

広域機関から受領した市場退出表明書に必要情報を記入のうえ押印し提出する

情報分類	情報項目
事業者情報	容量提供事業者名
	事業者コード(4桁)
	住所
	連絡先(所属、担当者名、電話番号、E-mail)
銀行口座情報	銀行名
	支店名
	口座種別
	口座番号
	口座名義(半角ｶ)
電源等情報	応札年度
	電源等識別番号(10桁)
	電源等の名称
	容量を提供する電源等の区分
	容量確保契約容量(kW)
	市場退出する電源等の容量(kW)
市場退出事由	市場退出事由

業務仕様書：市場退出への対応
市場退出（自主退出）

業務		市場退出(自主退出)	業務コード	LF110-10
プロセス	名称	押印・記入済市場退出表明書の確認		
	概要	広域機関(作業者)が、押印・記入済の市場退出表明書の内容を確認する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		市場退出表明書の確認事項一覧		

容量提供事業者から受領した市場退出表明書の内容が充足しているか確認する

情報分類	情報項目	情報項目
事業者情報	容量提供事業者名	入力項目に記載漏れがないか
	事業者コード(4桁)	
	住所	
	連絡先(所属、担当者名、電話番号、E-mail)	
銀行口座情報	銀行名	
	支店名	
	口座種別	
	口座番号	
	口座名義(半角ｶﾅ)	
電源等情報	応札年度	
	電源等識別番号(10桁)	
	電源等の名称	
	容量を提供する電源等の区分	
	容量確保契約容量(kW)	
市場退出事由	市場退出する電源等の容量(kW)	
	市場退出事由	

業務仕様書：市場退出への対応

市場退出（自主退出）

業務		市場退出(自主退出)	業務コード	LF110-19
プロセス	名称	市場退出事由・対象の確認		
	概要	広域機関(作業者)が、市場退出が承認された電源が追加投資の建替に当たるか、市場退出する対象電源が建替後電源かを確認する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		市場退出する対象電源の確認		

下記の観点に基づき、市場退出対象を確認し、後続業務へ連携する※

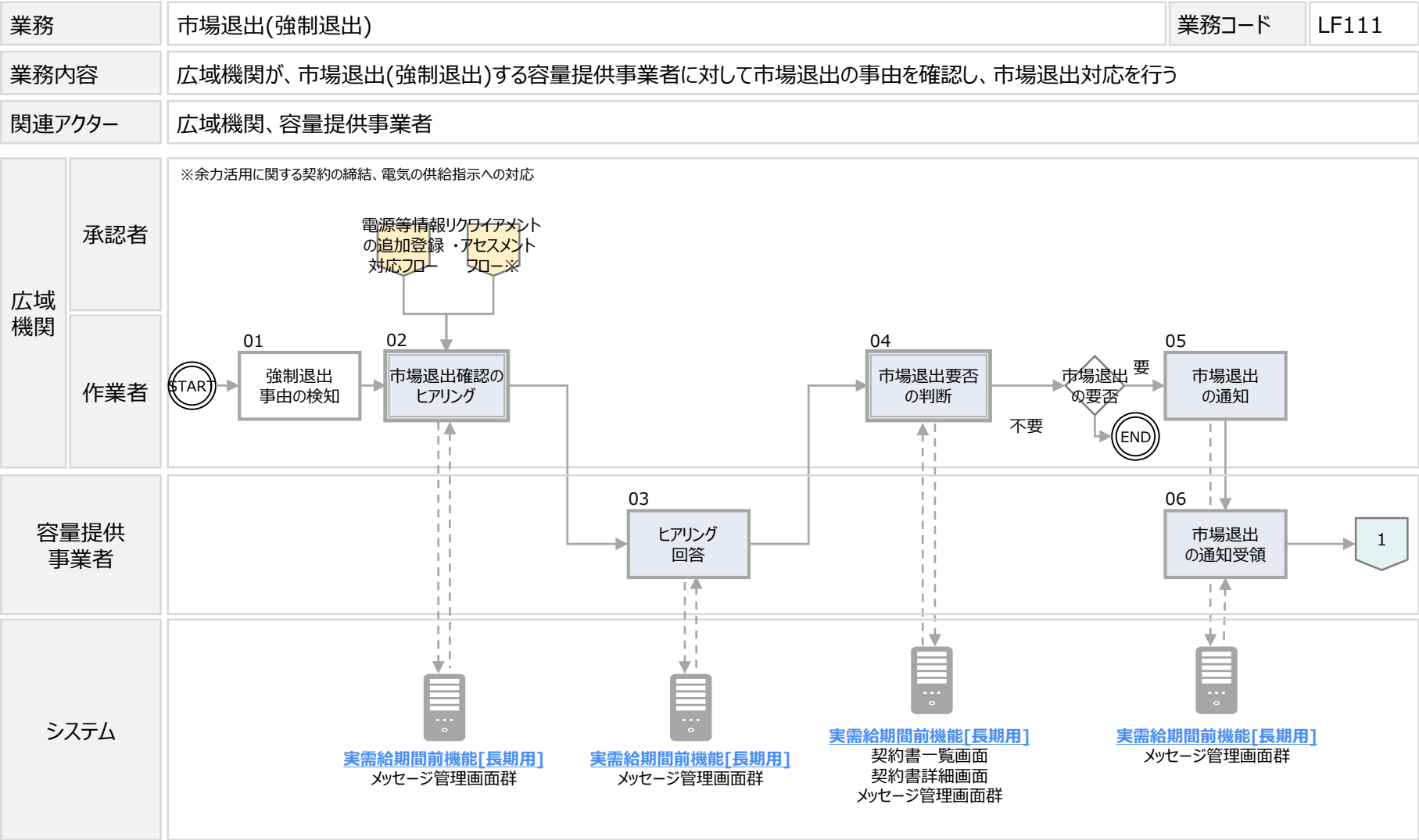
【確認観点】

- ① 市場退出する電源が追加投資の建替後電源か確認する
 - ✓ 対象電源が建替後電源の場合、建て替えに係る契約ごとの後続連携を確認する(確認観点②)
 - ✓ 対象電源が建替後電源ではない場合、ペナルティの有無および退出容量の確認へ進む
- ② 建替に係る契約ごとに後続への連携を確認する
 - ✓ 建替後電源契約：建替後電源のペナルティの有無および退出容量の確認へ進む
 - ✓ 建替前電源契約：解除対象の契約情報と市場退出表明書情報を「容量確保契約の解除」業務へ連携する

※約款第33条3項②に基づき追加投資において建替後電源が市場退出した場合、建替前電源契約は契約解除の扱いとなるため、後続の契約解除フローへの連携可能な分岐として仕様書記載

業務詳細フロー：市場退出への対応
市場退出（強制退出）（1/4）

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー：市場退出への対応

市場退出（強制退出）（4/4）

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務		市場退出(強制退出)	業務コード	LF111
業務内容		広域機関が、市場退出(強制退出)する容量提供事業者に対して市場退出の事由を確認し、市場退出対応を行う		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
広域機関	承認者	<pre>graph LR Start([1 市場退出の通知受領]) --> Step07[07 市場退出事由・対象の確認] Step07 --> Decision1{追加投資の建替後電源の退出} Decision1 -- "該当しない" --> Step07 Decision1 -- "該当する" --> Step2{建替電源に関わる後続処理} Step2 --> Step3[建替後電源契約] Step2 --> Step4[建替前電源契約] Step3 --> Step5[ペナルティの算定(随時)フローへ] Step3 --> Step6[容量確保契約の解除フローへ] Step4 --> Step6 Step5 --> Step7[対象事業者の保有する電源契約状況] Step6 --> Step7 Step7 --> Step8[容量確保契約の解約フローへ] Step7 --> Step9[容量確保契約の変更フローへ] Step8 --> End1[保有する全電源が市場退出済] Step9 --> End2[保有する電源の一部が市場退出]</pre>		
	作業者			
容量提供事業者				
システム				

業務仕様書：市場退出への対応

市場退出（強制退出）

業務		市場退出(強制退出)	業務コード	LF111-02
プロセス	名称	市場退出のヒアリング		
	概要	広域機関(作業者)が、容量提供事業者へ市場退出要否の判断に必要な情報をヒアリングする		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		市場退出(強制退出)に該当する退出事由		

他業務からの市場退出連携情報にもとづき、市場退出の理由を確認し、約款第11条の以下事由に該当するかを確認する

市場退出事由		検知業務
市場退出 (約款11条)	長期脱炭素電源オークション募集要綱で定められた提出書類を、本機関が指定した期限までに提出しない場合や、提出した情報に不備があり是正指示に応じない場合、または提出した情報が不足あるいは虚偽であることが判明した場合	電源等情報の追加登録
	電源の区分が安定電源の場合で、本機関または属地一般送配電事業者が指定した期限までに属地一般送配電事業者の求めに応じた給電申合書を締結しない、または給電申合書を解約した場合	リクアセ(供給指示)
	電源の区分が安定電源のうち調整機能ありの場合で、本機関または属地一般送配電事業者が指定した期限までに属地一般送配電事業者と余力活用に関する契約を締結しない、または余力活用に関する契約を解約した場合	リクアセ(余力活用)
	前各号にかかわらず、契約電源が応札年度の長期脱炭素電源オークション募集要綱の参加登録した事業者が登録可能な電源等に記載の要件を満たさなくなった場合	事業者・電源等情報・期待容量 の変更 FIT、FIT制度適用電源への対応

業務仕様書：市場退出への対応
市場退出（強制退出）

業務		市場退出(強制退出)	業務コード	LF111-04
プロセス	名称	市場退出要否の判断		
	概要	広域機関(作業者)が、対象電源の市場退出要否を判断する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		市場退出事由および確認証憑一覧		

約款第11条の以下事由に該当し、前業務で強制退出事由とした事実を確認証憑をもとに退出要否を判断する

市場退出事由		検知業務	確認証憑
市場退出 (約款11条)	長期脱炭素電源オークション募集要綱で定められた提出書類を、本機関が指定した期限までに提出しない場合や、提出した情報に不備があり是正指示に応じない場合、または提出した情報が不足あるいは虚偽であることが判明した場合	電源等情報の追加登録	条件付き合格期限内提出不可情報
	電源の区分が安定電源の場合で、本機関または属地一般送配電事業者が指定した期限までに属地一般送配電事業者の求めに応じた給電申請書を締結しない、または給電申請書を解約した場合	リクアセ(供給指示)	アセスメント結果不合格通知
	電源の区分が安定電源のうち調整機能ありの場合で、本機関または属地一般送配電事業者が指定した期限までに属地一般送配電事業者と余力活用に関する契約を締結しない、または余力活用に関する契約を解約した場合	リクアセ(余力活用)	アセスメント結果不合格通知
	前各号にかかわらず、契約電源が応札年度の長期脱炭素電源オークション募集要綱の参加登録した事業者が登録可能な電源等に記載の要件を満たさなくなった場合	事業者・電源等情報・期待容量の変更	参加登録情報(電源等情報)

業務仕様書：市場退出への対応

市場退出（強制退出）

業務		市場退出(強制退出)	業務コード	LF111-07
プロセス	名称	市場退出事由・対象の確認		
	概要	広域機関(作業者)が、市場退出が承認された電源が契約解除起因か、追加投資の建て替えに当たるか、市場退出する対象電源が建替後電源か建替前電源かを確認する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		市場退出業務の発生起因と市場退出する電源の対象の確認		

市場退出業務の後続業務を確定するために、以下確認観点に基づき、後続業務に情報を連携する※

【確認観点】

- ① 市場退出する電源が追加投資の建替後電源か確認する
 - ✓ 対象電源が建替後電源の場合、建て替えに係る契約ごとの後続への連携を確認する(確認観点③)
 - ✓ 対象電源が建替後電源ではない場合、ペナルティの有無の確認へ進む
- ② 建て替えに係る契約ごとに後続への連携を確認する
 - ✓ 建替後電源契約：建替後電源のペナルティの有無の確認へ進む
 - ✓ 建替前電源契約：解除対象の契約情報と市場退出表明書情報を「容量確保契約の解除」業務へ連携する

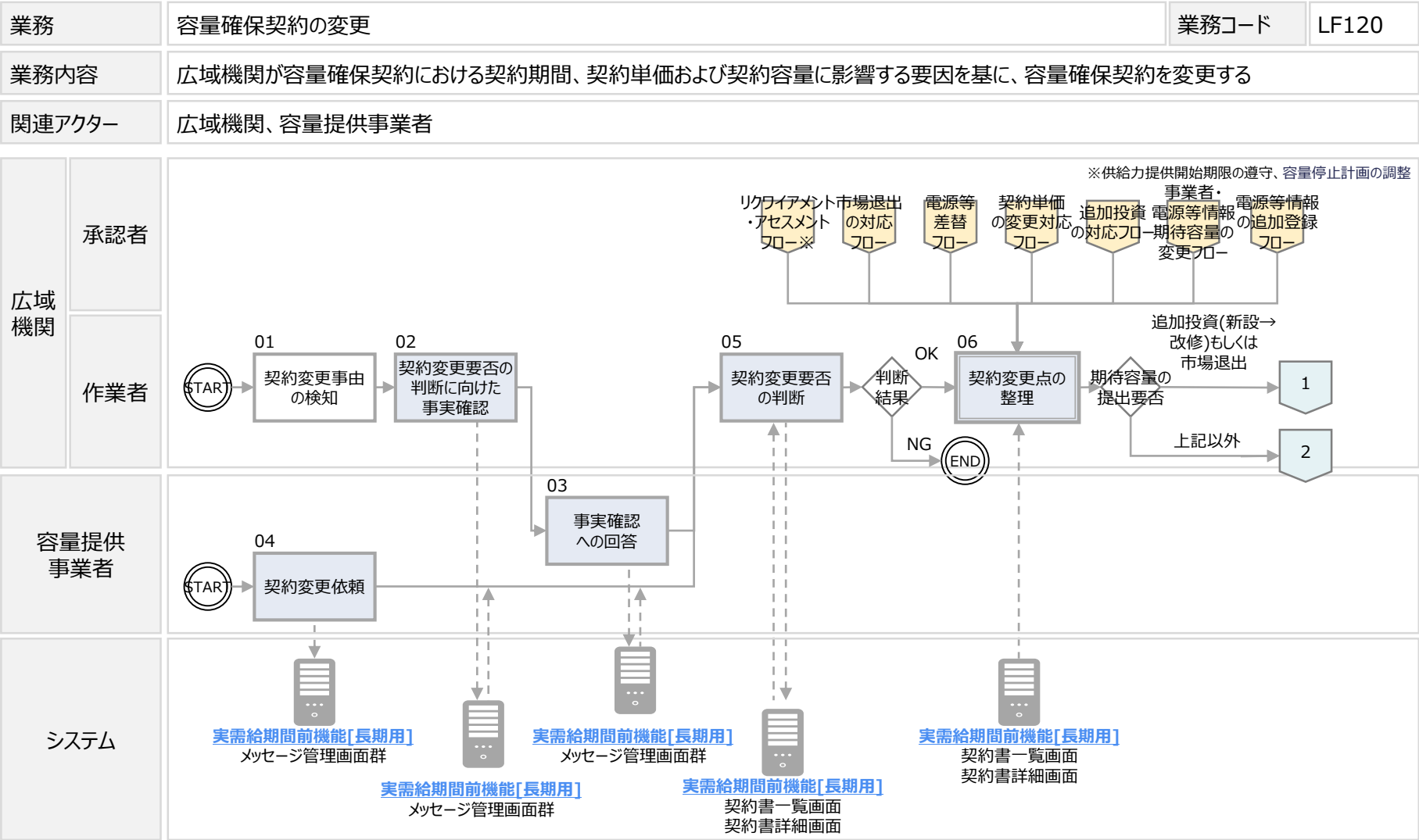
※約款第33条3項②に基づき追加投資において建て替え後電源が市場退出した場合、建て替え前電源契約は契約解除の扱いとなるため、後続の契約解除フローへの連携可能な分岐として仕様書記載

LF12

容量確保契約(変更・解約・解除)

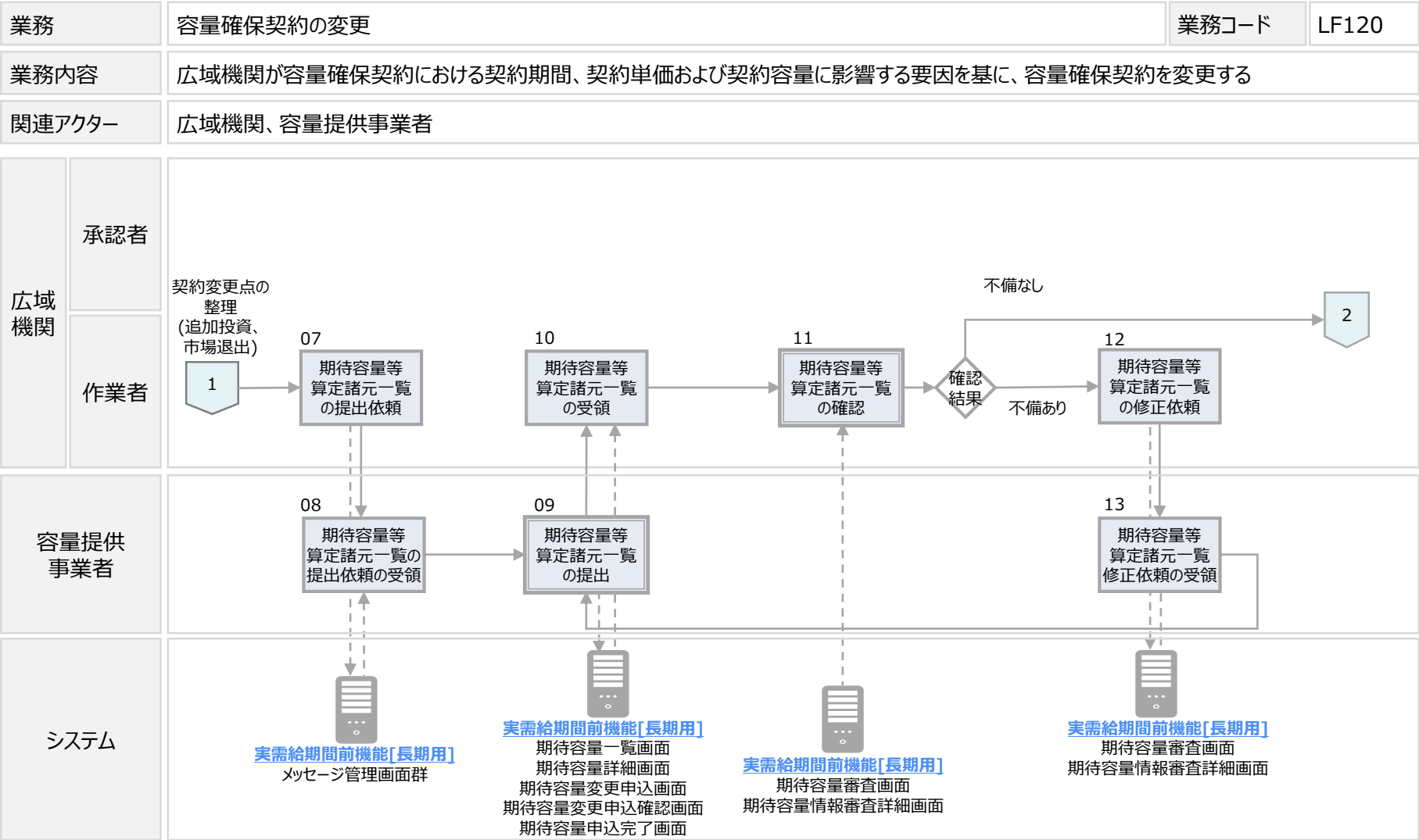
業務詳細フロー：容量確保契約（変更・解約・解除）
容量確保契約の変更（1/6）

凡例  システム化対象  業務仕様書の対象



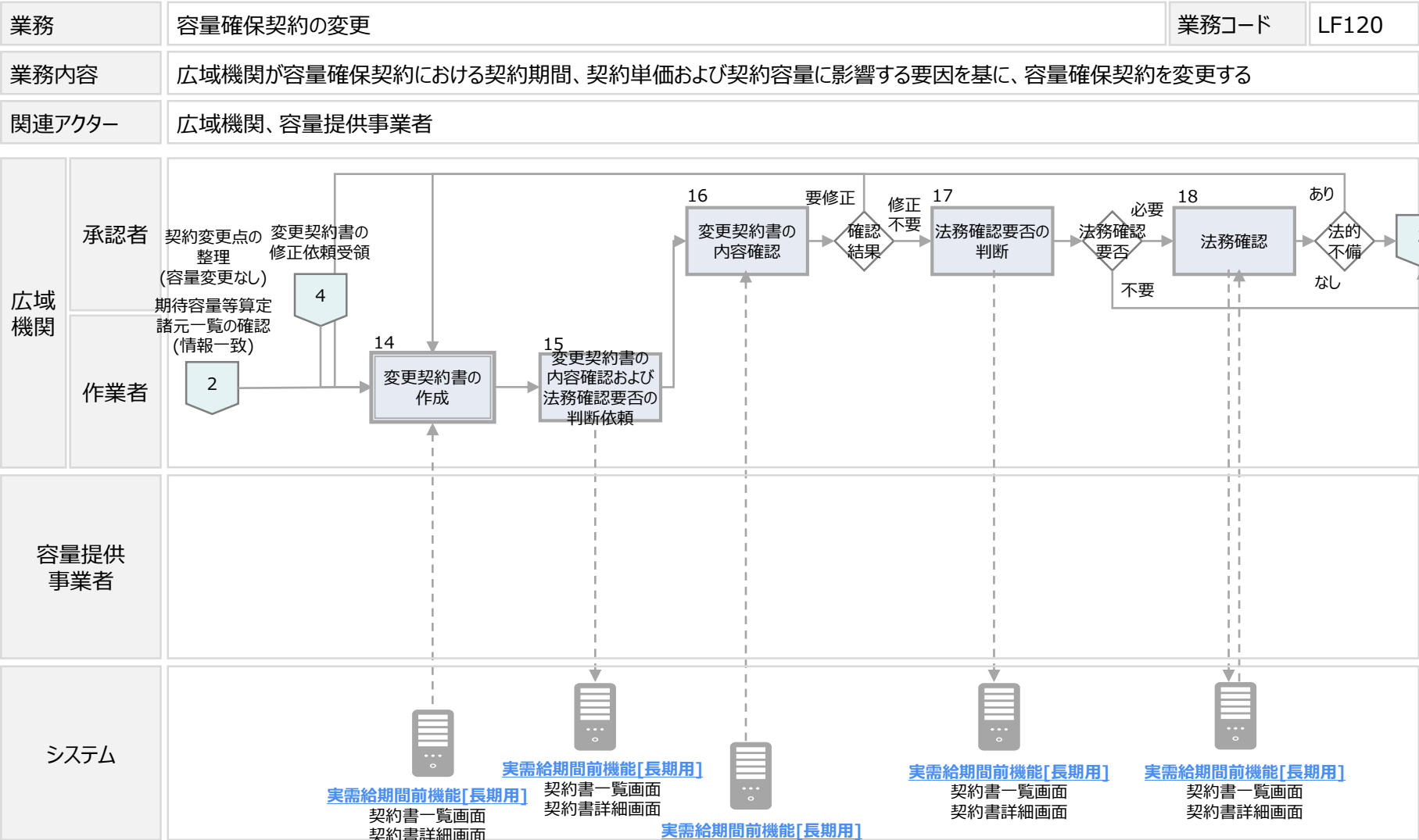
業務詳細フロー：容量確保契約（変更・解約・解除）
容量確保契約の変更（2/6）

凡例  システム化対象  業務仕様書の対象



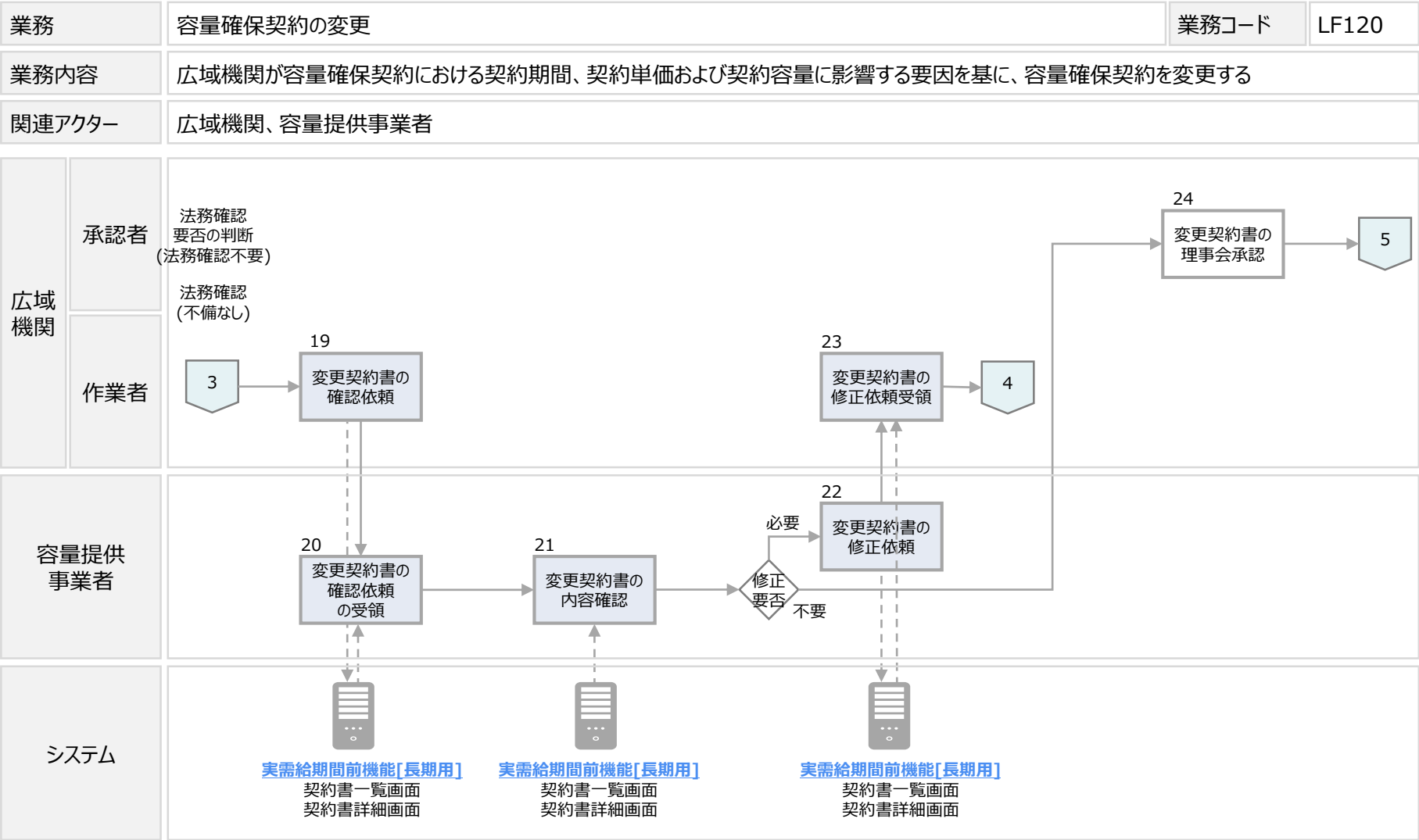
業務詳細フロー：容量確保契約（変更・解約・解除）
容量確保契約の変更（3/6）

凡例  システム化対象  業務仕様書の対象



業務詳細フロー：容量確保契約（変更・解約・解除）
容量確保契約の変更（4/6）

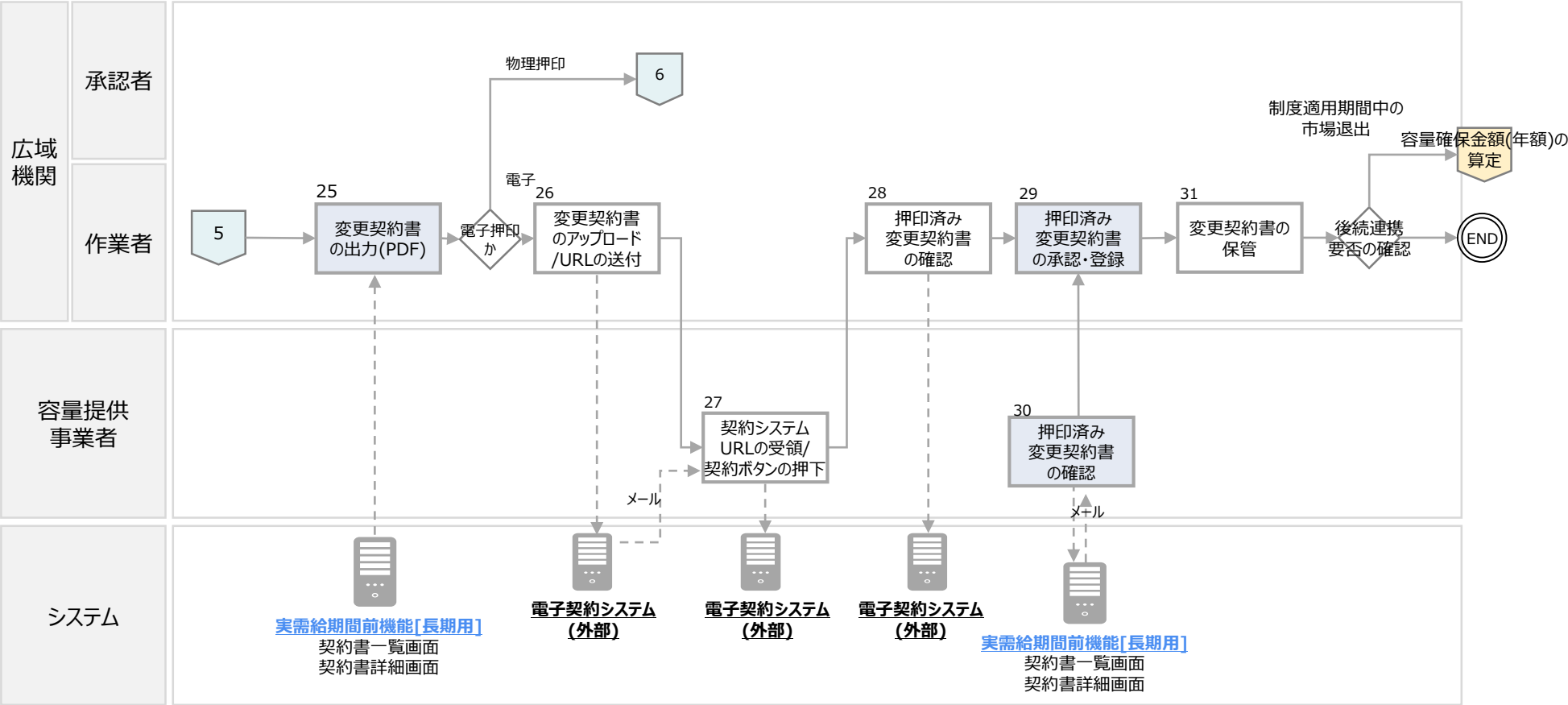
凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー：容量確保契約（変更・解約・解除）
容量確保契約の変更（5/6）

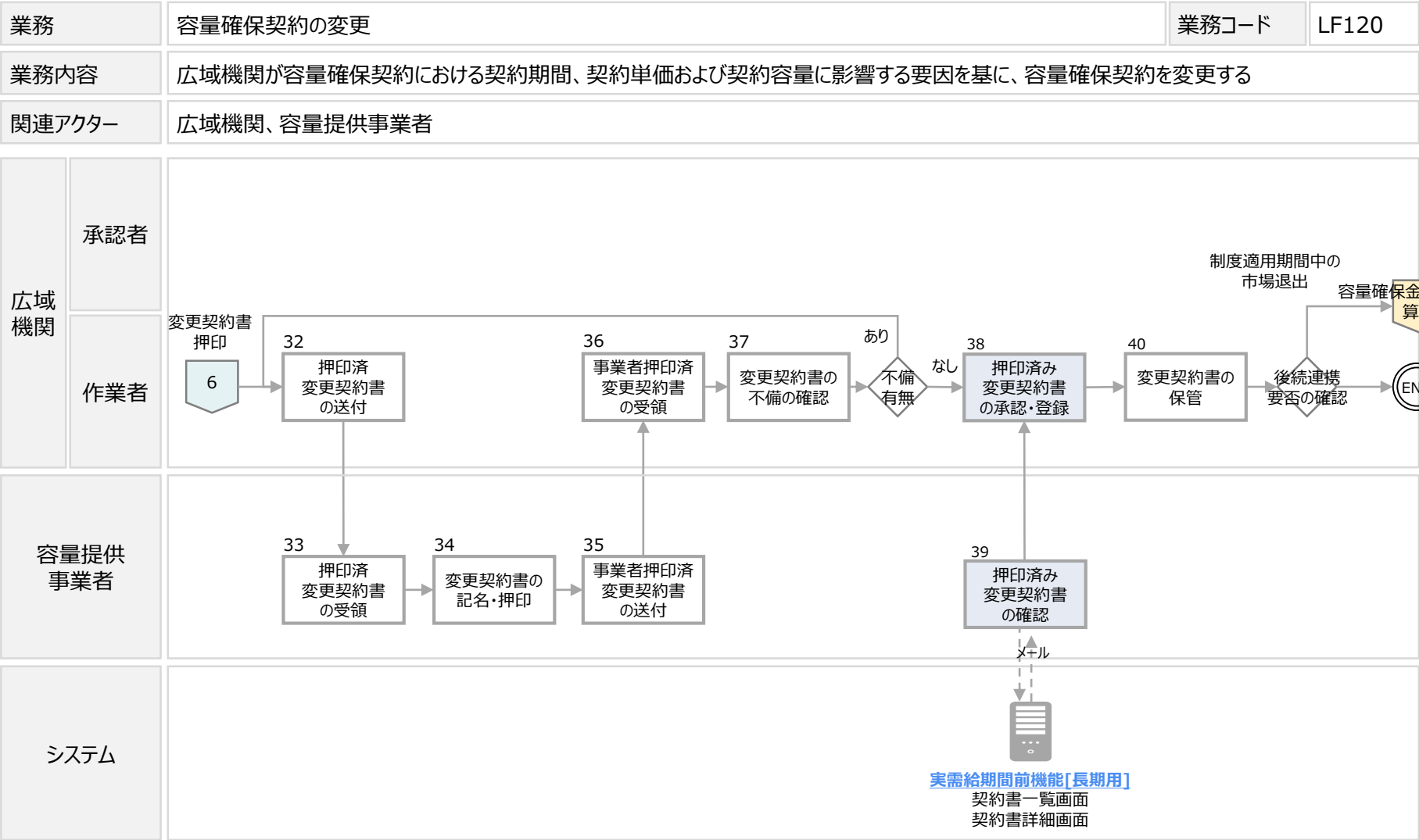
凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	容量確保契約の変更	業務コード	LF120
業務内容	広域機関が容量確保契約における契約期間、契約単価および契約容量に影響する要因を基に、容量確保契約を変更する		
関連アクター	広域機関、容量提供事業者		



業務詳細フロー：容量確保契約（変更・解約・解除）
容量確保契約の変更（6/6）

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務仕様書：容量確保契約（変更・解約・解除）

容量確保契約の変更

109

業務		容量確保契約の変更	業務コード	LF120-06
プロセス	名称	契約変更点の整理(1/4)		
	概要	広域機関(作業者)が、先行業務等をもとに契約変更点を整理する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		変更事由ごとの契約変更点一覧		

約款第31条をもとに、以下変更事由における変更点を整理する

約款記載	先行業務	変更事由	変更内容	変更点確認書類	変更点確認項目	変更点
1項①	市場退出の対応 (部分退出)	契約電源が約款第11条に示す市場退出をした場合	退出容量分契約容量を減じる	市場退出表明書	退出容量	契約容量
1項②	電源等差替対応	約款第10条に示す電源等差替を実施した場合	B)差替契約期間の契約単価、契約容量をA)メインAX単価、B)差替容量に変更	A)メインAX約定結果	A)対象実需給年度のメインオークションにおける差替えた電源が立地するエリアの約定価格	A)B)契約単価(各年) (メインAX単価)
				B)差替契約書	B)差替容量	B)差替容量
					B)差替期間(対象実需給年度)	B)差替契約期間(開始/終了)
1項③	事業者・電源等 情報・期待容量 に係る変更対応	供給力提供開始前に供給力提供開始時期が変更される場合(供給力提供開始時期を翌年度以降に変更した時点が、変更後の供給力提供開始時期を含む対象実需給年度向けメインオークション開催年度の4月1日より前)	供給力提供開始時期の変更申請にもとづき各日付情報を変更	電源等情報	供給力提供開始時期	供給力提供開始年度
				電源等情報	供給力提供開始時期(翌年から制度適用期間開始)	制度適用開始年度
				電源等情報	供給力提供開始時期(制度適用期間開始から制度適用期間経過後に終了)	制度適用終了年度
			B)変更後の供給力提供開始年度の契約単価をA)メインAX単価に変更(上記変更※に加えて) ※供給力提供開始時期、制度適用期間開始、終了年度	A)メインAX約定結果	A)対象実需給年度のメインオークションにおける差替えた電源が立地するエリアの約定価格	A)B)契約単価(各年) (メインAX単価)
				B)容量確保契約書	B)変更後の供給力提供開始日の属する年度	

業務仕様書：容量確保契約（変更・解約・解除）

容量確保契約の変更

110

業務		容量確保契約の変更	業務コード	LF120-06
プロセス	名称	契約変更点の整理(2/4)		
	概要	広域機関(作業者)が、先行業務等をもとに契約変更点を整理する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		変更事由ごとの契約変更点一覧		

約款第31条をもとに、以下変更事由における変更点を整理する

約款記載	先行業務	変更事由	変更内容	変更点確認書類	変更点確認項目	変更点
1項④	供給力提供開始期限の遵守	約款第13条に基づく「供給力提供開始期限の遵守」のリクワイアメント不履行により、約款第15条に基づき短縮された約款第6条に基づき算定される容量確保契約金額（各年）を容量収入として得られる期間が短縮した場合	アセスメント結果に基づいてA)長期AXの容量収入が得られる期間の短縮分の契約単価をB)メインAX単価に変更	A)供給力提供開始時期・期限の遵守に係るアセスメント結果 B)メインAX約定結果	A)短縮期間開始年度 A)短縮期間終了年度 B)対象実需給年度のメインオークションにおける当該電源が立地するエリアの約定価格	A)B)契約単価(各年) (メインAX単価)
ー (1項⑩)	容量停止計画の調整	調整不調電源の容量確保契約金額の減額が決定した場合	容量停止契約の調整に係るアセスメント結果にもとづき、調整不調ペナルティ分を容量確保契約金額から減額	容量停止計画の調整に係るアセスメント結果に基づくペナルティ算定結果(物価補正前)	控除額(物価補正前)	調整不調電源のペナルティ要素に基づく減額(物価補正前)
1項⑤	系統接続費および水素・アンモニアに関する支援制度の支援金額確定後の手続き	契約電源に係る系統接続費が応札価格に含めた見積り額を下回った場合	先行業務の減額後の契約単価算定結果に基づき、契約単価の減額分を減額(系統接続費)	先行業務で算定した契約単価の減額分	系統接続費に係る契約単価の減額分	契約単価(系統接続費の減額分)
1項⑥	系統接続費および水素・アンモニアに関する支援制度の支援金額確定後の手続き	契約電源に係る水素・アンモニアの価格差に着目した支援制度・拠点備支援制度の支援金額が応札価格に含めた支援予想金額を超えた場合	先行業務の減額後の契約単価算定結果に基づき、契約単価を減額分(水素・アンモニアの価格差に着目した支援制度・拠点備支援制度の支援金額)	先行業務で算定した契約単価の減額分	建設費に係る契約単価の減額分	契約単価(建設費の減額分)

業務仕様書：容量確保契約（変更・解約・解除）

容量確保契約の変更

111

業務		容量確保契約の変更	業務コード	LF120-06
プロセス	名称	契約変更点の整理(3/4)		
	概要	広域機関(作業者)が、先行業務等をもとに契約変更点を整理する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		変更事由ごとの契約変更点一覧		

約款第31条をもとに、以下変更事由における変更点を整理する

約款記載	先行業務	変更事由	変更内容	変更点確認書類	変更点確認項目	変更点
1項⑦	追加投資の対応(改修)	新設・リプレースに対し、混焼率拡大のために改修に係る追加投資した場合	制度適用期間中の新設・リプレースに対し、混焼率拡大のための追加投資を行う場合	追加投資の対応業務にて算定した減額後の契約単価	減額後の単価	契約単価(各年) (重複期間の運転維持費を容量比率で減額)
1項⑧	追加投資の対応	制度適用期間中の既設火力のアンモニア・水素混焼設備への改修に対して、専焼化に向けた追加投資による建て替えを行う場合(建て替え前電源の運転終了時)	追加投資の対応業務の調整後の契約単価算定結果に基づき契約単価を0に減額(運転終了日or差替期間終了～制度適用期間開始まで)	A)電源等情報登録様式(建替前電源)	A)運転終了日	A)B)C)契約単価(各年) (単価0に減額)
				B)容量確保契約書(建替後電源)	B)建替後電源の制度適用期間開始年度	
				C)差替契約書(差替ありの場合)	C)差替契約の終了日(差替ありの場合)	A)B)運転終了日
1項⑧	追加投資の対応	制度適用期間中の既設火力のアンモニア・水素混焼設備への改修に対して、専焼化に向けた追加投資による建て替えを行う場合(追加投資電源の制度適用期間開始時)	追加投資の対応業務の調整後の契約単価算定結果に基づき契約単価を資本費のみに減額(制度適用期間開始から)	A)追加投資の対応業務にて算定した減額後の契約単価	A)減額後の単価	A)B)C)契約単価(各年) (資本費のみ)
				B)容量確保契約書(建替後電源)	B)建替後電源の制度適用期間開始年度	
				C)追加投資の対応業務にて整理した制度適用期間	C)制度適用期間終了年度(建替後電源の制度適用期間開始日～落札時点で残存している制度適用期間を再開する日付)	C)契約単価(各年(資本費のみ))受領できる残存する制度適用終了年度

※契約単価(各年)：契約変更の適用期間が一時的である場合の契約単価を示す

業務仕様書：容量確保契約（変更・解約・解除）

容量確保契約の変更

業務		容量確保契約の変更	業務コード	LF120-06
プロセス	名称	契約変更点の整理(4/4)		
	概要	広域機関(作業者)が、先行業務等をもとに契約変更点を整理する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		変更事由ごとの契約変更点一覧		

約款第31条をもとに、以下変更事由における変更点を整理する

約款記載	先行業務	変更事由	変更内容	変更点確認書類	変更点確認項目	変更点
1項⑨	事業者・電源等情報・期待容量の変更	約款第32条に基づく権利義務および契約上の地位の譲渡がなされた場合	権利義務および契約上の地位の譲渡したことにより変更となる事業者情報	A)権利譲渡事実が確認できる証憑(例)譲渡契約書	事業者情報	事業者情報
				B)事業者情報		
1項⑩	容量確保契約の解除	契約解除において約款第33条3項の解除事由に該当する、かつ容量提供事業者が複数電源を保有する場合	契約解除対象の電源分のA)契約容量、B)容量確保契約金額を減じる	A)解除通知書	解除対象電源の契約容量	契約容量
				B)解除通知書	解除対象電源の容量確保契約金額	容量確保契約金額
1項⑩ー		その他（本機関が変更を必要と判断した場合）	個別判断	プロセス02「契約変更要否の判断に向けた事実確認」の確認結果	個別判断	個別判断

業務仕様書：容量確保契約（変更・解約・解除）
容量確保契約の変更

業務		容量確保契約の変更		業務コード	LF120-09
プロセス	名称	期待容量等算定諸元一覧の提出(1/3)			
	概要	容量提供事業者が、契約変更内容にともない期待容量等算定諸元一覧を提出する			
関連アクター		広域機関、容量提供事業者			
当仕様書の記載内容		契約変更時に提出する期待容量に係る情報項目			
容量提供事業者は以下の場合に広域機関からの期待容量算定諸元一覧の提出依頼を受領後、期待容量等算定諸元一覧を使用してアセスメント対象容量を算定し、広域機関に提出する(提出する期待容量算定諸元は事業者の応札年度に応じたものをを用いる) ✓ 市場退出(部分退出)の場合(退出容量を考慮したアセスメント対象容量を算定) ✓ 新設・リブレース電源の改修に係る追加投資の場合(前契約と追加投資に係る契約の契約容量比率に応じてアセスメント対象容量を算定)					
対象事業者		発電方式	情報項目	留意点	
安定電源提供者	蓄電池・揚水以外	①電源等識別番号		期待容量登録時に入力した値は変更不可	
		②容量を提供する電源等の区分			
		③新設/リブレース/既設火力からの改修案件			
		④電源種			
		⑤エリア名			
		⑥本オークションに参加可能な設備容量(送電端)			
		⑦各月の供給力の最大値			
		⑧期待容量			
		⑨提供する各月の供給力(アセスメント対象容量)		「各月の供給力の最大値」を上限値として、退出容量もしくは改修に係る追加投資の契約容量比率を踏まえて 1kW 単位の整数値で任意に入力※この値がアセスメント対象容量になる	
		⑩応札容量		入力不要	

業務仕様書：容量確保契約（変更・解約・解除）
容量確保契約の変更

業務		容量確保契約の変更	業務コード	LF120-09
プロセス	名称	期待容量等算定諸元一覧の提出(2/3)		
	概要	容量提供事業者が、契約変更内容にともない期待容量等算定諸元一覧を提出する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		契約変更時に提出する期待容量に係る情報項目		

前頁の続き

対象事業者	発電方式	情報項目	留意点
安定電源提供者	蓄電池・揚水	①電源等識別番号	期待容量登録時に入力した値は変更不可
		②容量を提供する電源等の区分	
		③新設/リプレイス	
		④電源種	
		⑤エリア名	
		⑥本オークションに参加可能な設備容量(送電端)	
		⑦各月の発電可能電力	
		⑧各月の発電可能時間	
		⑨各月の上池容量または蓄電池容量	
		⑩各月の調整係数	
		⑪期待容量	
		⑫各月の管理容量（アセスメント対象容量）	制度適用年数の間でのダムもしくは蓄電池の運用リスク（運用による劣化に伴う蓄電池の容量減を含む）、退出容量もしくは改修に係る追加投資の契約容量比率を踏まえて同月の各月の応札出力を上限に 1kw 単位の整数値で任意に入力
		⑬応札容量	入力不要

業務仕様書：容量確保契約（変更・解約・解除）
容量確保契約の変更

業務		容量確保契約の変更	業務コード	LF120-09
プロセス	名称	期待容量等算定諸元一覧の提出(3/3)		
	概要	容量提供事業者が、契約変更内容にともない期待容量等算定諸元一覧を提出する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		契約変更時に提出する期待容量に係る情報項目		

前頁の続き

対象事業者	情報項目	留意点
変動電源電源提供者	①電源等識別番号	期待容量登録時に入力した値は変更不可
	②容量を提供する電源等の区分	
	③新設/リプレイス	
	④電源種	
	⑤エリア名	
	⑥本オークションに参加可能な設備容量(送電端)	
	⑦調整係数	
	⑧期待容量	
	⑨提供する各月の供給力	本オークションに参加可能な設備容量（送電端）を上限に、退出容量もしくは改修に係る追加投資の契約容量比率を踏まえて 1kW 単位の整数値 で任意に入力
	⑩応札容量	入力不要

業務仕様書：容量確保契約（変更・解約・解除）
容量確保契約の変更

業務		容量確保契約の変更	業務コード	LF120-11
プロセス	名称	期待容量等算定諸元一覧の確認(1/3)		
	概要	広域機関(作業者)が、期待容量等算定諸元一覧を確認する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		契約変更時に提出する期待容量に係る審査項目		

広域機関(作業者)は容量提供事業者が提出した期待容量等算定諸元一覧内容を確認する

対象事業者	発電方式	情報項目	確認観点
安定電源提供者	蓄電池・揚水以外	①電源等識別番号	－
		②容量を提供する電源等の区分	－
		③新設/リプレイス/既設火力からの改修案件	－
		④電源種	－
		⑤エリア名	－
		⑥本オークションに参加可能な設備容量(送電端)	－
		⑦各月の供給力の最大値	－
		⑧期待容量	－
		⑨提供する各月の供給力	各月の供給力の合計が応札容量以下となっているか
		⑩応札容量	応札容量が変更後の契約容量と同値になっているか

業務仕様書：容量確保契約（変更・解約・解除）

容量確保契約の変更

業務		容量確保契約の変更	業務コード	LF120-11
プロセス	名称	期待容量等算定諸元一覧の確認(2/3)		
	概要	広域機関(作業者)が、期待容量等算定諸元一覧を確認する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		契約変更時に提出する期待容量に係る審査項目		

広域機関(作業者)は容量提供事業者が提出した期待容量等算定諸元一覧内容を確認する

対象事業者	発電方式	情報項目	確認観点
安定電源提供者	蓄電池・揚水	①電源等識別番号	－
		②容量を提供する電源等の区分	
		③新設/リプレース	
		④電源種	
		⑤エリア名	
		⑥本オークションに参加可能な設備容量(送電端)	
		⑦各月の発電可能電力	
		⑧各月の発電可能時間	
		⑨各月の上池容量または蓄電池容量	
		⑩各月の調整係数	
		⑪期待容量	
		⑫各月の管理容量（アセスメント対象容量）	各月の供給力の合計が応札容量以下となっているか
		⑬応札容量	応札容量が変更後の契約容量と同値になっているか

業務仕様書：容量確保契約（変更・解約・解除）
容量確保契約の変更

業務		容量確保契約の変更	業務コード	LF120-11
プロセス	名称	期待容量等算定諸元一覧の確認(3/3)		
	概要	広域機関(作業)が、期待容量等算定諸元一覧を確認する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		契約変更時に提出する期待容量に係る審査項目		

広域機関(作業)は容量提供事業者が提出した期待容量等算定諸元一覧内容を確認する

対象事業者	情報項目	確認観点
変動電源電源提供者	①電源等識別番号	-
	②容量を提供する電源等の区分	
	③新設/リプレイス	
	④電源種	
	⑤エリア名	
	⑥本オークションに参加可能な設備容量(送電端)	
	⑦調整係数	
	⑧期待容量	
	⑨提供する各月の供給力	各月の供給力の合計が応札容量以下となっているか
	⑩応札容量	応札容量が変更後の契約容量と同値になっているか

業務仕様書：容量確保契約（変更・解約・解除）

容量確保契約の変更

119

業務		容量確保契約の変更	業務コード	LF120-14
プロセス	名称	変更契約書の作成(1/4)		
	概要	広域機関(作業者)が、契約変更点の整理結果をもとに変更契約書を作成する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		変更内容別の変更契約書の作成項目一覧		

契約変更点の整理結果をもとに、変更契約書を作成する

先行業務	変更内容	変更点確認書類	変更点確認項目	契約書変更対象	契約書変更項目	変更内容適用期間(効力発生期間)
市場退出の対応（部分退出）	退出容量分契約容量を減じる	退出表明書	退出容量	変更契約書（本紙） 変更契約書（別紙）	容量確保契約容量	変更時～制度適用期間 終了年度
					容量確保契約金額	
電源等差替対応	差替契約年度の契約単価、容量をメインAX単価、差替容量に変更	A)メインAX約定結果	A)対象実需給年度のメインオークションにおける差替えた電源が立地するエリアの約定価格	変更契約書（別紙）	契約単価(各年)	差替契約期間
		B)差替契約書			B)差替容量 B)差替期間(対象実需給年度)	
事業者・電源等情報・期待容量の変更	供給力提供開始時期の変更申請にもとづき各年度を変更	電源等情報	供給力提供開始時期	容量確保契約書（別紙）	供給力提供開始年度	変更時～制度適用期間 終了年度
		電源等情報	供給力提供開始時期(翌年から制度適用期間開始)		制度適用開始年度	
		電源等情報	供給力提供開始時期(制度適用期間開始から制度適用期間経過後に終了)		制度適用終了年度	

業務仕様書：容量確保契約（変更・解約・解除）
容量確保契約の変更

業務		容量確保契約の変更	業務コード	LF120-14
プロセス	名称	変更契約書の作成(2/4)		
	概要	広域機関(作業者)が、契約変更点の整理結果をもとに変更契約書を作成する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		変更内容別の変更契約書の作成項目一覧		

契約変更点の整理結果をもとに、変更契約書を作成する

先行業務	変更内容	変更点確認書類	変更点確認項目	契約書変更対象	契約書変更項目
事業者・電源等情報・期待容量の変更	変更後の供給力提供開始年度の契約単価をメインAX単価に変更	A)メインAX約定結果	A)対象実需給年度のメインオークションにおける差替えた電源が立地するエリアの約定価格	変更契約書（別紙）	契約単価(各年)
		B)容量確保契約書	B)変更後の供給力提供開始日の属する年度		容量確保契約金額(各年)
供給力提供開始時期期限の遵守	アセスメント結果に基づいて長期AXの容量収入が得られる期間の短縮分の契約単価をメインAX単価に変更	A)供給力提供開始時期期限の遵守に係るアセスメント結果	A)短縮期間開始年度 A)短縮期間終了年度	容量確保契約書（別紙）	契約単価(各年)
		B)メインAX約定結果	B)対象実需給年度のメインオークションにおける当該電源が立地するエリアの約定価格		容量確保契約金額(各年)
容量停止計画の調整	容量停止契約の調整のアセスメント結果にもとづき契約単価を控除	容量停止計画の調整に係るアセスメント結果に基づくペナルティ算定結果	控除額(物価補正前)	容量確保契約書（別紙）	調整不調電源のペナルティ要素に基づく減額(物価補正前)

※ 容量確保契約金額(各年)：契約変更の適用期間が一時的である場合の容量確保契約金額を示す

業務仕様書：容量確保契約（変更・解約・解除）
容量確保契約の変更

業務		容量確保契約の変更	業務コード	LF120-14
プロセス	名称	変更契約書の作成(3/4)		
	概要	広域機関(作業者)が、契約変更点の整理結果をもとに変更契約書を作成する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		変更内容別の変更契約書の作成項目一覧		

契約変更点の整理結果をもとに、変更契約書を作成する

先行業務	変更内容	変更点確認書類	変更点確認項目	契約書変更対象	契約書変更項目
系統接続費および水素・アンモニアに関する支援制度の支援金額確定後の手続き	先行業務の減額後の契約単価算定結果に基づき、契約単価の減額分を減額(系統接続費)	先行業務で算定した契約単価の減額分	系統接続費に係る契約単価の減額分	変更契約書（本紙） 変更契約書（別紙）	約定単価減額要素
					契約単価
					容量確保契約金額
系統接続費および水素・アンモニアに関する支援制度の支援金額確定後の手続き	先行業務の減額後の契約単価算定結果に基づき、契約単価を減額分(水素・アンモニアに関する支援制度の支援金額)	先行業務で算定した契約単価の減額分	建設費に係る契約単価の減額分	変更契約書（本紙） 変更契約書（別紙）	約定単価減額要素
					契約単価
					容量確保契約金額
追加投資の対応(改修)	追加投資の対応業務の調整後の契約単価算定結果に基づき契約単価を減額	追加投資の対応業務にて算定した減額後の契約単価	減額後の単価	変更契約書（別紙）	追加投資に係る契約単価
		容量確保契約書	改修後電源の制度適用期間開始年度	変更契約書（別紙）	容量確保契約金額(各年) 追加投資電源の制度適用期間開始年度

※ 容量確保契約金額(各年)：契約変更の適用期間が一時的である場合の容量確保契約金額を示す

業務仕様書：容量確保契約（変更・解約・解除）

容量確保契約の変更

業務		容量確保契約の変更	業務コード	LF120-14
プロセス	名称	変更契約書の作成(4/4)		
	概要	広域機関(作業者)が、契約変更点の整理結果をもとに変更契約書を作成する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		変更内容別の変更契約書の作成項目一覧		

契約変更点の整理結果をもとに、変更契約書を作成する

先行業務	変更内容	変更点確認書類	変更点確認項目	契約書変更対象	契約書変更項目	
追加投資の対応(建替)	追加投資の対応業務の調整後の契約単価算定結果に基づき契約単価を0に減額(運転終了or差替期間終了～制度適用期間開始まで)	電源等情報登録様式(建替前電源)	運転終了日	変更契約書（別紙）	追加投資に係る契約単価	
		差替契約書	差替契約の終了日		容量確保契約金額(各年)	
		容量確保契約書（建替後電源）	建替後電源の制度適用期間開始年度		制度適用期間が中断する期間(契約単価が0になる期間)	
	追加投資の対応(建替)	追加投資の対応業務の調整後の契約単価算定結果に基づき契約単価を資本費のみに減額(制度適用期間開始から)	追加投資の対応業務にて算定した減額後の契約単価	減額後の単価	変更契約書（別紙）	追加投資後電源の制度適用期間開始年度
			追加投資の対応業務にて整理した制度適用期間	制度適用期間終了年度(建替後電源の制度適用期間開始日～落札時点で残存している制度適用期間を再開する日付)		追加投資に係る契約単価
			容量確保契約書（建替後電源）	改修後電源の制度適用期間開始年度		追加投資に係る契約単価の適用期間
・事業者からの変更依頼 ・参加登録情報の変更対応	権利義務および契約上の地位の譲渡したことにより変更となる事業者情報	①権利譲渡事実が確認できる証憑(例)譲渡契約書 ②事業者情報	事業者情報	容量確保契約書（本紙）	追加投資に係る契約単価の適用期間	
				容量確保契約書（別紙）	追加投資に係る契約単価の適用期間	

※ 容量確保契約金額(各年)：契約変更の適用期間が一時的である場合の容量確保契約金額を示す

業務仕様書：容量確保契約（変更・解約・解除）

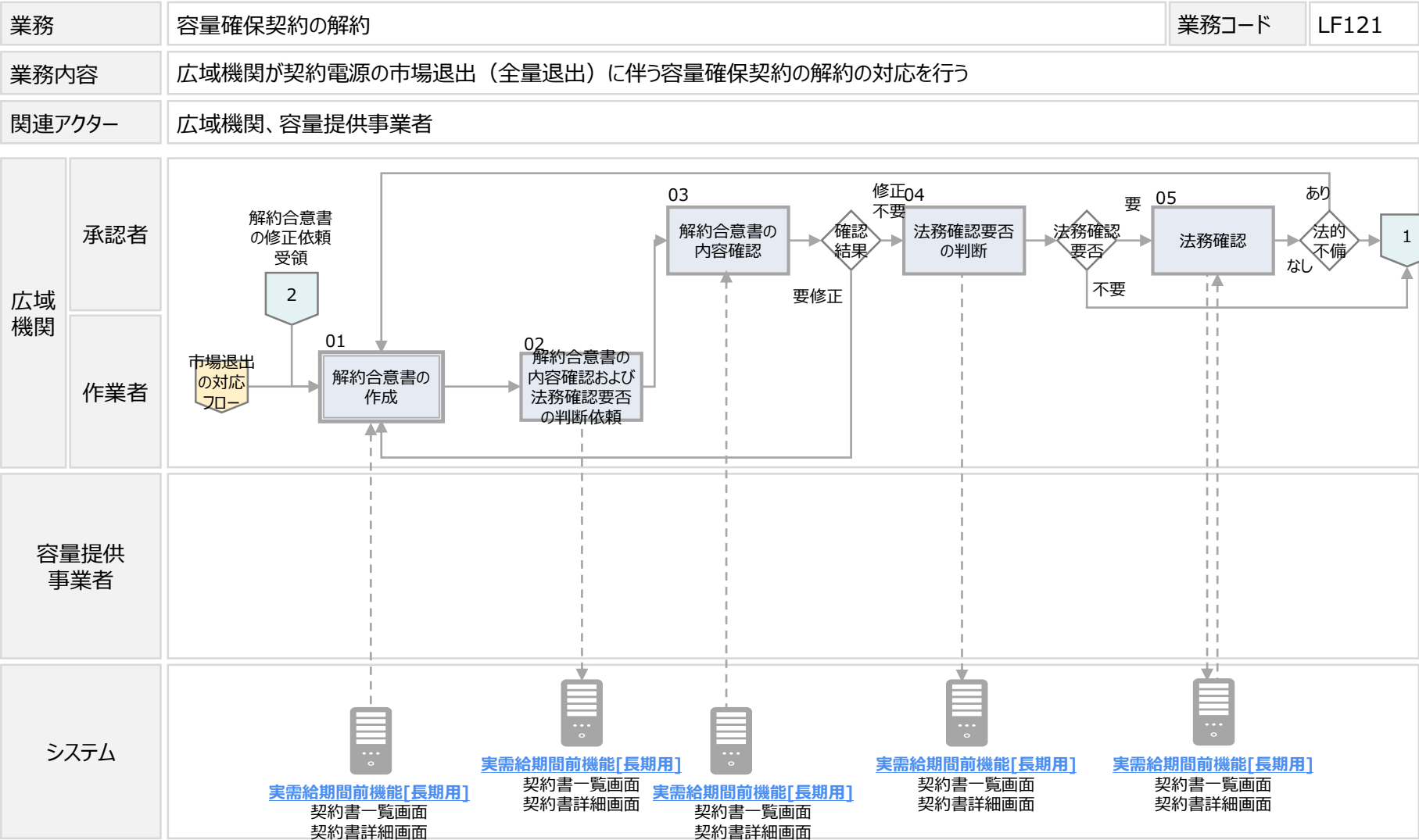
容量確保契約の変更

業務		容量確保契約の変更	業務コード	LF120-38
プロセス	名称	変更契約書の保管		
	概要	広域機関(作業者)が、変更契約書の保管を行う		
関連アクター		広域機関		
当仕様書の記載内容		保管する対象と期間		
以下の契約書を、広域機関内で保管する 【保管対象】 押印済変更契約書 【保管期間】 変更契約締結から10年間				

業務詳細フロー：容量確保契約(変更・解約・解除)

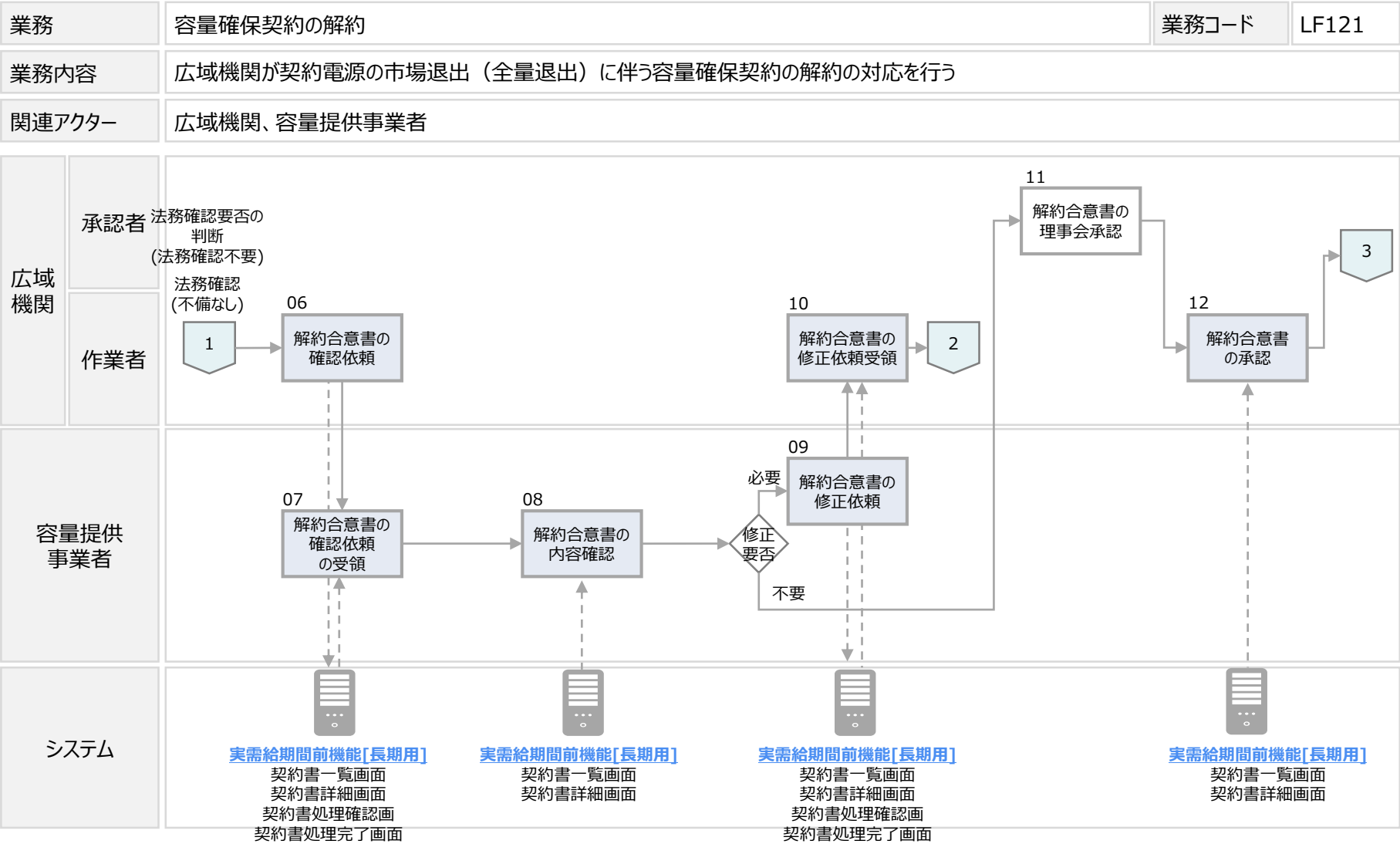
容量確保契約の解約（1/4）

凡例  システム化対象  業務仕様書の対象



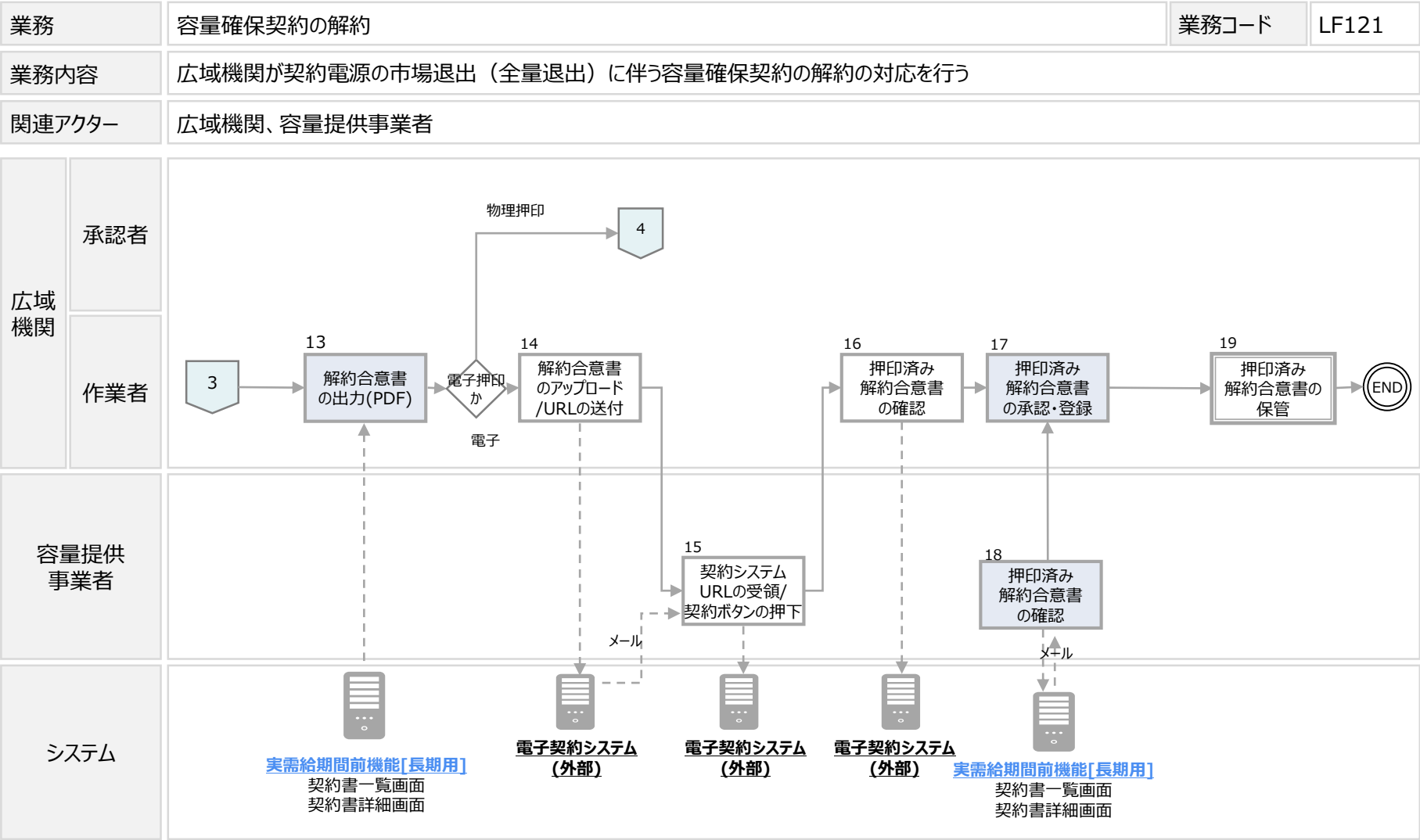
業務詳細フロー：容量確保契約(変更・解約・解除)
容量確保契約の解約（2/4）

凡例  システム化対象  業務仕様書の対象



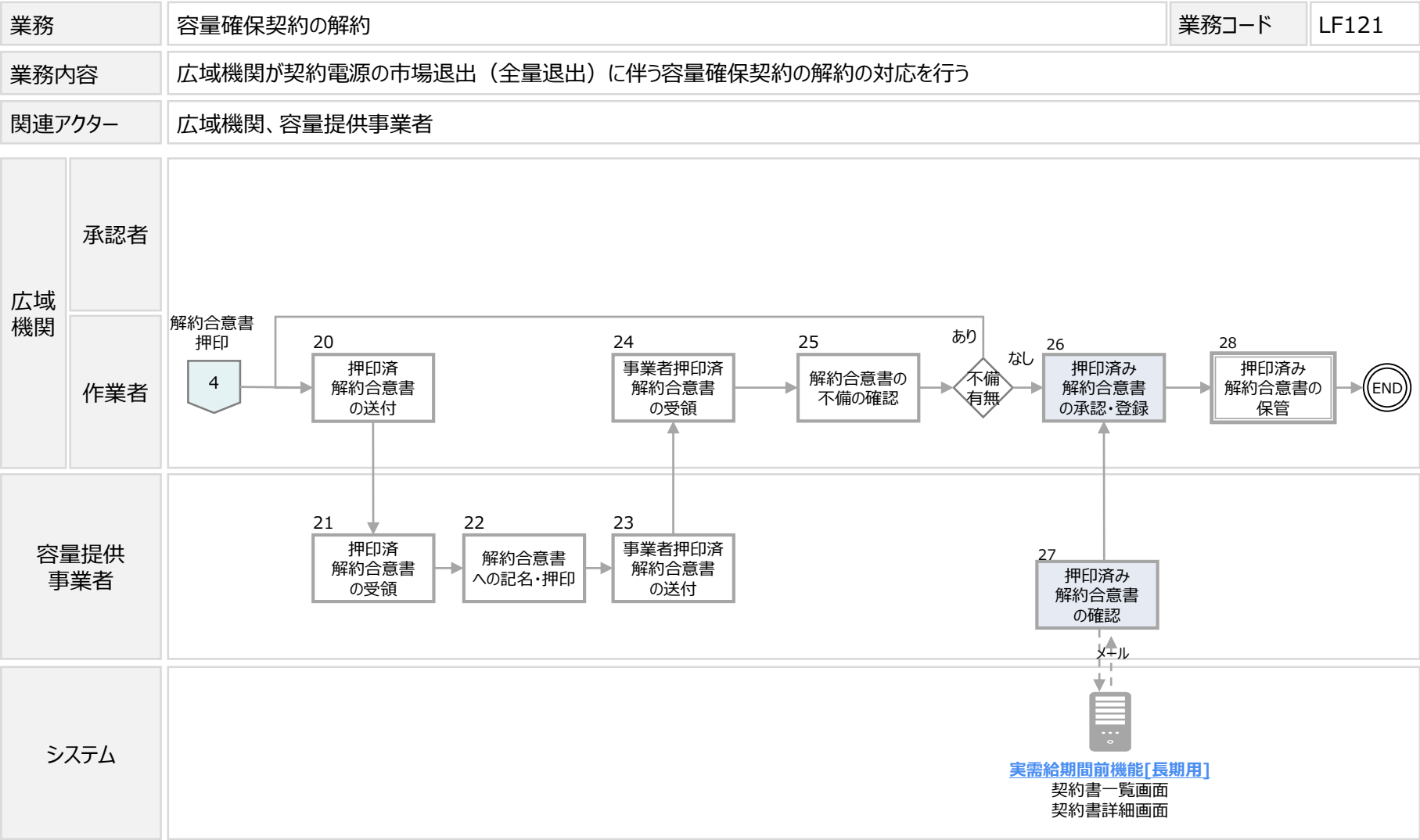
業務詳細フロー：容量確保契約(変更・解約・解除)
容量確保契約の解約（3/4）

凡例  システム化対象  業務仕様書の対象



業務詳細フロー：容量確保契約(変更・解約・解除)
容量確保契約の解約（4/4）

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務仕様書：容量確保契約(変更・解約・解除)

容量確保契約の解約

業務		容量確保契約の解約	業務コード	LF121-01
プロセス	名称	解約合意書の作成		
	概要	広域機関(作業者)が、解約合意書を作成する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		解約合意書の記載内容		
契約電源が市場退出となり、対象容量提供事業者の保有する全電源が市場退出済みとなった場合、容量確保契約の解約となり、対象容量提供事業者ごとに解約合意書を作成する。なお、解約合意書は広域機関と容量提供事業者間の両者の合意を以て契約解約とする。 【解約合意書（本紙）に記載する内容】 - 容量提供事業者名 - 応札年度 - 解約日				

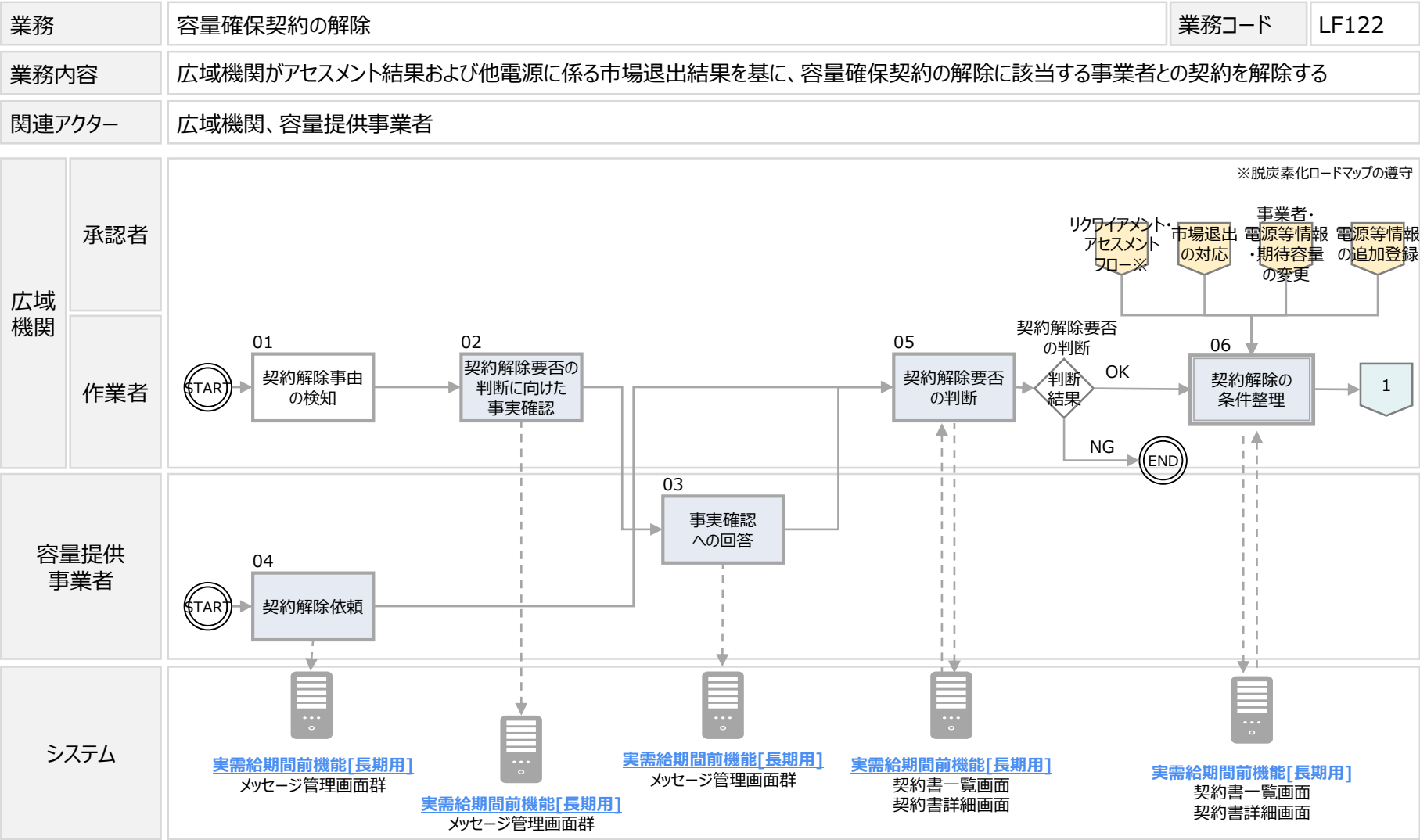
業務仕様書：容量確保契約（変更・解約・解除）

容量確保契約の解約

業務		容量確保契約の解約	業務コード	LF121-19,26
プロセス	名称	押印済み解約合意書の保管		
	概要	広域機関(作業者)が、解約合意書の保管を行う		
関連アクター		広域機関		
当仕様書の記載内容		保管する対象と期間		
以下の契約書を、広域機関内で保管する 【保管対象】 押印済解約合意書 【保管期間】 契約解約から10年間				

業務詳細フロー：容量確保契約(変更・解約・解除)
容量確保契約の解除（1/3）

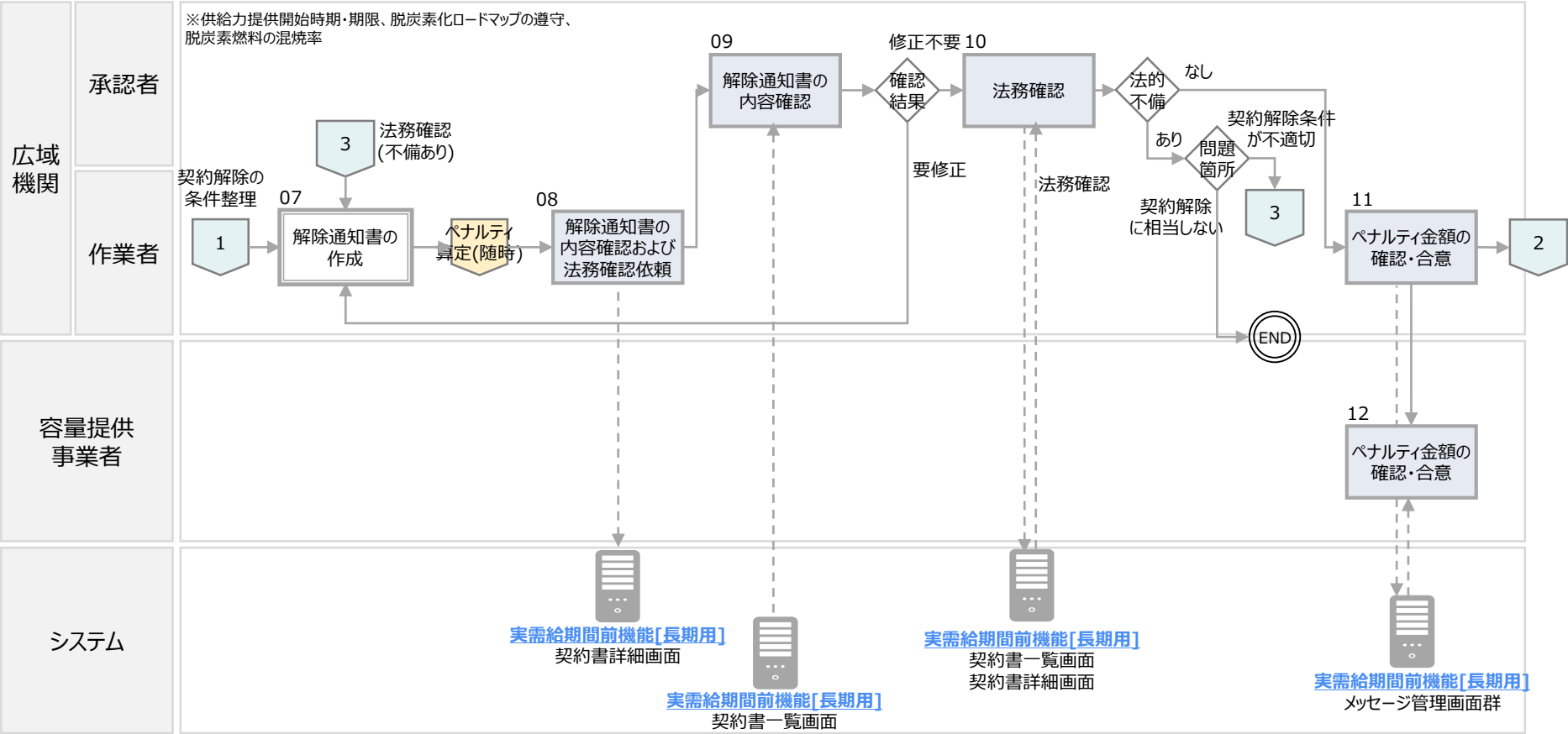
凡例  システム化対象  業務仕様書の対象



業務詳細フロー：容量確保契約(変更・解約・解除)
容量確保契約の解除（2/3）

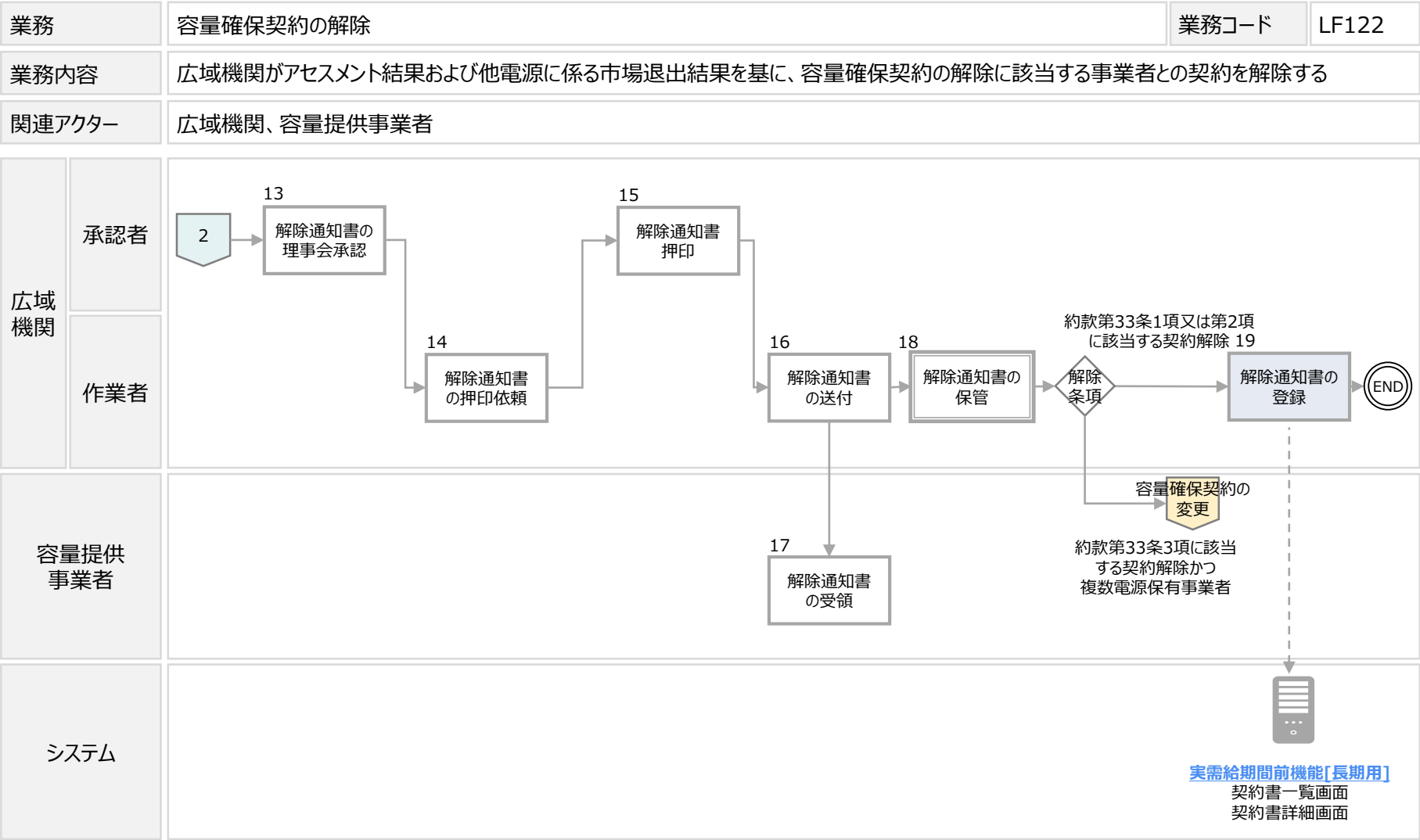
凡例  システム化対象  業務仕様書の対象

業務	容量確保契約の解除	業務コード	LF122
業務内容	広域機関がアセスメント結果および他電源に係る市場退出結果を基に、容量確保契約の解除に該当する事業者との契約を解除する		
関連アクター	広域機関、容量提供事業者		



業務詳細フロー：容量確保契約(変更・解約・解除)
容量確保契約の解除（3/3）

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



容量確保契約の解除

業務	容量確保契約の解除		業務コード	LF122-06
プロセス	名称	契約解除の条件整理（1/2）		
	概要	広域機関(事業者)が、契約解除が必要と判断された電源の契約解除条件を整理する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		解除事由および先行業務からの連携情報、確認項目		

約款第33条をもとに、以下解除事由毎の先行業務からの連携情報および確認項目から契約解除条件を整理する。

約款第33条3項に該当する契約解除の場合、解除対象電源を保有する事業者が当該電源以外に容量確保契約を締結中の電源を保有しているか確認する。

約款記載	先行業務	解除事由	解除事由確認情報、書類	解除事由確認項目	契約解除単位
1項	－(容量提供事業者の自己申告、広域機関の検知)	第33条1項①～⑧のいずれかに該当する事由が生じた場合	容量提供事業者の提出証憑	－	事業者
2項	－(広域機関の検知)	容量市場の公正を害する行為をしたと認められた場合	公正を害する行為を行ったと確認できる情報、書類	－	事業者
3項 条文	事業者・電源等 情報・期待容量の 変更 －(広域機関の検知)	送配電等業務指針、長期脱炭素電源オークション募集要綱、容量市場業務マニュアル、本約款およびその他容量市場に関連する法令等について、重大な違反行為を行った場合	重大な違反行為を行ったと確認できる情報、書類	－	電源
3項 ①	リクワイアメント・アセスメント(脱炭素化ロードマップの遵守) －(広域機関の検知)	LNG 専焼火力の新設・リプレース、アンモニア・水素混焼のための新設・リプレース・改修および既設火力をバイオマス専焼にするための改修について、合理的な理由なくロードマップの実現への取組みを行っていないことが明らかになった場合	・脱炭化ロードマップの遵守に係るアセスメント結果 ・異議申立妥当性審査結果	－	電源
3項 ②	市場退出 －(広域機関の検知)	契約電源が第6条第2項に基づき算定された容量確保契約金額（各年）を受け取っている場合であって、建て替え後の発電設備が市場退出した場合	市場退出表明書（建替後電源）	退出容量	電源

業務仕様書：容量確保契約(変更・解約・解除)

容量確保契約の解除

業務		容量確保契約の解除	業務コード	LF122-06
プロセス	名称	契約解除の条件整理（2/2）		
	概要	広域機関(作業者)が、契約解除が必要と判断された電源の契約解除条件を整理する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		解除事由および先行業務からの連携情報、確認項目		

約款第33条をもとに、以下解除事由毎の先行業務からの連携情報および確認項目から契約解除条件を整理する。

約款第33条3項に該当する契約解除の場合、解除対象電源を保有する事業者が当該電源以外に容量確保契約を締結中の電源を保有しているか確認する。

約款記載	先行業務	解除事由	解除事由確認情報、書類	解除事由確認項目	契約解除単位
3項③	リクアセ(脱炭素化ロードマップの遵守(バイオマス))	2051 年度期首時点で制度適用期間が終了していない既設火力のバイオマス専焼にするための改修について、2050 年度までにバイオマス燃料の専焼化を実現していないことが明らかになったとき	・脱炭素化ロードマップの遵守のリクワイアメントに係るアセスメント結果 ・異議申立妥当性審査結果	－	電源
3項④	参加登録情報からの変更対応 容量確保契約の解除（事業者による自己申告）	補助金の受領が後になって判明した場合	補助金の受領が後になって判明したことが確認できる情報・書類	補助金の受領が後になって判明したことが確認できる項目 (サプライチェーン支援制度適用の希望の有無、拠点整備支援制度適用の希望の有無)	電源
3項⑤	条件付き合格電源の対応	環境影響評価が必要な場合において、環境影響評価方法書に関する手続を開始したことを称する書類を事業計画書の提出時に添付できず、落札結果公表後、5ヶ月以内に提出されない場合	電源等情報の追加登録の確認結果	－(未提出書類への提出依頼に対して提出が確認できない場合)	電源

業務仕様書：容量確保契約(変更・解約・解除)

容量確保契約の解除

業務		容量確保契約の解除	業務コード	LF122-07
プロセス	名称	解除通知書の作成		
	概要	広域機関(作業者)が、解除通知書を作成する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		解除通知書の記載内容		

容量確保契約の解除が決定した場合、対象容量提供事業者ごとに解除通知書を作成する。なお、解約通知書は広域機関から容量提供事業者への一方的な通知を以てして契約解除とする。

約款第33条1項，2項に該当する場合は容量提供事業者の容量確保契約容量を、約款第33条3項に該当する場合は契約解除対象電源の契約容量を退出容量として、「ペナルティ算定」の業務に連携する。

【解除通知書に記載する内容】

- 解除理由
- 容量提供事業者
- 電源等識別番号
- （※約款第33条1項，2項に該当する場合は容量提供事業者の保有するすべての電源等識別番号を記載。約款第33条3項に該当する場合は契約解除対象電源の電源等識別番号を記載）
- 応札年度
- 契約締結日
- 契約解除日

業務仕様書：容量確保契約（変更・解約・解除）

容量確保契約の解除

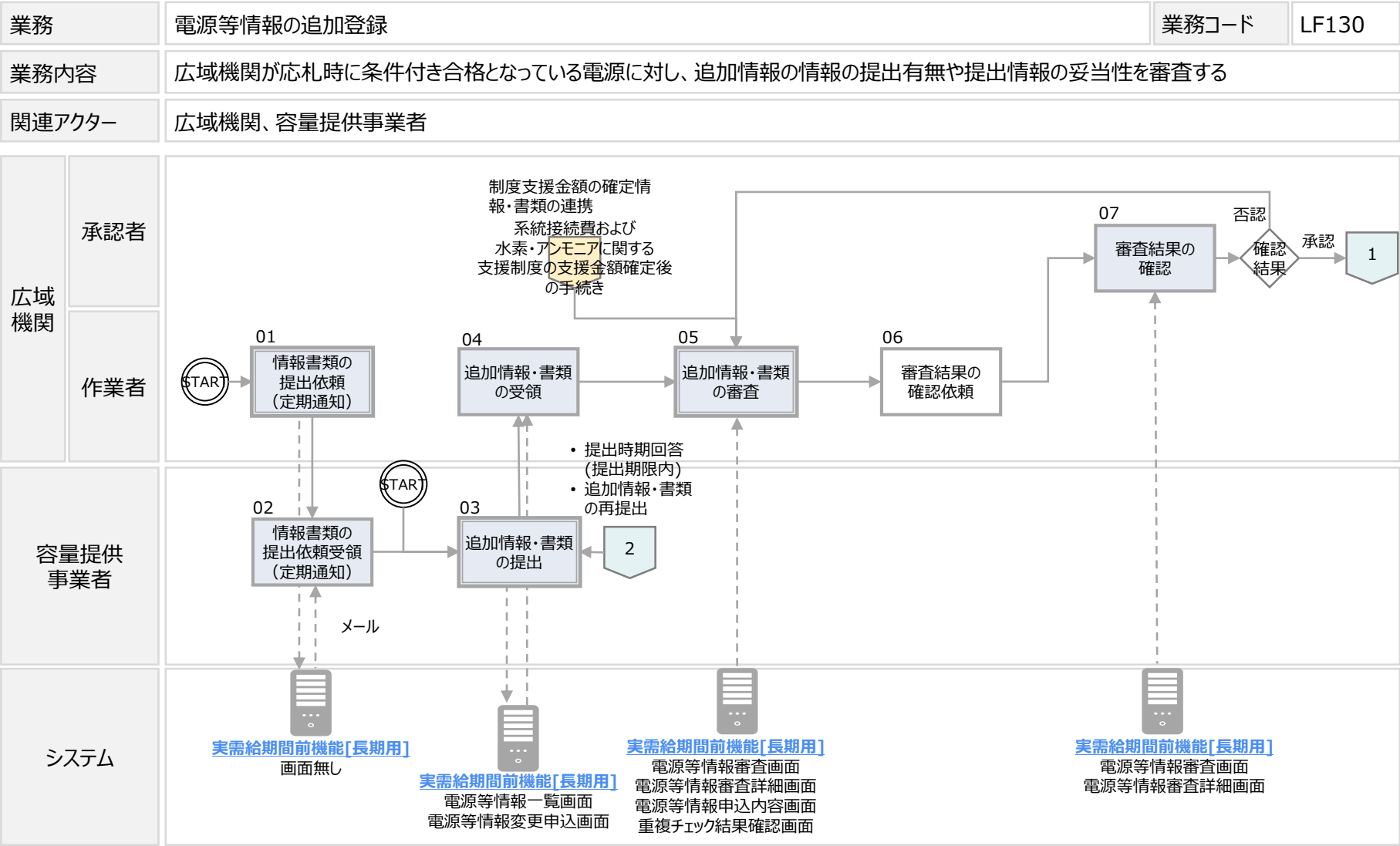
業務		容量確保契約の解除	業務コード	LF122-17
プロセス	名称	解除通知書の保管		
	概要	広域機関(作業者)が、解除通知書の保管を行う		
関連アクター		広域機関		
当仕様書の記載内容		保管する対象と期間		
以下の契約書を、広域機関内で保管する 【保管対象】 解除通知書 【保管期間】 契約解除から10年間				

LF13

登録情報の変更

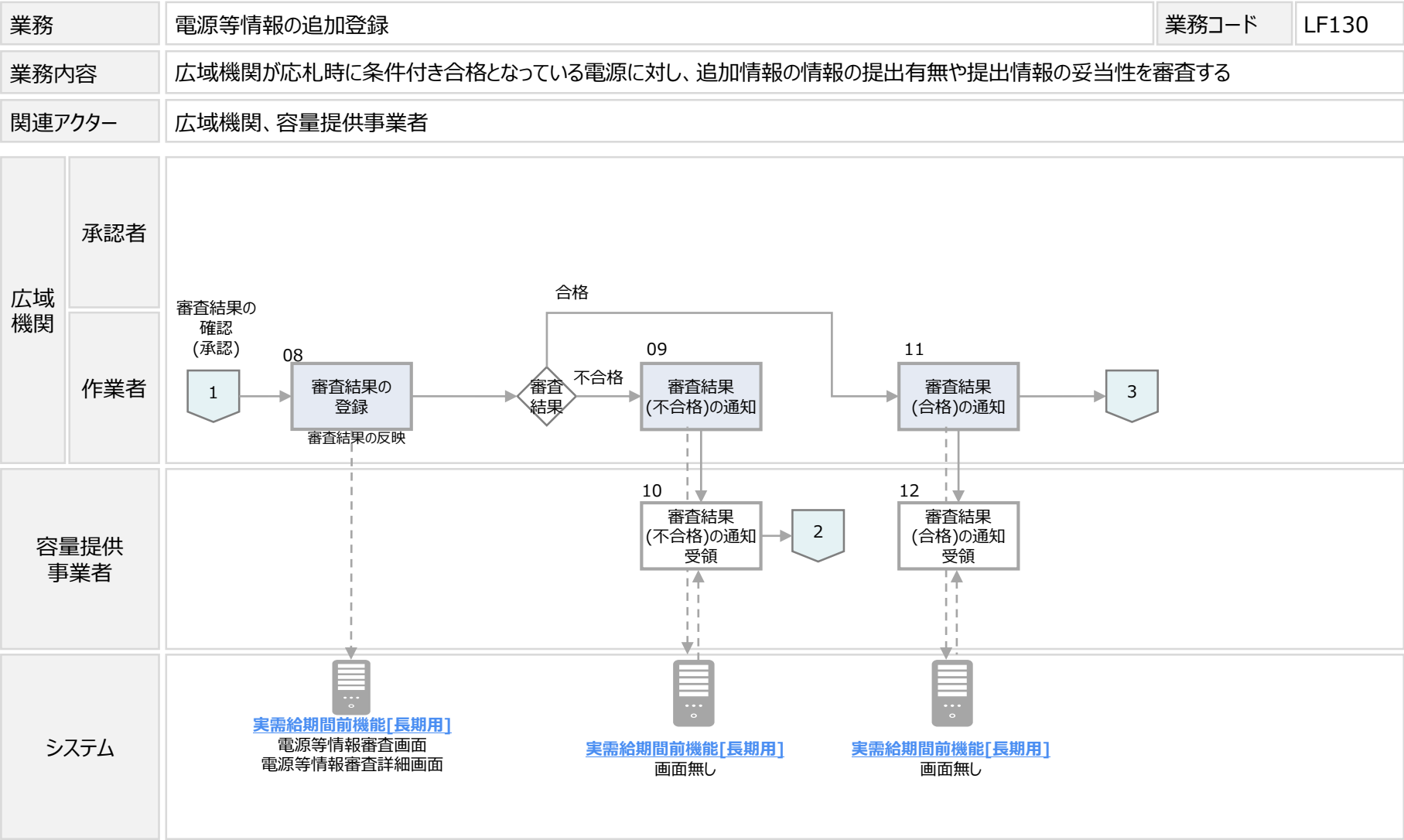
業務詳細フロー：登録情報の変更 電源等情報の追加登録（1/3）

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー：登録情報の変更 電源等情報の追加登録（2/3）

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー：登録情報の変更 電源等情報の追加登録（3/3）

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務		電源等情報の追加登録	業務コード	LF130
業務内容		広域機関が応札時に条件付き合格となっている電源に対し、追加情報の情報の提出有無や提出情報の妥当性を審査する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
広域機関	承認者			
	作業者			
容量提供事業者				
システム				

業務仕様書：登録情報の変更 電源等情報の追加登録

業務		登録情報の変更(電源等情報の追加登録)	業務コード	LF130-01
プロセス	名称	追加情報書類の提出依頼（1/3）		
	概要	広域機関(作業者)が、追加情報・書類の提出依頼を通知する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		参加登録時に求められる情報・書類が未提出の電源(条件付き合格電源)を保有する事業者の特定及び通知方法		

追加情報・書類の提出の依頼にあたっては、期限までの提出を促すために、未提出の容量提供事業者のうち提出期限の近い事業者への個別通知を提出期限に応じて実施する

【追加情報・書類の未提出事業者の確認】：電源等情報一覧画面にて確認することを想定

- ① 未提出事業者の確認
 - ✓ 落札後、登録・提出が必要な情報、書類が未提出の対象電源を保有する事業者を確認する
- ② 提出期限の確認、通知※
 - ✓ 落札後、追加情報・書類が未提出の電源の提出期限を確認のうえ、通知実施時期をもとに下記の通知を実施する

【追加情報・書類の未提出事業者への通知詳細】

通知方法	目的	対象	提出期限	通知実施時期	通知内容
一斉通知	容量提供事業者に一斉に提出依頼を通知し、事業者による主体的な未提出情報書類の確認と、期限までの提出を促すため	電源等情報内に未提出書類有の項目がある電源を保有する容量提供事業者	追加情報・書類ごとの提出期限を参照※	定期	提出依頼の通知

※各追加情報・書類の提出期限、通知実施時期は次頁以降参照

業務仕様書：登録情報の変更
電源等情報の追加登録

業務		登録情報の変更(電源等情報の追加登録)	業務コード	LF130-01
プロセス	名称	追加情報書類の提出依頼（2/3）		
	概要	広域機関(作業者)が、追加情報・書類の提出依頼を通知する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		参加登録時に未提出の情報項目毎の提出時期と提出依頼通知の実施時期		

【追加情報、書類の提出対象・提出期限】

情報項目	提出対象者	容量提供事業者提出期限	提出依頼期限
電源等情報登録・事業計画書 様式	全電源	制度適用期間前年度1月末	制度適用期間前年度4月
発電調整供給契約に基づく受電地点 明細表	全電源	制度適用期間前年度1月末	制度適用期間前年度4月
常時系統エリアを確認できる書類	系統接続するエリアが複数存在する電 源		
自家消費に供出する設備容量の証 憑書類	左記容量に該当がある電源		
自己託送に供出する設備容量の証 憑書類			
特定供給に供出する設備容量の証 憑書類			
特定送配電事業者に供出する設備 容量の証憑書類			

業務仕様書：登録情報の変更 電源等情報の追加登録

業務		登録情報の変更(電源等情報の追加登録)	業務コード	LF130-01
プロセス	名称	追加情報書類の提出依頼（3/3）		
	概要	広域機関(作業者)が、追加情報・書類の提出依頼を通知する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		参加登録時に未提出の情報項目毎の提出時期と提出依頼通知の実施時期		

【追加情報、書類の提出対象・提出期限】

情報項目	提出対象者	容量提供事業者提出期限	提出依頼期限
環境影響評価方法書に関する手続を開始したことを証する書類 例1. 方法書手続を開始した旨が記載された容量提供事業者や関係地方公共団体のウェブサイト画面を印刷したもの 例2. 方法書手続を開始した旨が記載された関係地方公共団体の公報や広報紙のコピー	環境アセスメントが必要な電源	約定結果公表から5か月	約定結果公表後3ヶ月後
補助金の受領及びその額を証する書類	電源等情報の登録の時点で価格差に着目した支援制度および拠点整備支援制度の制度適用が決まっている電源	制度適用期間前年度1月末	制度適用期間前年度4月
バイオマス発電設備に係る燃料調達計画の証憑書類	全電源	制度適用期間前年度1月末	制度適用期間前年度4月

業務仕様書：登録情報の変更 電源等情報の追加登録

業務		登録情報の変更(電源等情報の追加登録)	業務コード	LF130-03
プロセス	名称	追加情報・書類の提出（1/2）		
	概要	容量提供事業者が、未提出の情報・書類を提出する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		容量提供事業者が提出する追加情報・書類の一覧		

【追加情報、書類の提出対象】

情報項目	提出対象者	容量提供事業者提出期限
電源等情報登録・事業計画書 様式	全電源	制度適用期間前年度1月末
発電調整供給契約に基づく受電地点 明細表	全電源	制度適用期間前年度1月末
常時系統エリアを確認できる書類	系統接続するエリアが複数存在する電 源	
自家消費に供出する設備容量の証 憑書類	左記容量に該当がある電源	
自己託送に供出する設備容量の証 憑書類		
特定供給に供出する設備容量の証 憑書類		
特定送配電事業者に供出する設備 容量の証憑書類		

業務仕様書：登録情報の変更
電源等情報の追加登録

業務		登録情報の変更(電源等情報の追加登録)	業務コード	LF130-03
プロセス	名称	追加情報・書類の提出（2/2）		
	概要	容量提供事業者が、未提出の情報・書類を提出する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		容量提供事業者が提出する追加情報・書類の一覧		

【追加情報、書類の提出対象】

情報項目	提出対象者	容量提供事業者提出期限
環境影響評価方法書に関する手続を開始したことを証する書類 例1. 方法書手続を開始した旨が記載された容量提供事業者や関係地方公共団体のウェブサイト画面を印刷したもの 例2. 方法書手続を開始した旨が記載された関係地方公共団体の公報や広報紙のコピー	環境アセスメントが必要な電源	約定結果公表から5か月
補助金の受領及びその額を証する書類	電源等情報の登録の時点で価格差に着目した支援制度および拠点整備支援制度の制度適用が決まっている電源	制度適用期間前年度1月末
バイオマス発電設備に係る燃料調達計画の証憑書類	全電源	制度適用期間前年度1月末

業務仕様書：登録情報の変更
電源等情報の追加登録

業務		登録情報の変更(電源等情報の追加登録)	業務コード	LF130-05
プロセス	名称	追加情報・書類の審査（1/3）		
	概要	広域機関(作業者)が、提出された追加情報・書類の妥当性を審査する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		提出された追加情報・書類の情報項目と審査基準一覧		

【提出された追加情報・書類の情報項目と審査基準一覧】

情報項目	審査観点	
	提出書類またはマスタ情報との整合性	オークション参加要件との整合性
制度適用期間	—	
電源等の名称	—	発電事業届出書と名称が一致していること
受電地点特定番号	既採番の電源の場合：受電地点明細表に記載の受電地点特定番号と一致していること	既にメインオークション・追加オークションで落札されている電源でないこと 以下に該当する場合は参加が可能 ・ 既設の火力電源について、脱炭素化のための改修を前提とせず、メインオークション・追加オークションにおいて落札した後に、脱炭素化に向けた改修を行う電源（電源等差替によって差替先として市場に参加した後に、脱炭素化に向けた改修を行う電源を含む） ・ 2022年11月に実施されたメインオークションで、初めて落札した電源
系統コード	既採番の電源の場合：容量市場システムの発電所マスタに登録された系統コードと一致していること	

業務仕様書：登録情報の変更
電源等情報の追加登録

業務		登録情報の変更(電源等情報の追加登録)	業務コード	LF130-05
プロセス	名称	追加情報・書類の審査（2/3）		
	概要	広域機関(作業者)が、提出された追加情報・書類の妥当性を審査する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		提出された追加情報・書類の情報項目と審査基準一覧		

【提出された追加情報・書類の情報項目と審査基準一覧】

情報項目	審査観点	
	提出書類またはマスタ情報との整合性	オークション参加要件との整合性
エリア名	—	—
相対契約上の契約変更締切時間		
発電BGコード		
自家消費に供出する設備容量		
自己託送に供出する設備容量		
特定供給に供出する設備容量		
特定送配電事業者に供出する設備容量		

業務仕様書：登録情報の変更
電源等情報の追加登録

業務		登録情報の変更(電源等情報の追加登録)	業務コード	LF130-05
プロセス	名称	追加情報・書類の審査（3/3）		
	概要	広域機関(作業者)が、提出された追加情報・書類の妥当性を審査する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		提出された追加情報・書類の情報項目と審査基準一覧		

【提出された追加情報・書類の情報項目と審査基準一覧】

情報項目	審査観点	
	提出書類またはマスタ情報との整合性	オークション参加要件との整合性
電源の起動時間	—	—
サプライチェーン支援制度適用の希望の有無		
拠点整備支援制度適用の希望の有無		

業務仕様書：登録情報の変更 電源等情報の追加登録

業務		登録情報の変更(電源等情報の追加登録)	業務コード	LF130-13
プロセス	名称	追加情報・書類の提出期限確認（1/2）		
	概要	広域機関(作業者)が、提出された追加情報・書類の提出期限を確認する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		提出された追加情報・書類の提出期限一覧		

【提出された追加情報・書類の提出期限】

情報項目	提出対象者	容量提供事業者提出期限
電源等情報登録・事業計画書 様式	全電源	制度適用期間前年度1月末
発電調整供給契約に基づく受電地点 明細表	全電源	制度適用期間前年度1月末
常時系統エリアを確認できる書類	系統接続するエリアが複数存在する電 源	
自家消費に供出する設備容量の証 憑書類	左記容量に該当がある電源	
自己託送に供出する設備容量の証 憑書類		
特定供給に供出する設備容量の証 憑書類		
特定送配電事業者に供出する設備 容量の証憑書類		

業務仕様書：登録情報の変更 電源等情報の追加登録

業務		登録情報の変更(電源等情報の追加登録)	業務コード	LF130-13
プロセス	名称	追加情報・書類の提出期限確認（2/2）		
	概要	広域機関(作業者)が、提出された追加情報・書類の提出期限を確認する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		提出された追加情報・書類の提出期限一覧		

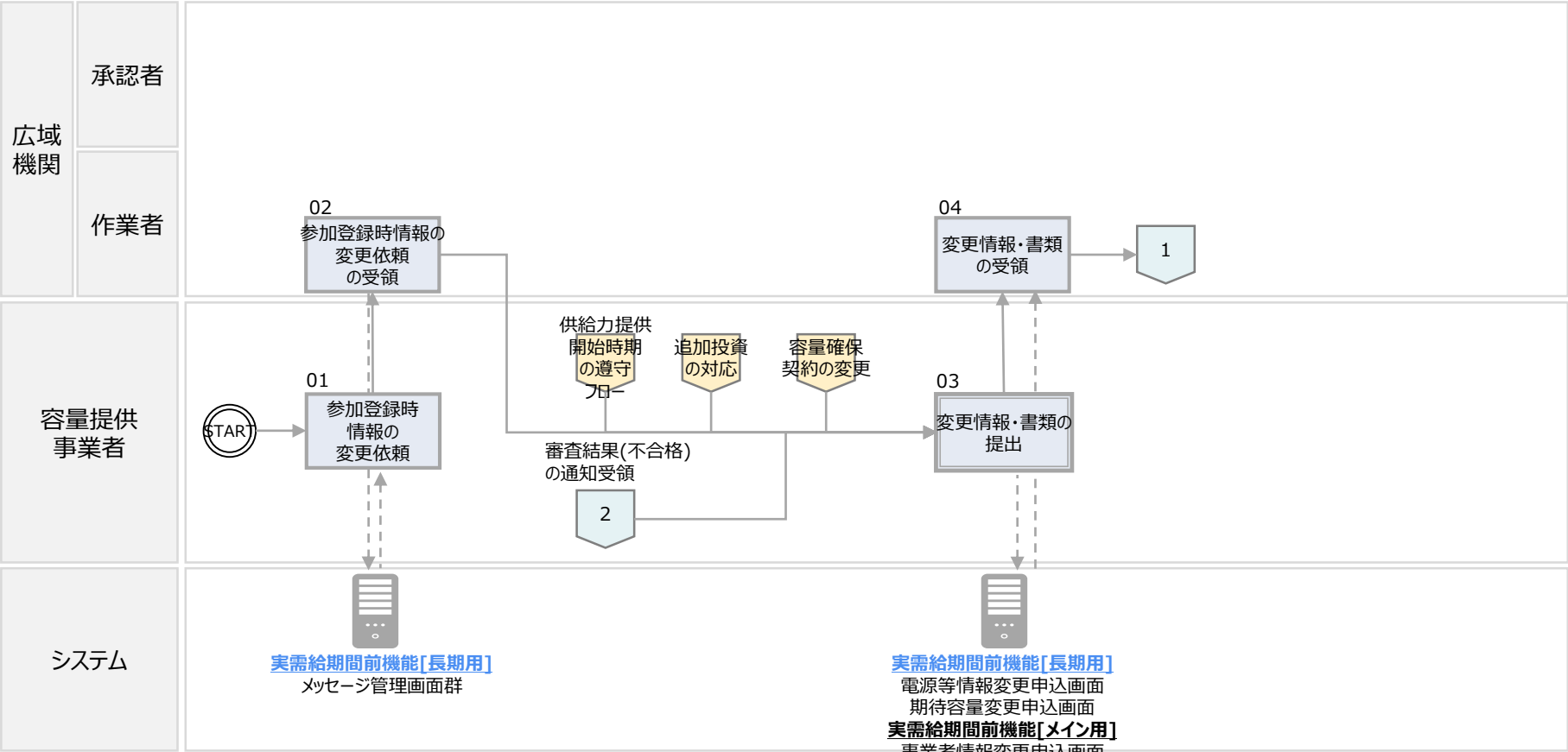
【提出された追加情報・書類の提出期限】

情報項目	提出対象者	容量提供事業者提出期限
環境影響評価方法書に関する手続を開始したことを証する書類 例1. 方法書手続を開始した旨が記載された容量提供事業者や関係地方公共団体のウェブサイト画面を印刷したもの 例2. 方法書手続を開始した旨が記載された関係地方公共団体の公報や広報紙のコピー	環境アセスメントが必要な電源	約定結果公表から5か月
補助金の受領及びその額を証する書類	電源等情報の登録の時点で価格差に着目した支援制度および拠点整備支援制度の制度適用が決まっている電源	制度適用期間前年度1月末
バイオマス発電設備に係る燃料調達計画の証憑書類	全電源	制度適用期間前年度1月末

業務詳細フロー：登録情報の変更
事業者・電源等情報・期待容量の変更（1/3）

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

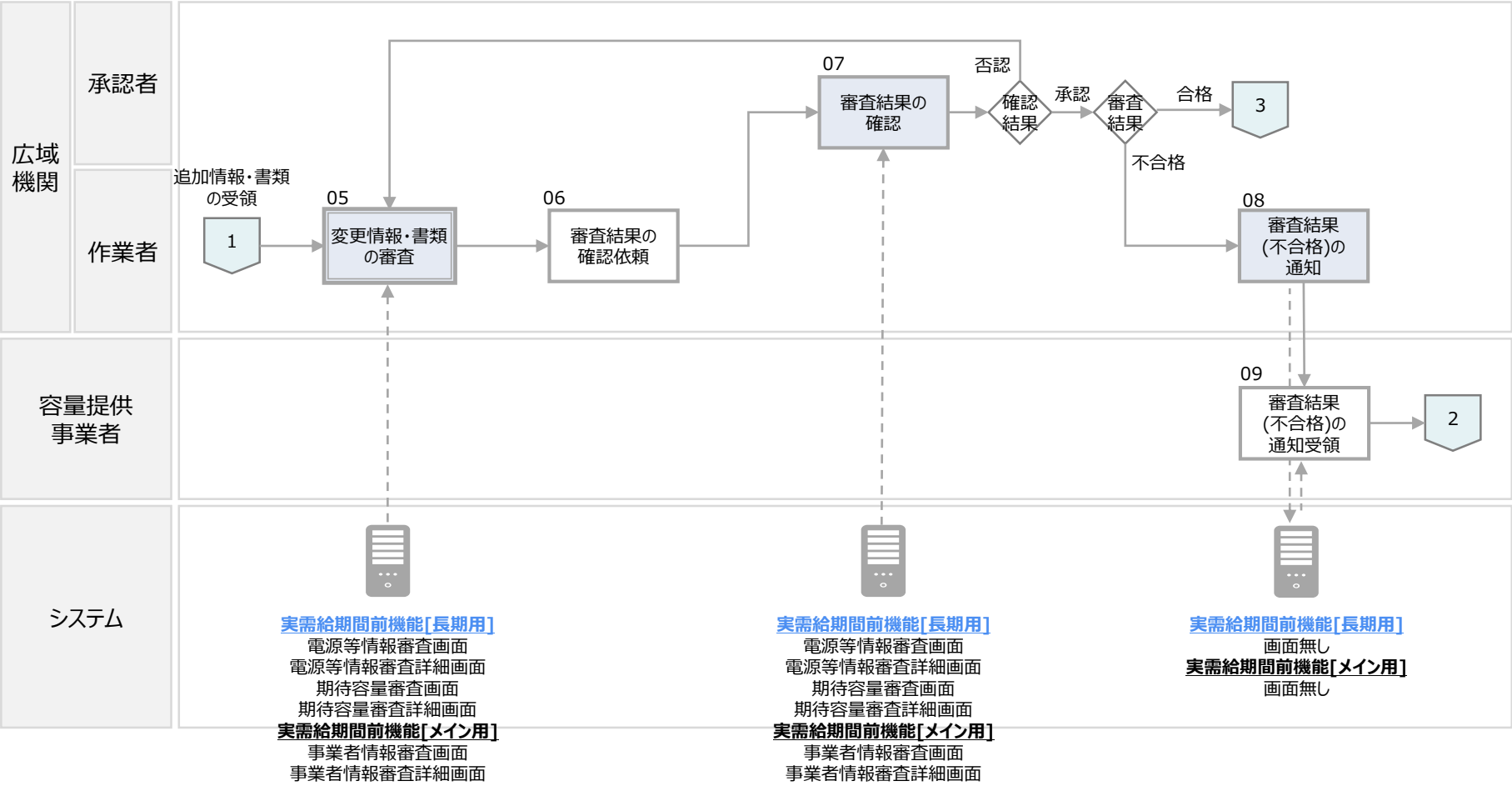
業務	事業者・電源等情報・期待容量の変更	業務コード	LF131
業務内容	広域機関が参加登録時の情報から変更を生じた電源に対し、追加情報の情報の提出有無や提出情報の妥当性を審査する		
関連アクター	広域機関、容量提供事業者		



業務詳細フロー：登録情報の変更
事業者・電源等情報・期待容量の変更（2/3）

凡例  システム化対象  業務仕様書の対象

業務	事業者・電源等情報・期待容量の変更	業務コード	LF131
業務内容	広域機関が参加登録時の情報から変更を生じた電源に対し、追加情報の情報の提出有無や提出情報の妥当性を審査する		
関連アクター	広域機関、容量提供事業者		



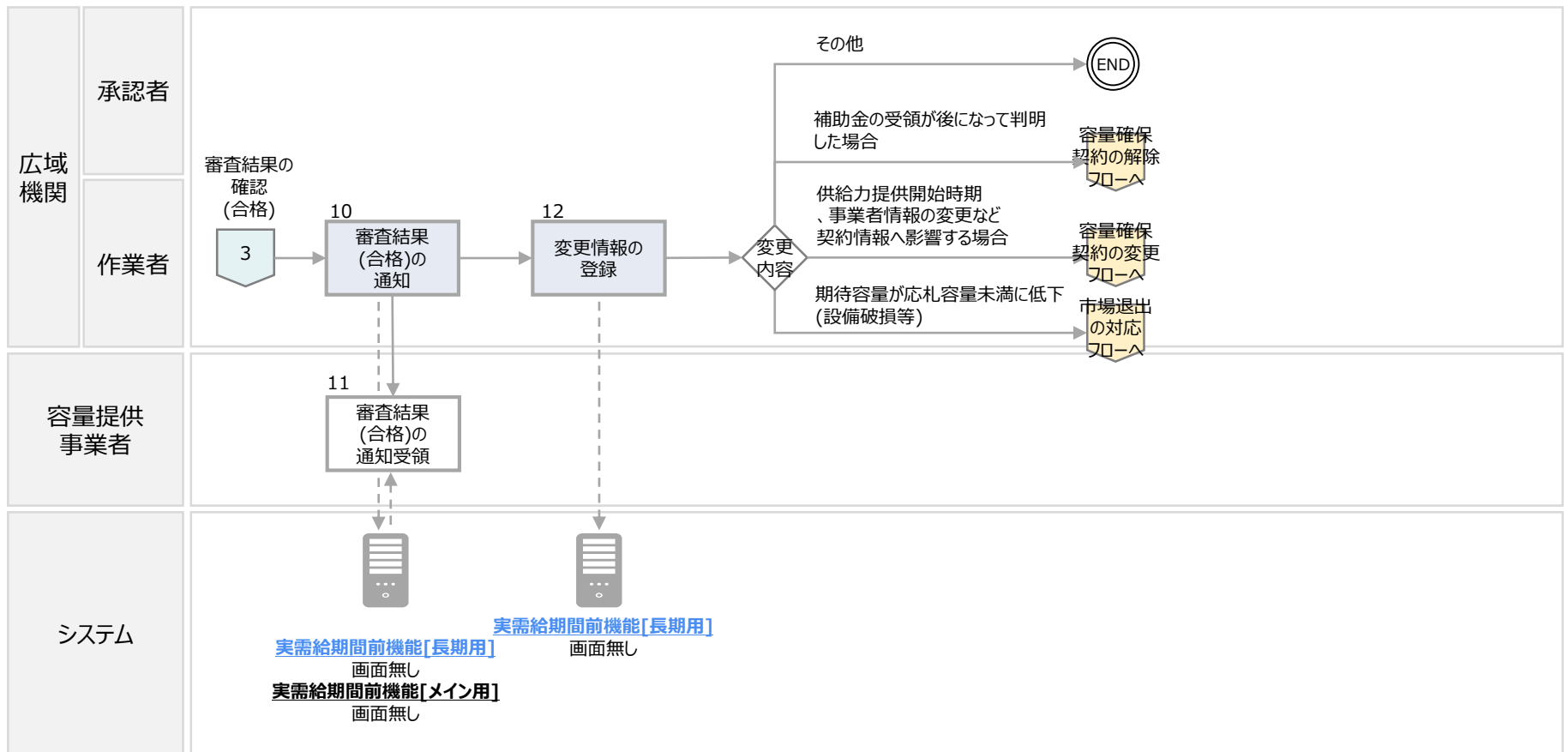
業務詳細フロー：登録情報の変更

事業者・電源等情報・期待容量の変更 (3/3)

153

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	事業者・電源等情報・期待容量の変更	業務コード	LF131
業務内容	広域機関が参加登録時の情報から変更を生じた電源に対し、追加情報の情報の提出有無や提出情報の妥当性を審査する		
関連アクター	広域機関、容量提供事業者		



業務仕様書：登録情報の変更 事業者・電源等情報・期待容量の変更

業務		登録情報の変更(事業者・電源等情報・期待容量の変更)	業務コード	LF131-03
プロセス	名称	変更情報・書類の提出		
	概要	容量提供事業者が、変更依頼を出した電源に係る変更情報・書類を提出する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		提出する変更情報・書類の情報項目と提出書類一覧		
容量提供事業者は、登録済みの「事業者情報」、「電源等情報」、「期待容量」を変更したい場合は以下マニュアルを参照し参加登録時の情報登録と同様に提出する ➤ マニュアル名： 容量市場業務マニュアル 長期脱炭素電源オークション 参加登録・応札・容量確保契約書の締結 編（応札年度に応じたマニュアルを参照） ➤ 参照箇所： 「事業者情報の登録手続き」、「電源等情報の登録手続き」、「期待容量の登録手続き」				

業務仕様書：登録情報の変更 事業者・電源等情報・期待容量の変更

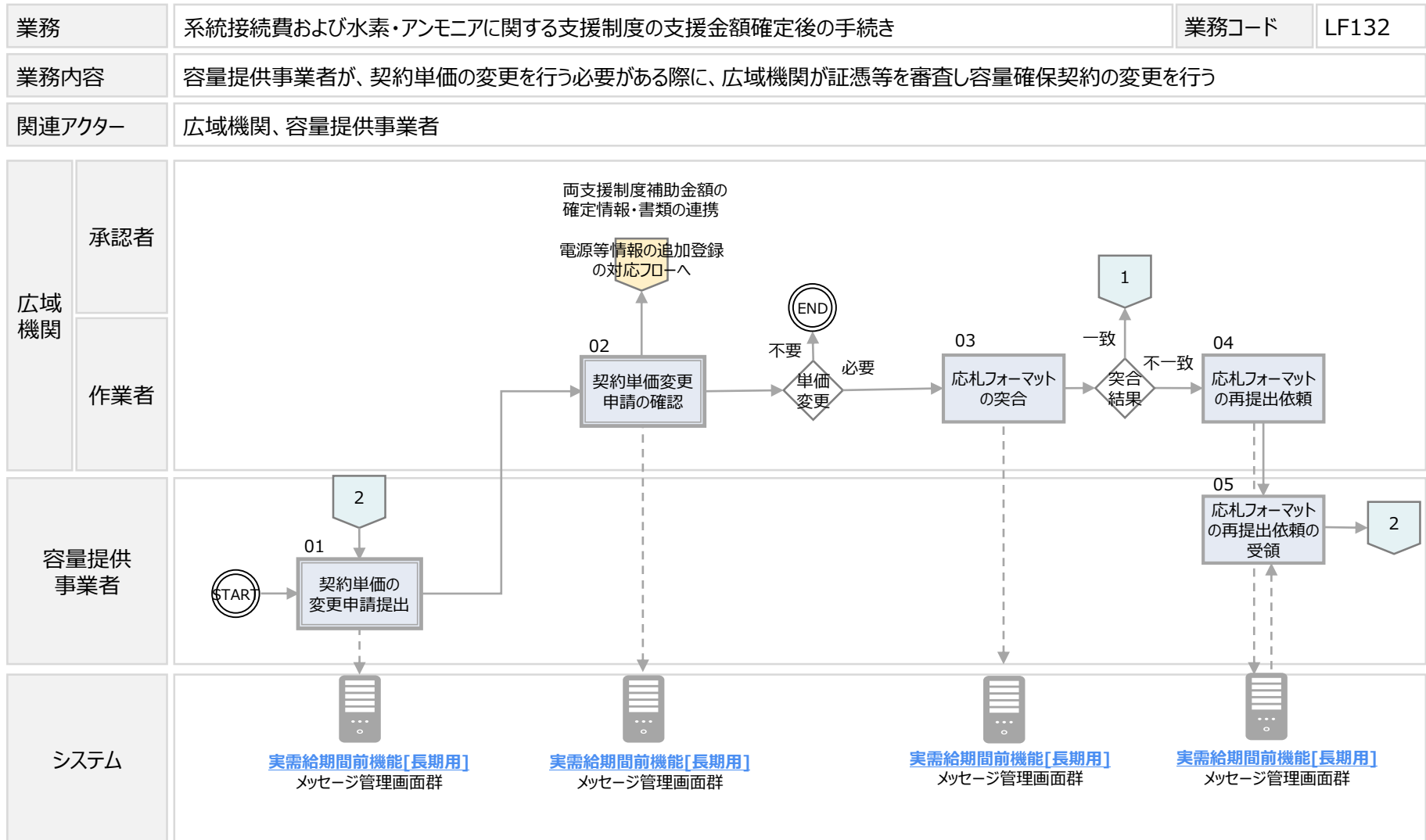
業務		登録情報の変更(事業者・電源等情報・期待容量の変更)	業務コード	LF131-05
プロセス	名称	変更情報・書類の審査		
	概要	広域機関(作業者)が、提出された追加情報・書類の妥当性を審査する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		提出された追加情報・書類の情報項目と審査基準一覧		

広域機関(作業者) は容量提供事業者から「事業者情報」、「電源等情報」、「期待容量」に係る変更情報、書類に対して、以下マニュアルを参照し参加登録時と同様の観点で審査を実施する

- マニュアル名：
容量市場内部マニュアル 長期脱炭素電源オークション 参加登録・応札・容量確保契約書の締結 編（応札年度に応じたマニュアルを参照）
- 参照箇所：
「事業者情報の審査」、「電源等情報の審査」、「期待容量の審査」

業務詳細フロー：登録情報の変更 系統接続費および水素・アンモニアに関する支援制度の支援金額 確定後の手続き（1/3）

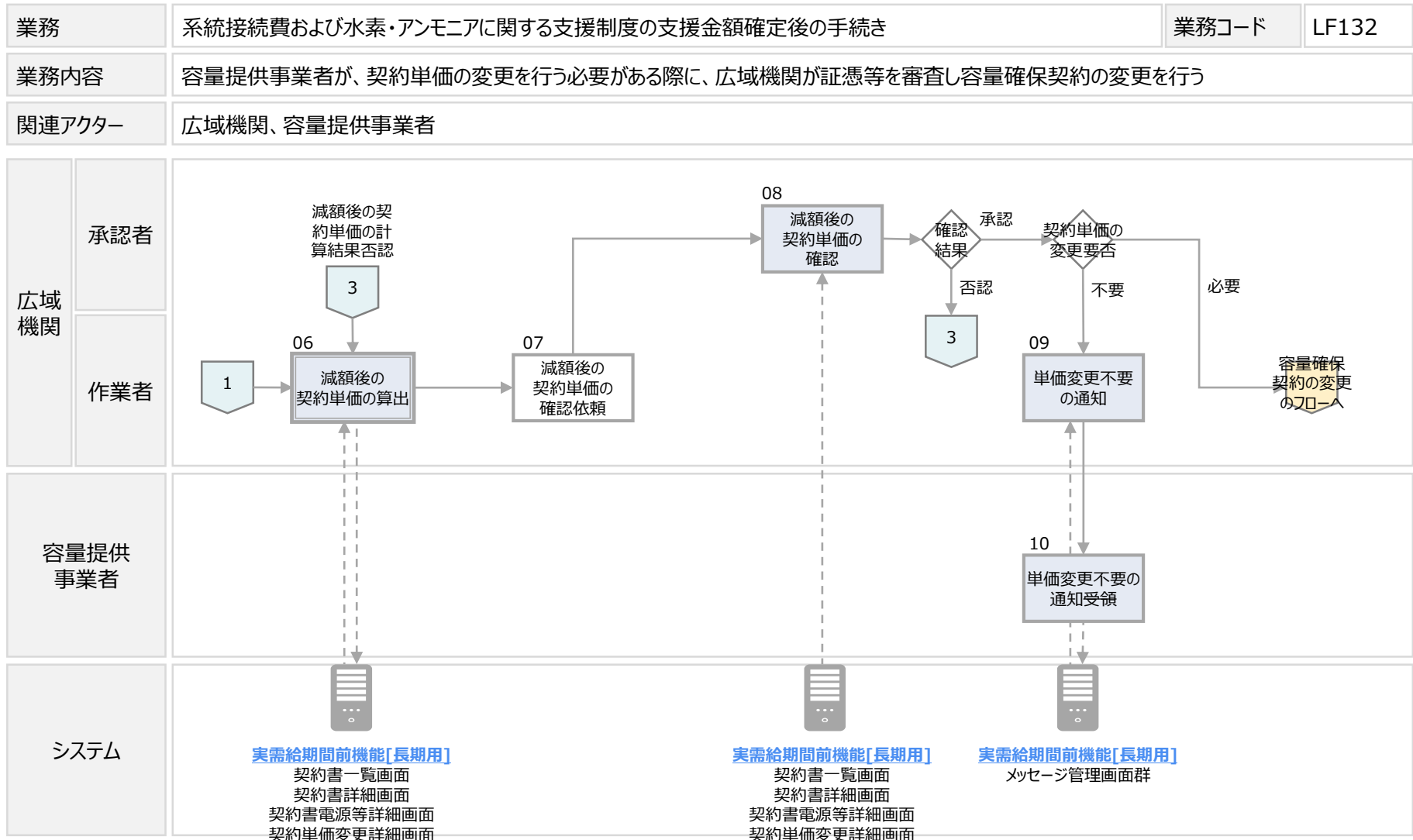
凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー：登録情報の変更 系統接続費および水素・アンモニアに関する支援制度の支援金額 確定後の手続き（3/3）

157

凡例  システム化対象  業務仕様書の対象



業務仕様書：登録情報の変更

系統接続費および水素・アンモニアに関する支援制度の支援金額 確定後の手続き

業務		系統接続費および水素・アンモニアに関する支援制度の支援金額確定後の手続き	業務コード	LF132-01
プロセス	名称	契約単価の変更申請提出		
	概要	容量提供事業者が契約単価の変更に係る証憑を提出する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		容量提供事業者が提出する契約単価確定に係る証憑の定義		

契約単価の変更が必要となる場合、変更事由に応じて容量提供事業者は確定情報が確認できる証憑を提出する
 変更事由が「水素・アンモニアの価格差に着目した支援制度および拠点整備支援制度の支援金額の確定」の場合は、電源等情報変更申込画面からの証憑提出も合わせて実施する

変更事由	契約単価の変更が必要となるケース	提出する証憑	提出期限
系統接続費の確定	実際の系統接続費が、応札価格に織り込んだ系統接続費の見積り額よりも低くなる場合	✓ 確定した系統接続費が確認できる証憑 例)請求書等 ✓ 応札フォーマット(応札時提出)	制度適用期間前年度 1月末（確定次第提出）
水素・アンモニアの価格差に着目した支援制度および拠点整備支援制度の支援金額の確定	水素・アンモニアの価格差に着目した支援制度および拠点整備支援制度の支援金額が支援予想金額よりも高くなった場合	✓ 確定した水素・アンモニアの価格差に着目した支援制度および拠点整備支援制度の支援金額が確認できる書類 例) 支援決定通知書等(金額の記載がある書類) ✓ 応札フォーマット(応札時提出)	

業務仕様書：登録情報の変更

系統接続費および水素・アンモニアに関する支援制度の支援金額

確定後の手続き

業務	系統接続費および水素・アンモニアに関する支援制度の支援金額確定後の手続き		業務コード	LF132-02
プロセス	名称	契約単価の変更申請書類確認		
	概要	広域機関(作業者)が、契約単価の変更に係る書類の不備を確認する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		容量提供事業者が提出した書類の確認観点		

広域機関(作業者)は以下観点で容量提供事業者が提出する契約単価を変更する変更事由を証する書類を確認する

【審査後の対応】

- ① 提出書類に誤りがある場合：再度提出を依頼する
- ② 契約変更が不要の場合：契約単価の変更が不要である旨を容量提供事業者へ通知し、以降の対応は不要

変更事由	提出する証憑の確認	契約単価の変更要否の確認
系統接続費の確定	確定した系統接続費が確認できる証憑が提出されているか 例)請求書等	実際の系統接続費が、応札価格に織り込んだ系統接続費の見積り額を下回っているか
水素・アンモニアの価格差に着目した支援制度および拠点整備支援制度の支援金額の確定	水素・アンモニアの価格差に着目した支援制度および拠点整備支援制度の支援の確定および支援金額が確認できる証憑が提出されているか 例) 支援決定通知書等(金額の記載がある書類)	水素・アンモニアの価格差に着目した支援制度および拠点整備支援制度の支援金額が支援予想金額を上回っているか

業務仕様書：登録情報の変更

系統接続費および水素・アンモニアに関する支援制度の支援金額 確定後の手続き

業務		系統接続費および水素・アンモニアに関する支援制度の支援金額確定後の手続き	業務コード	LF132-06
プロセス	名称	減額後の契約単価の算出		
	概要	広域機関(作業者)が、減額変更となる契約単価を計算する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		契約単価の再計算に係る算定方法		

事業者が提出した系統接続費、水素・アンモニアの価格差に着目した支援制度および拠点整備支援制度の支援金額の確定情報および応札時の応札フォーマット情報をもとに減額後の単価を算出する。

契約単価算定諸元

応札電源情報		
	電源等識別番号	0123456789
	発電端設備容量	850,000kW
	所内電力容量(Trロス分含む)	5000kW
A	自家消費等※に供する容量	10,000kW
B	送電端設備容量	835,000kW
	期待容量	830,450kW
	応札容量	830,450kW
	制度適用期間	20年
C	応札容量×制度適用期間	16,609,000kW

※「自家消費」「自己託送」「特定供給」「特定送配電事業者の利用」「FIT/FIP適用」

費目内訳情報		
D	系統接続費 応札価格	77円/kW/年
E	系統接続費(応札時)	1,295百万円
F	系統接続費(確定時) ※	1,285百万円
G	建設費 応札価格	8,309円/kW/年
H	建設費(応札時)	139,661百万円
I	補助金(応札時)	600百万円
J	補助金(確定時) ※	700百万円
K	契約単価	33,331円/kW/年

※容量提供事業者から入手した確定情報
その他項目は応札時の応札フォーマットを参照

減額後契約単価算定式

	設備全体の固定費(L)	応札価格に参入する固定費(M)	応札価格(N)	系統接続費 単価減額分(O)
系統接続費	L=F	$M=L \times B / (A+B)$	$N=M/C$	$O=D-N$
	1,285百万円	1,270百万円	76円/kW/年	1円kW/年
	設備全体の固定費(L')	応札価格に参入する固定費(M')	応札価格(N')	建設費費 単価減額分(O')
建設費	$L'=(H-(I-J))$	$M'=L' \times B / (A+B)$	$N'=M'/C$	$O'=D-N'$
	139,561百万円	137,909百万円	8,303円/kW/年	6円kW/年

減額後の単価

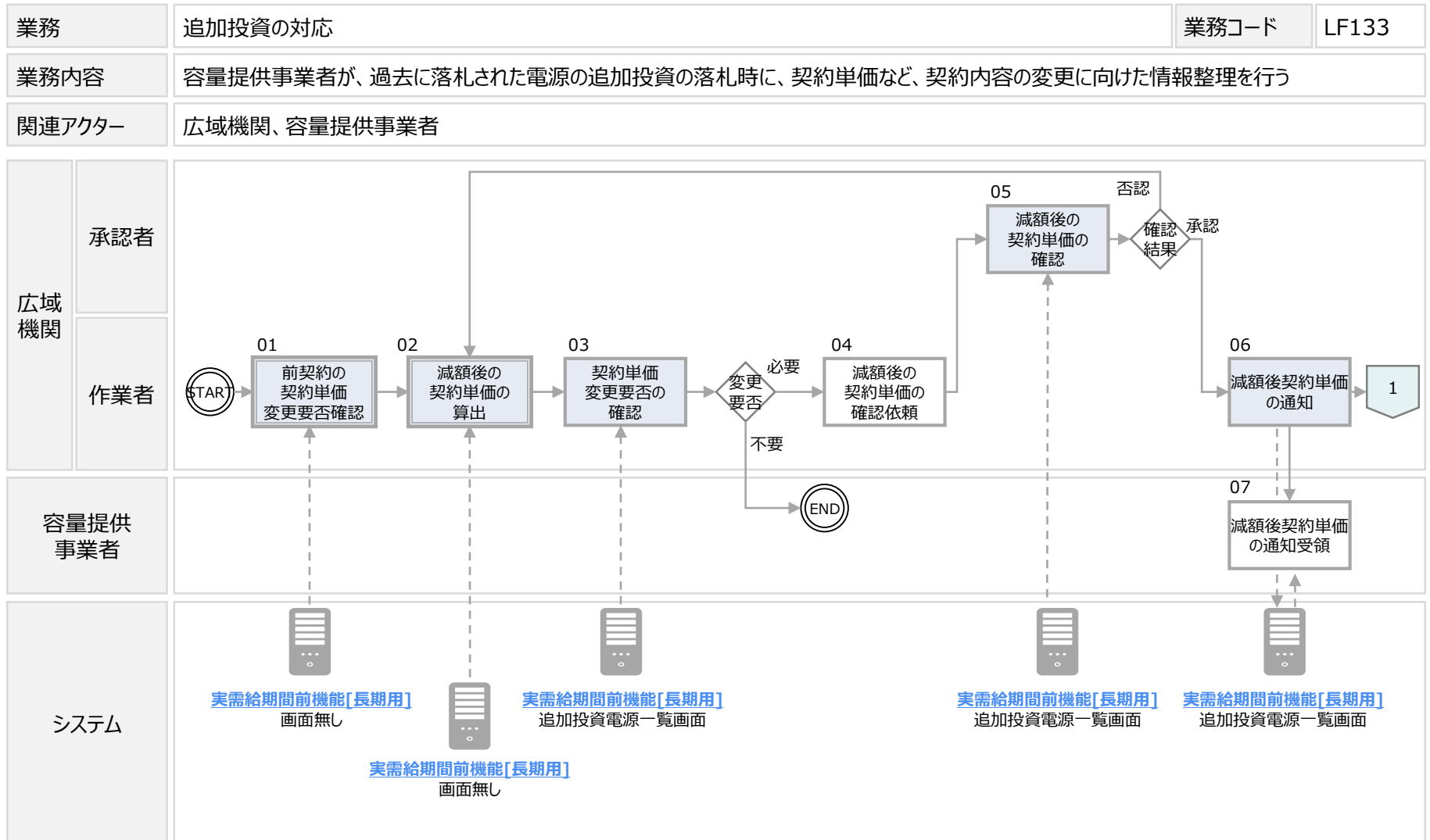
$P=K-(O+O')$

33,324円/kW/年

業務詳細フロー：登録情報の変更 追加投資の対応（1/2）

161

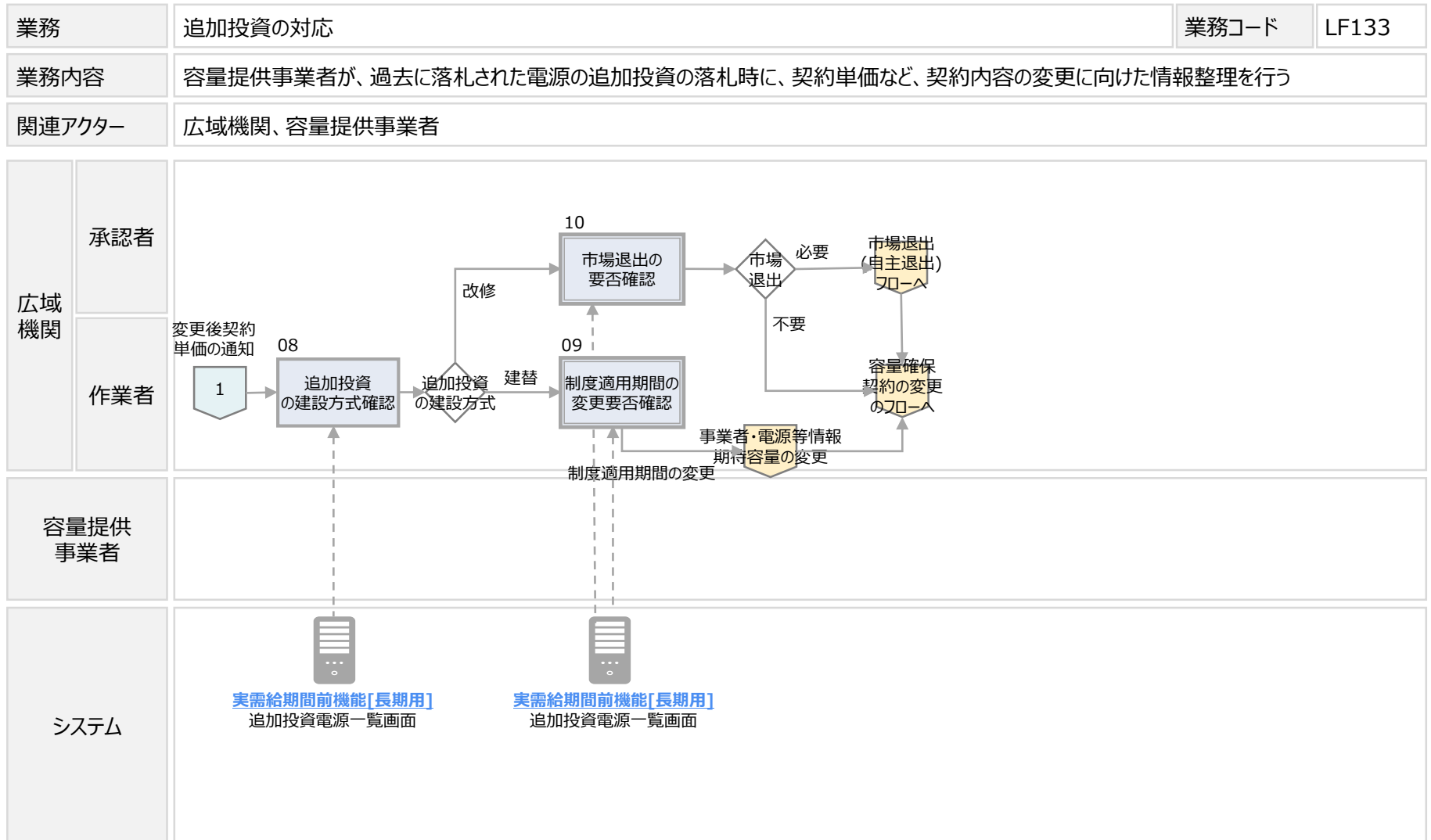
凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務詳細フロー：登録情報の変更 追加投資の対応（2/2）

162

凡例  システム化対象  業務仕様書の対象

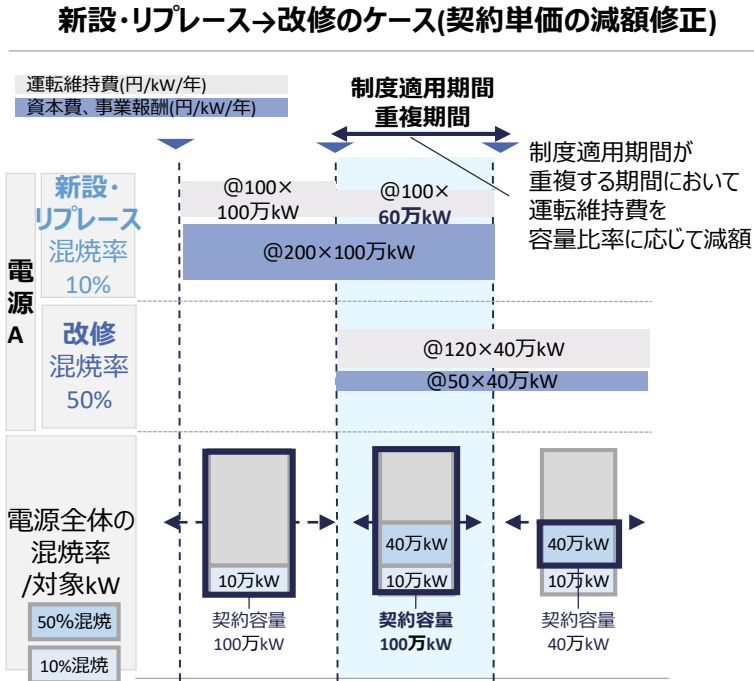


業務仕様書：登録情報の変更
追加投資の対応

業務		登録情報の変更(追加投資の対応)	業務コード	LF133-01
プロセス	名称	前契約の契約単価変更要否確認		
	概要	広域機関(作業者)が、追加投資の落札に伴う、前契約の契約単価の変更要否を確認する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		前契約と、追加投資の建設方式の組み合わせに応じて契約単価の変更要否を確認する		

前契約と追加投資の建設方式の組み合わせに応じて、契約単価の変更が必要か確認する
契約単価の変更が必要な場合は、「減額後の契約単価の算出」にて減額後の契約単価を算出に進む

No.	建設方式の組み合わせ			前契約に対する契約の変更内容
	前契約の内容	追加投資の内容		契約単価
		建設方式	建て替え方法	
1	新設・リプレイス	改修	－	重複する期間の運転維持費を容量比率に応じて減額
2		建替	スクラップ&ビルド	前契約の電源スクラップに伴い運転維持費分が減額
3			ビルド&スクラップ	前契約の電源スクラップに伴い運転維持費分が減額
4	既設火力の改修	改修	－	－
5		建替	スクラップ&ビルド	前契約の電源スクラップに伴い運転維持費分が減額
6			ビルド&スクラップ	前契約の電源スクラップに伴い運転維持費分が減額



業務仕様書：登録情報の変更
追加投資の対応

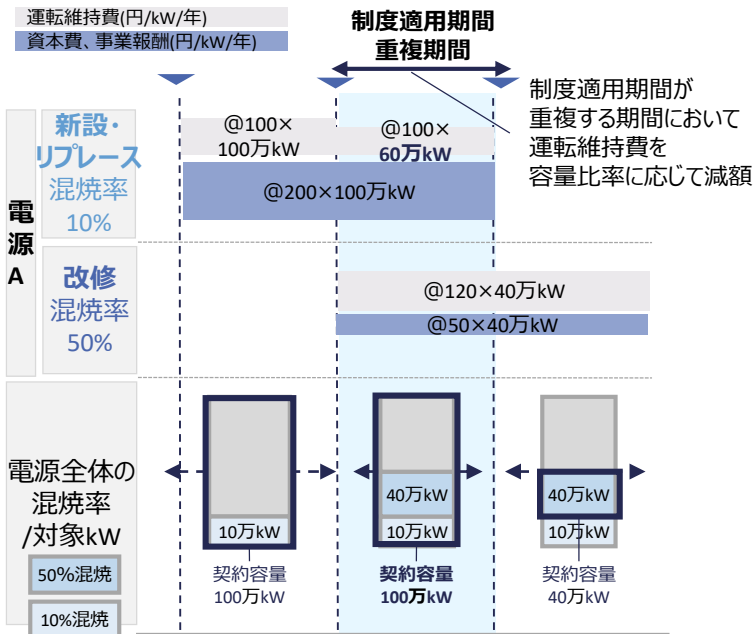
業務		登録情報の変更(追加投資の対応)	業務コード	LF133-02
プロセス	名称	減額後の契約単価の算出		
	概要	広域機関(作業者)が、前契約の契約単価を減額調整する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		広域機関(作業者)が、前契約の契約単価の変更対象の減額後の契約単価を算定する		

前契約と追加投資の建設方式の組み合わせに応じて、契約単価の変更が必要な場合、監視等委員会より応札フォーマットの費目情報を入手のうえ以下の考え方に基づき契約単価を調整のうえ容量確保契約金額を算出する

制度適用期間が重複する期間における容量確保契約金額の考え方

新設・リプレース ↓ 改修	①契約単価を追加投資との容量比率に応じて契約単価を減額 ($@100\times^1\times60\text{万kW}\times^1 + @200\times100\text{万kW} = @260\times^2\times100\text{万kW}$) ※¹改修に伴う市場退出の場合、退出分で容量は減じるがペナルティを科さない退出のため単価で総額が退出前と変わらないよう調整 例) 改修後に90万kWに減少したケースの単価($@120\times50\text{万kW}$) ※²追加投資との容量比率で契約単価が@300から@260に減額 ②容量確保契約金額の算出(契約単価×契約容量 = 容量確保契約金額) $@260\times100\text{万kW} = 26,000\text{万円/kW/年}$
	新設・リプレース ↓ 建替 ①容量確保金を0に減額(運転終了から建て替え後の電源運開まで) ②前契約の運転維持費を除く契約単価に減額(建て替え後電源運開以降) ($@100\times100\text{万kW} + @200\times100\text{万kW} = @200\times100\text{万kW}$) ③容量確保契約金額の算出(契約単価×契約容量 = 容量確保契約金額) $@200\times100\text{万kW} = 20,000\text{万円/kW/年}$

新設・リプレース→改修のケース(契約単価の減額修正)



業務仕様書：登録情報の変更
追加投資の対応

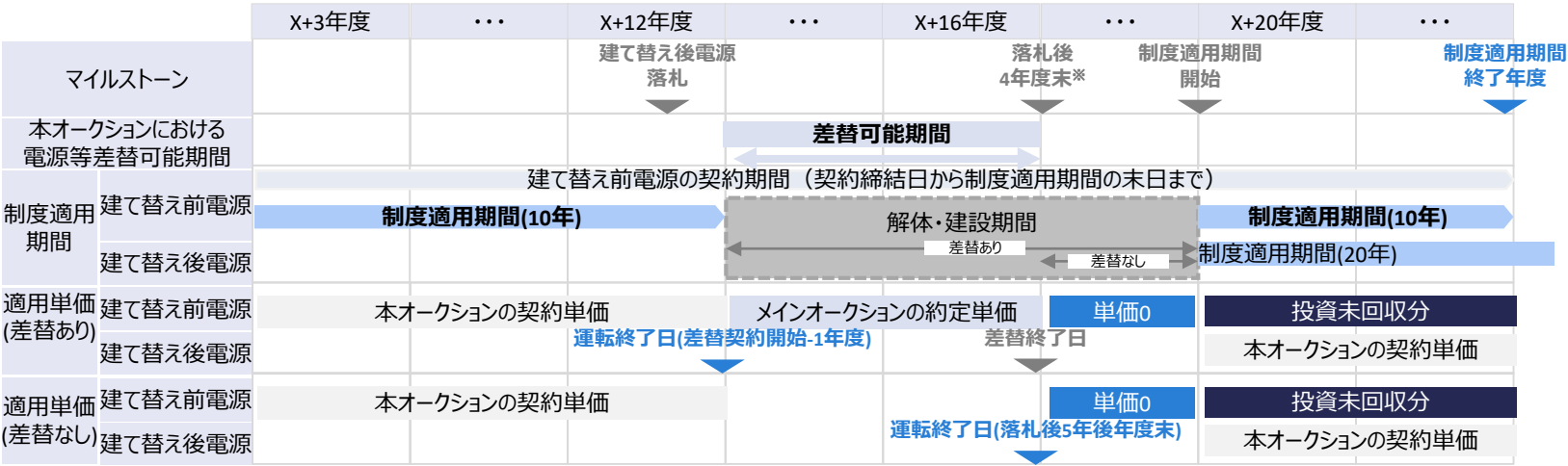
業務		登録情報の変更(追加投資の対応)	業務コード	LF133-09
プロセス	名称	制度適用期間変更要否の確認		
	概要	広域機関(作業者)が、制度適用期間の変更要否を前契約と追加投資の建設方式より判断し、容量提供事業者へ通知する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		広域機関(作業者)が、制度適用期間の変更要否を前契約と追加投資の建設方式より判断し、容量提供事業者へ通知する		

追加投資の建設方式及び建て替え方法を確認し、建て替え(スクラップ&ビルド)の場合、「運転終了日」に関して、容量提供事業者へ参加登録情報の変更を実施するよう通知する

➤ 運転終了日：建て替え後電源の落札から5年後年度末もしくは差替がある場合は、差替契約開始の前年度末が運転終了日となる(約款第4条1項)

【運転終了日が変更となる建設方式の組み合わせ】

前契約の内容	追加投資の内容	
	建設方式	建て替え方法
新設・リプレース	建て替え	スクラップ&ビルド
既設火力の改修		

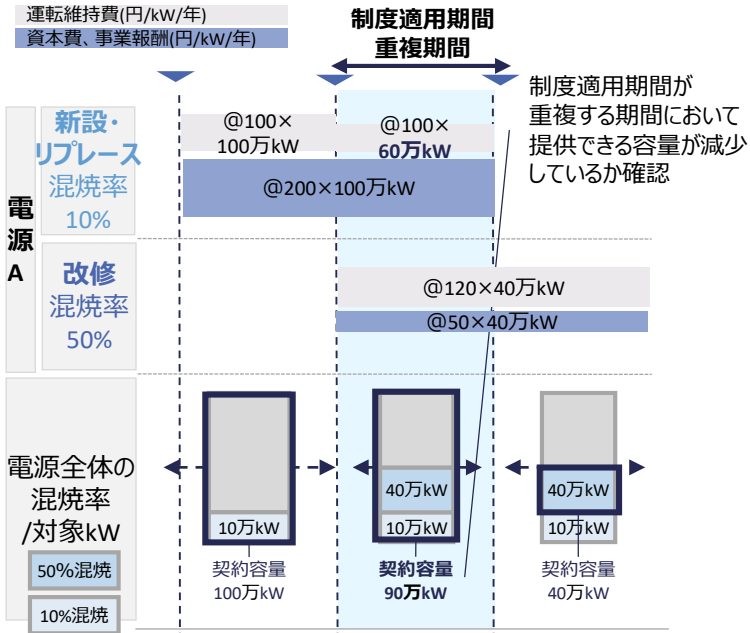


業務仕様書：登録情報の変更
追加投資の対応

業務		登録情報の変更(追加投資の対応)	業務コード	LF133-010
プロセス	名称	市場退出要否の確認		
	概要	広域機関(作業者)が、市場退出の要否を確認する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		広域機関(作業者)が、前契約と追加投資の建設方式が新設・リプレースから改修の場合、提供できる容量を確認する		

脱炭素化ロードマップをもとに建設方式を確認し、前契約と追加投資の建設方式が新設・リプレースから改修の場合、契約容量を比較・確認し、契約容量の一部が提供できない場合、市場退出のフローへ連携する

No.	建設方式の組み合わせ		前契約に対する契約の変更内容	
	前契約の内容	追加投資の内容		契約容量
		建設方式	建て替え方法	
1	新設・リプレース	改修	—	改修後に供出できる契約容量が減少している場合のみ、市場退出
2		建替	スクラップ&ビルド	—※ ¹
3			ビルド&スクラップ	—※ ¹
4	既設火力の改修	改修	—	—
5		建替	スクラップ&ビルド	—
6			ビルド&スクラップ	—

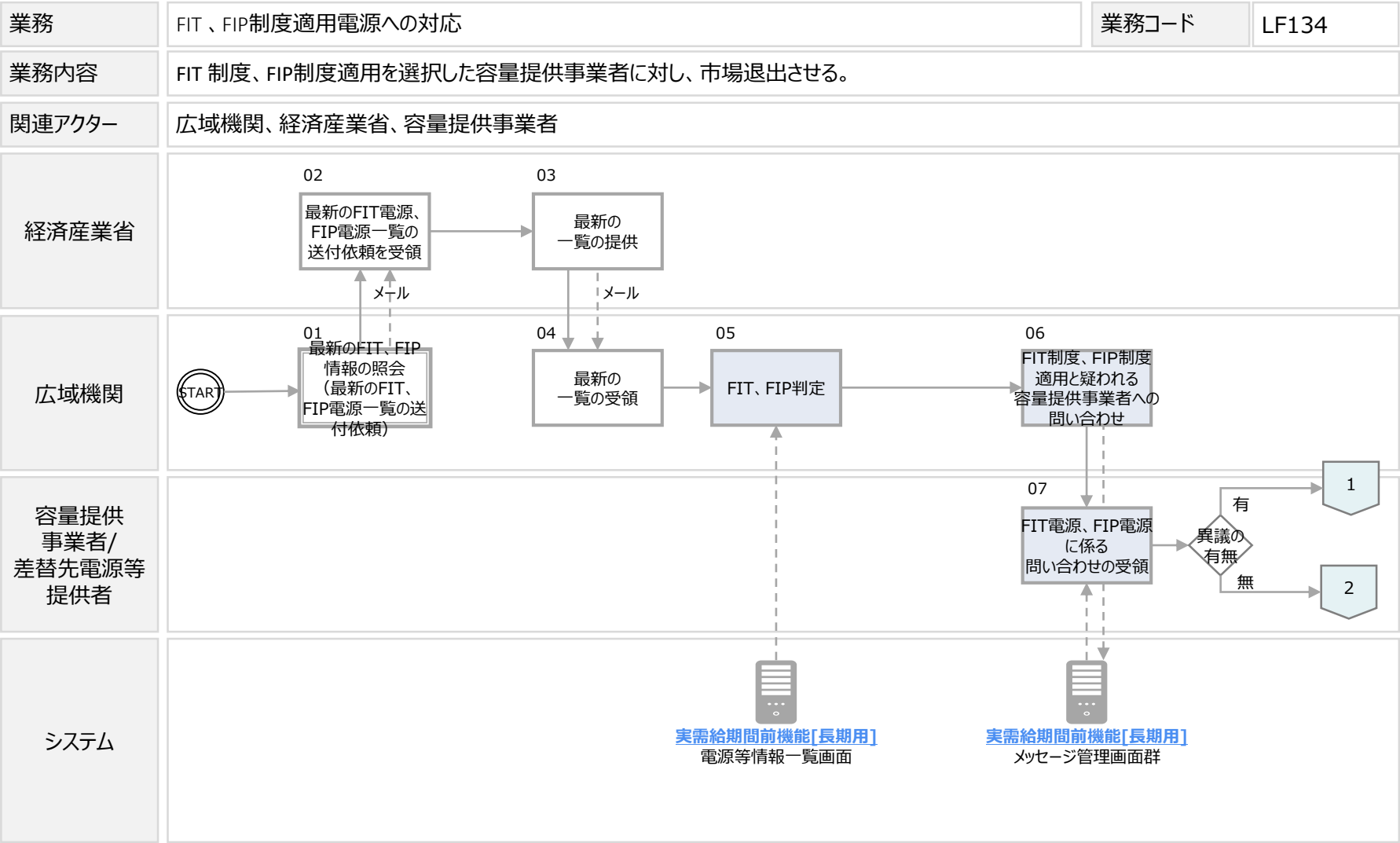


※¹：前契約に基づく電源がスクラップに伴い存在しないことにより、前契約の容量確保契約金額から運転維持費が支払われない。資本費分は前契約契約締結時の契約容量に基づいて支払われるため、前契約の容量は変更が不要と整理

業務仕様書：登録情報の変更

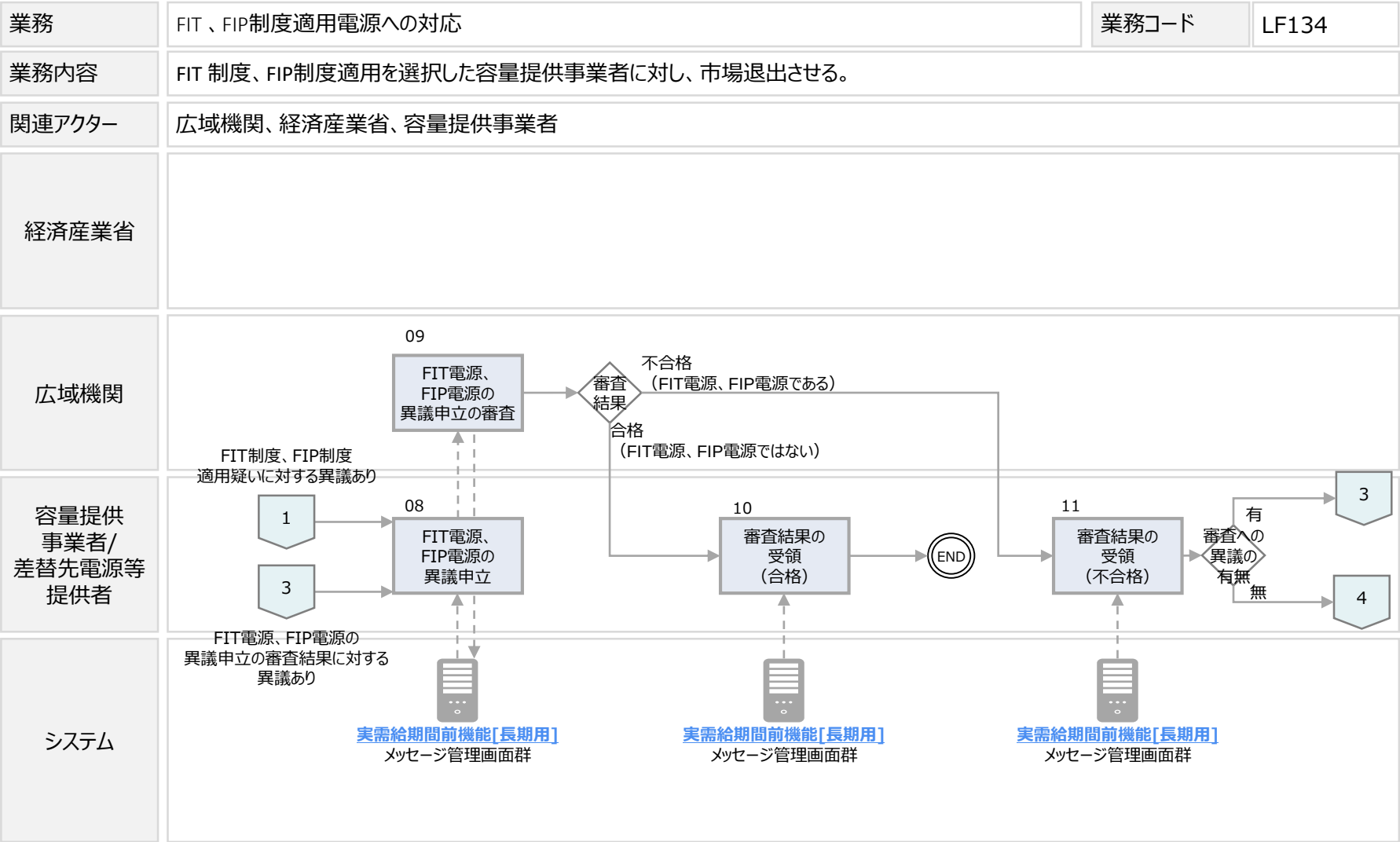
FIT、FIP制度適用電源への対応（1/3）

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務仕様書：登録情報の変更
FIT、FIP制度適用電源への対応（2/3）

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象



業務仕様書：登録情報の変更

FIT、FIP制度適用電源への対応（3/3）

凡例 システム化対象 業務仕様書の対象

業務	FIT、FIP制度適用電源への対応	業務コード	LF134
業務内容	FIT 制度、FIP制度適用を選択した容量提供事業者に対し、市場退出させる。		
関連アクター	広域機関、経済産業省、容量提供事業者		
経済産業省			
広域機関	FIT制度、FIP制度適用疑いに対する異議なし 2 4 12 13 14 15 END FIT 制度、FIP制度適用した容量提供事業者の確定 電源等情報のFIT、FIP関連情報の登録 FIT、FIP制度適用電源の確定によるFIT、FIP関連情報登録の通知 市場退出(強制退出)のフロー		
容量提供事業者/ 差替先電源等提供者	FIT電源、FIP電源の異議申立の審査結果に対する異議なし		
システム	実需給期間前機能[長期用] 電源等情報一覧画面 電源等情報詳細画面 電源等情報変更申込画面 電源等情報変更申込確認画面 電源等情報申込完了画面 電源等情報審査画面 電源等情報審査詳細画面 実需給期間前機能[長期用] メッセージ管理画面群		

最新のFIT情報の照会

広域機関より、経済産業省資源エネルギー庁の所管課に対して、四半期毎（4月、7月、10月、1月）に、FIT、FIP電源情報（電源毎の買取期間、FIT、FIP認定ID、バイオマス比率など）の送付を依頼する。

広域機関は、経済産業省より受領したFIT、FIP電源情報と、事業者の電源等情報に登録した情報（FIT、FIP認定ID、特定契約の終了年月、バイオマス比率など）を突合（P）し、FIT 制度、FIP制度適用が疑われる電源を抽出、確定する。

業務仕様書：登録情報の変更 FIT、FIP制度適用電源への対応

171

業務		FIT、FIP制度適用電源への対応	業務コード	LF134-12
プロセス	名称	FIT 制度、FIP制度を適用した容量提供事業者の確定		
	概要	広域機関が、FIT 制度、FIP制度を適用した容量提供事業者を確定する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		FIT 制度、FIP制度を適用した容量提供事業者確定および市場退出までの流れを記載		

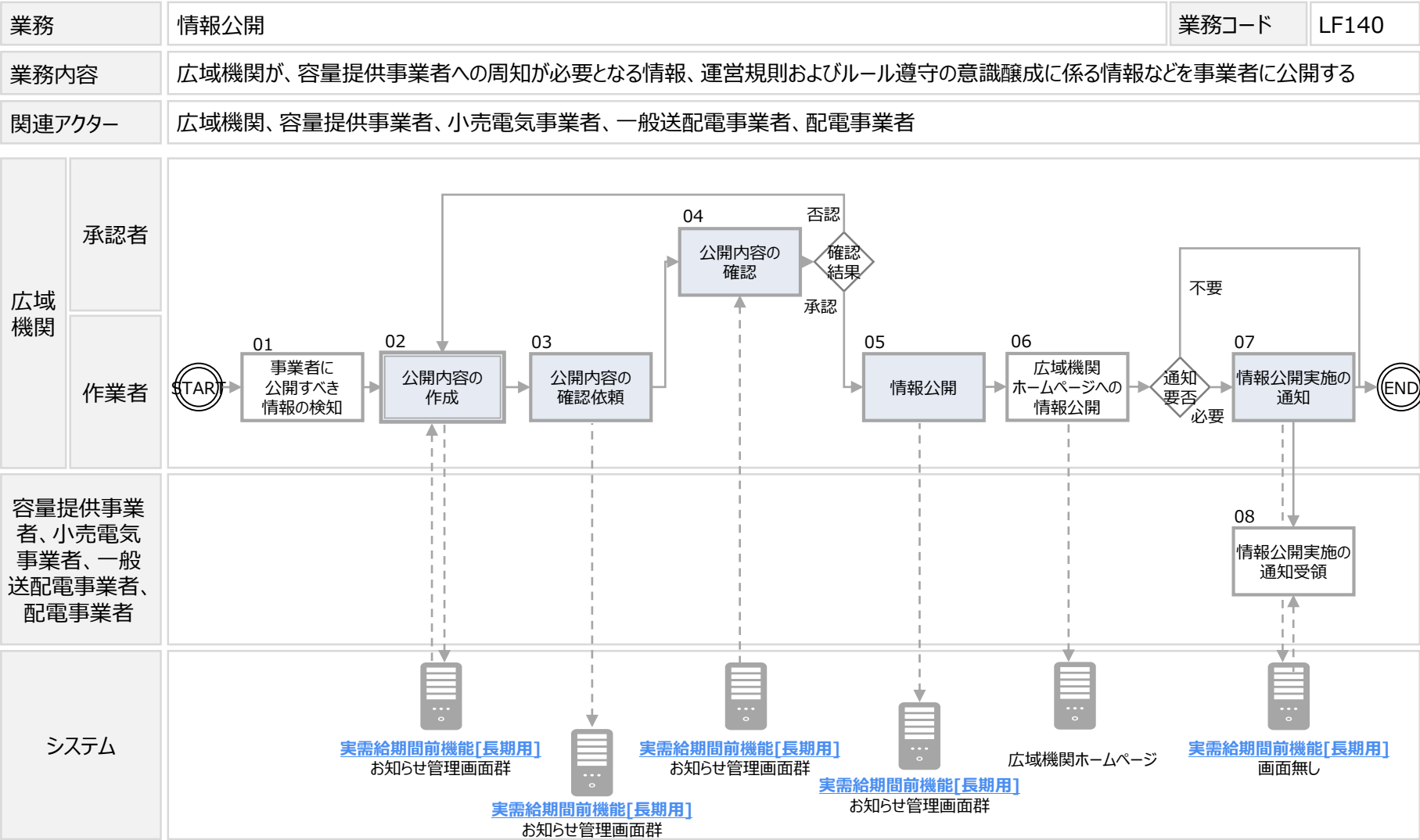
FIT 制度、FIP制度を適用した容量提供事業者の確定

広域機関は、FIT、FIP判定を審査者および承認者で分担して実施し、容量提供事業者への問い合わせ、異議申立の審査を経て、FIT 制度、FIP制度を適用した容量提供事業者を確定する。広域機関は、電源等情報のFIT、FIP関連情報（FIT/FIP 認定 ID、特定契約の終了年月）を登録し、容量提供事業者ないし差替先電源等提供者にその旨メールで通知の上、当該FIT、FIP電源について、落札容量の全量を市場退出させる。

LF14

情報公開

凡例  システム化対象  業務仕様書の対象



業務		情報公開	業務コード	LF140-02
プロセス	名称	公開内容の作成		
	概要	広域機関(作業者)が、事業者へ公開すべき情報について、公開する内容を作成する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		公開対象情報一覧		

事業者に公開すべき以下の情報の公開内容を作成する

業務	業務概要	分類	公開事項	
		小分類	項目	詳細
情報公開	容量確保契約期間中に業務を実施するにあたり、広く事業者にとって必要となる情報を広域機関から定期的もしくは都度おこなう情報提供	運営ルール	容量市場ルール・マニュアル	改定された容量市場ルール・マニュアル、適用開始時期
		運営ルールの履行状況	未払いの事業者	経済的ペナルティ未払いの事業者名、容量抛入金未払いの事業者名
			ペナルティ対象の事業者	経済的ペナルティ、市場退出ペナルティ、解除ペナルティが科される事業者名

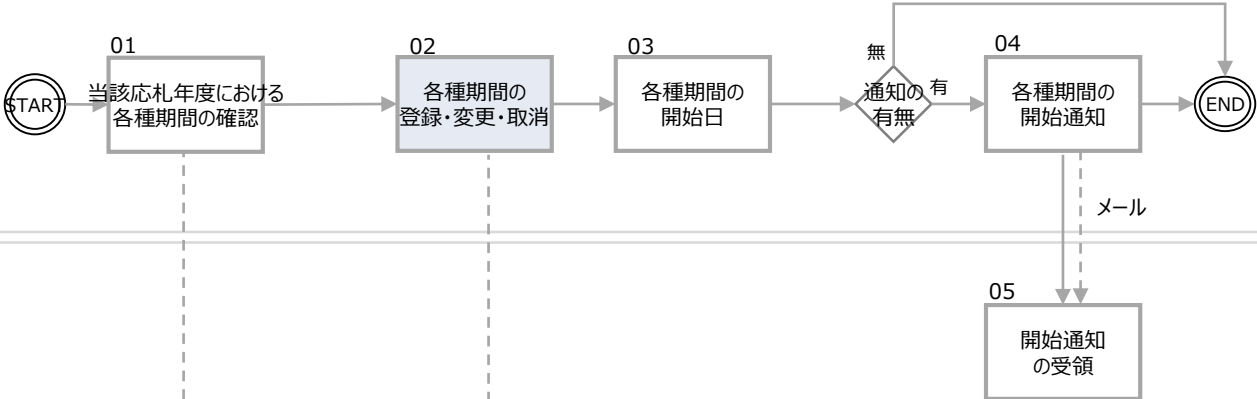
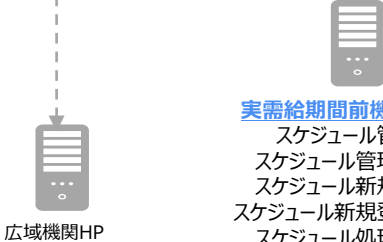
LF15

システム運用管理

業務フロー：システム運用管理

スケジュール管理（各種期間の登録・変更・取消）

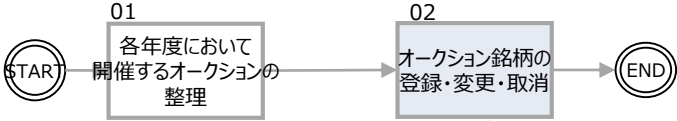
凡例  ツール等対応検討  業務仕様書の対象

業務	スケジュール管理（各種期間の登録）	業務コード	LF150
業務内容	広域機関が、各種情報の登録・変更・削除が可能な期間を設定する。		
関連アクター	広域機関、容量提供事業者		
広域機関	 <pre>graph LR; START((START)) --> 01[01 当該応札年度における各種期間の確認]; 01 --> 02[02 各種期間の登録・変更・取消]; 02 --> 03[03 各種期間の開始日]; 03 --> 04{通知の有無}; 04 -- 有 --> 04; 04 -- 無 --> 04; 04 --> END((END)); 04 -.-> 05[05 開始通知の受領]; 05 -.-> 04;</pre>		
容量提供事業者			
システム・ツール	 広域機関HP 実需給期間前機能[長期用] スケジュール管理画面 スケジュール管理詳細画面 スケジュール新規登録画面 スケジュール新規登録確認画面 スケジュール処理完了画面 スケジュール変更画面 スケジュール変更確認画面 スケジュール取消画面 スケジュール処理完了画面		

業務フロー：システム運用管理

銘柄マスタ管理（各種期間の登録・変更・取消）

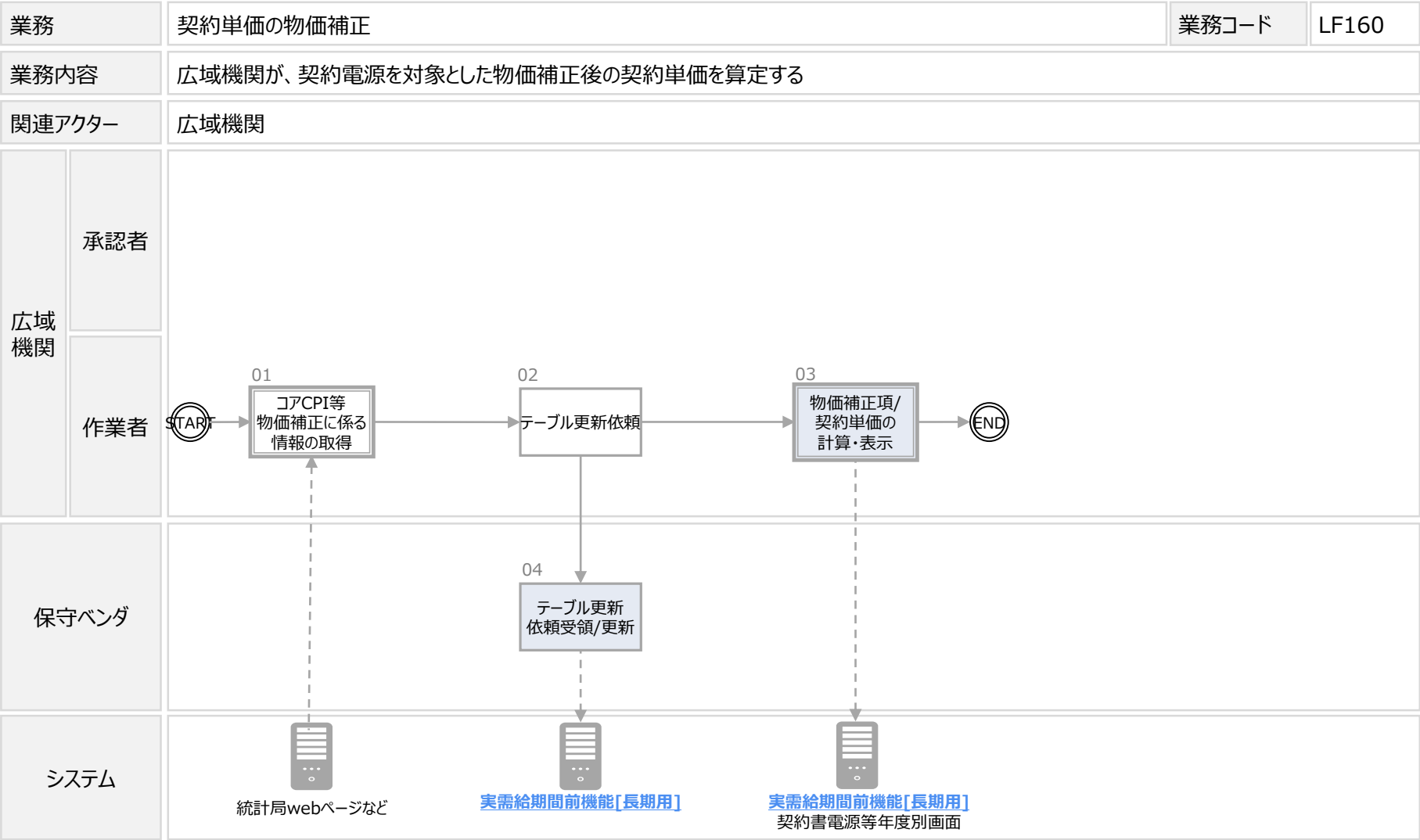
凡例  ツール等対応検討  業務仕様書の対象

業務	銘柄マスタ管理	業務コード	LF150
業務内容	広域機関が、オークション銘柄情報の登録・変更・削除を行う。		
関連アクター	広域機関、容量提供事業者		
広域機関			
容量提供事業者			
システム・ツール	 <u>実需給期間前機能[長期用]</u> 銘柄マスタ管理画面 銘柄マスタ管理詳細画面 銘柄マスタ新規登録画面 銘柄マスタ新規登録確認画面 銘柄マスタ処理完了画面 銘柄マスタ変更画面 銘柄マスタ変更確認画面 銘柄マスタ取消画面 銘柄マスタ処理完了画面		

LF16

契約単価の物価補正

凡例  システム化対象  業務仕様書の対象



業務		契約単価の物価補正	業務コード	LF160-01
プロセス	名称	コアCPI情報の取得		
	概要	広域機関（作業者）は、容量確保契約金額（年額）算定対象年度におけるコアCPI情報を、統計局より取得する		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		コアCPI情報の取得先と取得時期		

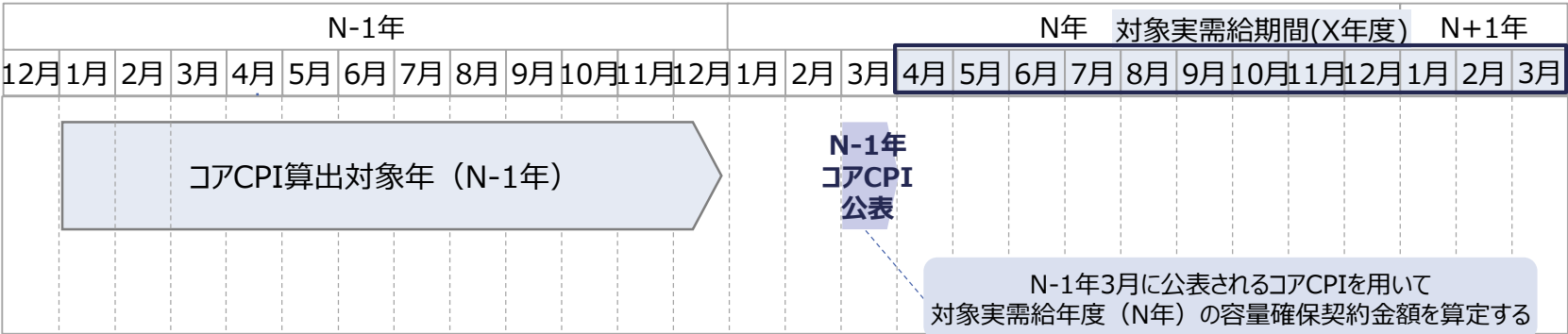
<取得先>

コアCPIは総務省・統計局の公表している資料より取得する
※年平均の「生鮮食品を除く総合」の値が該当

<取得時期>

コアCPIは、コアCPI算出対象年の翌年3月頃に公表されるため、同月に取得する

コアCPIの算出対象年・公表時期・対象実需給期間との関係



業務		契約単価の物価補正	業務コード	LF160-03
プロセス	名称	契約単価の物価補正		
	概要	広域機関（作業者）は、対象実需給年度前年のコアCPIを応札年度前年のコアCPIで除した値を算定し、契約単価に乗算することで物価補正を行う		
関連アクター		広域機関、容量提供事業者		
当仕様書の記載内容		物価補正の算定要素・算定式		

物価補正に用いる比率（以下「物価変動」）は、以下の算定式により算定する。物価補正の桁数は、13桁保持することとする。

算定式

物価変動

=

対象実需給年度前年の消費者物価指数（コアCPI）

応札年度前年（N-1年）の消費者物価指数（コアCPI）

物価変動算定の概要

